

医療機関用

近森病院

地域医療
連携ガイド

2024年度版



命を救う。命をつなぐ。

CHIKAMORI
HEALTHCARE GROUP

近森病院

近森病院 消化器外科

主任部長 塚田 暁

(地域医療連携センター長)

おの肛門科・胃腸科・外科
院長 小野 誠吾 先生

ご挨拶

いつも近森病院との地域医療連携にご協力いただきありがとうございます。

今年も近森病院地域医療連携ガイドの2024年度版を作成しました。

2024年4月から始まりました医師の働き方改革では、医師の労働時間の厳格な管理を求められるようになりました。当院ではA基準(時間外労働上限が年960時間以下)を採用しています。労働時間の制限により通常診療や救急医療を制限しないように医師の増員が必須であります。当院では4年前と比較し約30名の常勤医師が増えており、昨年と比較しても4名増員しております。医師不足による診療制限がないように、良い職場環境、良い人材育成、やりがいのある職場を目指しております。

今回の地域医療連携ガイドの更新でも、専門性が高い施設から帰ってきた者、関連大学病院からの派遣交代により各診療科で所属医師の入れ替わりがありました。今年は、昨年まで近森病院初期研修医であった2名が後期研修医として、近森病院でより専門性の高い研修を行っております。

当院の専門外来では、各診療科で多分野にわたり専門性の高い診断、治療、手術などが行われています。この地域医療連携ガイドにはそれぞれの医師の専門分野や取得専門医などの資格を記載しております。また、各診療科の診療実績や最新治療法等の内容も更新されていますのでご参照ください。この連携ガイドを活用していただき、ご紹介いただく際の参考になればと思っております。顔の見える連携を目指し、作成当初から各医師写真入りで掲載しております。引き続きご紹介いただきやすい環境づくりに努めてまいります。

また、直接地域の医療機関の方々とやり取りをする窓口であります、地域医療連携センターの職員のページを設けておりますのでこちらも参考にしてください。

2022年4月に導入した地域の医療機関からの紹介Web予約は、2年経過し認知度もあがっており、非常にご好評をいただいております。インターネットから専門外来の予約をすることが可能で、地域医療連携センターの稼働時間外でも予約を取得できます。まだご利用いただいていない先生方で、ご関心ございましたら地域医療連携センターまで連絡ください。

これからも地域の先生方に選ばれる病院を目指してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、今回の連携ガイドの表紙写真にわたくしが選ばれたとき、地域の先生のお写真は順天堂大学の後輩でもあり、外科の同門でもあるおの肛門科・胃腸科・外科 院長 小野 誠吾先生にお願いしました。ご快諾いただき感謝申し上げます。

2024年6月

近森病院 地域医療連携センター長(消化器外科 主任部長)
塚田 暁



近森病院 地域医療連携ガイド2024年度版 発刊に寄せて

各医療機関の先生方、スタッフの皆さま、いつも近森病院との地域医療連携にご協力いただきありがとうございます。

2023年度は想定外の政治・経済の混乱、新たな国際紛争そして大きな自然災害が起こりました。このように予測できない事態がいつ起こってもおかしくない時代です。できる限りの準備と臨機応変な対抗力が求められています。

我が国の人口推計からは、2025年には国民の5人に1人が後期高齢者となる超高齢社会が到来し、その後2040年に向けて高齢者人口の増加は緩やかになり、現役世代の急減という局面に移行していきます。

しかし、高知県ではすでに高齢者人口の減少は始まっており、労働人口の減少は予測以上に加速しています。十数年前には医師不足から地域医療崩壊が叫ばれ、最近では地域や科の偏在により地域医療提供体制が危ぶまれています。医療職全体を考えると、働き手の急減に伴い医療・介護人材の不足が生じており、医療・介護のSDGsを真剣に考える時期にきています。高知県の実情にあった医療提供体制の構築が求められており、地域医療を維持していく上で大切な体制づくりと人づくりは喫緊の課題です。これからは今まで以上に緊密できめ細かい迅速な連携「アライアンス連携」が必要になってきました。

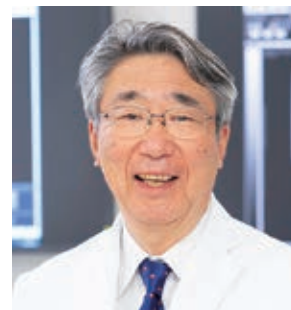
2023年5月8日からは、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に変更されました。いよいよポストコロナ時代の幕開けです。医療機関の役割分担と連携がこれからの最重要課題であることは、今回の診療報酬の改定からも明らかです。今まで以上に、医療連携の進化・深化・真価が問われています。

当院は、開設当初より救急医療を柱として地域医療に貢献してきました。現在では、救命救急センターを中心として、ハートセンター、不整脈センター、脳卒中センター、外傷センター、消化器病センター、腎・透析センター、泌尿器科、画像診断センター、総合心療センターとして多くの患者さんを診療しています。また、高度医療や低侵襲医療にも積極的に取り組んでいます。最近では悪性腫瘍の治療症例数が著しく増加するなど、大きな成果を上げています。これからも「オール近森」で、価値の高い医療を追求していきますので、ご期待ください。

この、「近森病院地域医療連携ガイド2024年度版」には、各医師の専門分野や得意分野、診療への想いなどを記載しています。参考にいただき、医療連携に役立てていただければ幸いです。これからも、顔の見える、信頼される連携を目指して診療をおこなっていきますので、よろしくお願いいたします。

2024年6月

近森病院 院長
川井 和哉



もくじ

	患者さんのご紹介方法	5
	患者紹介 Web予約システムの紹介	6
診療科	循環器内科	7
	消化器内科	19
	脳神経内科	26
	呼吸器内科	30
	感染症内科	33
	糖尿病・内分泌内科	35
	リウマチ・膠原病内科	38
	血液内科	41
	総合内科	44
	消化器病センター	47
	一般外科・消化器外科	48
	呼吸器外科	53
	乳腺外科	55
	形成外科	58
	整形外科	61
	脳神経外科	67
	心臓血管外科	71
	泌尿器科	75
	腎臓内科・人工透析内科	78
	皮膚科	81
	麻酔科	84
	放射線科	87
	救急科	90
化学療法センター	96	
病理診断科	98	
総合心療センター(精神科)	101	
研修医	105	
地域医療連携センター	110	

紹介をお受けすることが可能な医師は、
「近森病院 紹介予約が可能な医師一覧」をご確認ください。

※当該資料は、毎月、最新版を送付させていただきます。

近森病院への 患者さんのご紹介方法



一般的なご紹介の方法です。
診察結果は後日紹介元の医療機関様へご報告いたします。

翌日以降の予約での患者さんのご紹介は…

近森病院紹介予約センター直通FAX 対応時間/9:00~17:00  **088-871-7404**

1 当院まで
申込書と紹介状を
FAXする

「**外来センター診療申込書**」と
「**紹介状**」を紹介予約センターへ
FAXしてください。

※翌日受診のご予約は
前日15:30が締切です

2 患者さんへ
診察予約票をお渡しし、
当日の持ち物をお伝えする




患者さんへ、当院よりお送りする
「**診察予約票**」の切り取り線より下部をお渡しください。
予約日当日は、「**① 紹介状の原本**」「**② 診察予約票**」
「**③ 保険証**」「**④ その他**」をお持ちの上、
外来センターまでお越しくださるよう患者さんまでお伝えください。

外来センター診療申込書は
ホームページからいつでもダウンロードできます。

外来センター診療申込書 近森

検索

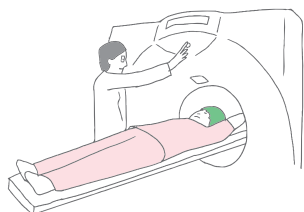
緊急時のご紹介や画像機器利用などは…

近森病院(代表)  **088-822-5231**



当日緊急でのご紹介
24時間対応

「ER救命救急センターへ」と
お申し付けください。



**CT、MRI、RIなどの
画像機器利用**

「画像診断部へ」と
お申し付けください。



精神科へのご紹介

総合心療センターで
対応いたします。

循環器内科
医師直通電話

診療にかかる詳細確認等がございましたら
いつでもお電話ください(24時間対応)

循環器内科(ハートセンター)直通PHS

 **070-5688-5830**



患者紹介Web予約システム

2022年4月より、地域の医療機関様からのWeb予約システムを導入しております！
目の前に患者さんがいながら簡単に予約日と時間を確定できます。

メリット 1

簡易に予約可能

- ① 紹介したい医師を選択
- ② 空いている時間を選択
- ③ 患者さんの名前を入力
- ④ 送信ボタンを押せば完了

メリット 2

24時間365日いつでも予約可能

平日の17時以降や土日に診察している場合でも、翌日や週明けまで調整をお待たせせずに予約を確定できます。



1

医療機関IDを入力
パスワードを入力

2

診療科目を選択

医師を選択

3

カレンダー

タイムテーブル

3営業日以降の予約可能日が表示されます

4

患者氏名を入力

予約確定

お急ぎの場合は、直接連携センターまでご連絡ください。

患者さんをお待たせしません
再度連絡する手間が省けます

紹介 web 予約 >>> をご希望の場合は
地域医療連携センターまでお問合せください。

088-822-5231(代)



ご利用の際には、
専用のログインID、
登録が必要です。

循環器内科

世界標準レベルの医療を、当たり前、そして安全に

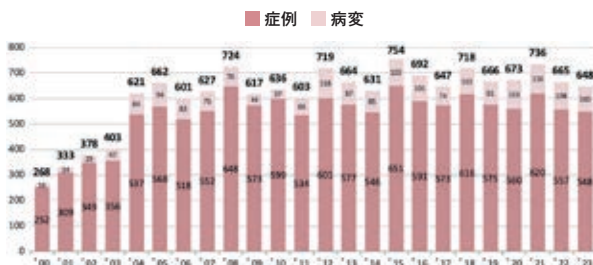
「世界標準レベルの医療を、当たり前」に受けられることが、当科の継承された診療方針です。今回そこに「安全に」を付け加えさせていただきます。

当科における急性心筋梗塞、心不全、冠動脈や末梢動脈のカテーテル治療は全国でも有数の症例数を誇っています。冠動脈カテーテル治療(PCI)、末梢動脈カテーテル治療(EVT)、アブレーション治療、不整脈のデバイス治療(ペースメーカー・ICD・CRT・CRTD)、弁膜症などの心臓の構造異常によって病的状態をきたす構造的疾患(SHD)に対するカテーテル治療(TAVI・WATCHMAN・MitraClip・PFO閉鎖術)において、世界標準レベルの治療を、近森会の理念でもある『患者さん中心の医療』で今後も提供すべく、個々の患者さんにとって何がベストの治療なのかを常に考え、循環器各分野のスペシャリストをそろえて治療にあたっています。

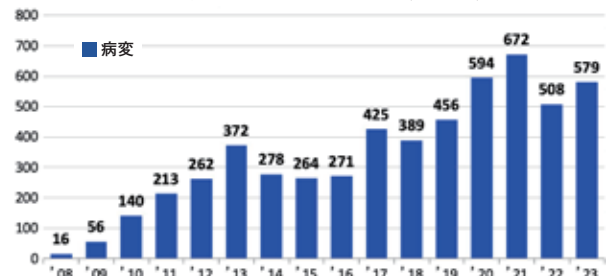
また、24時間体制で患者さんに最適な高度医療を提供するためには、かかりつけ医の先生を起点とした地域医療連携が欠かせません。断らない診療を实践し、地域の皆様・かかりつけ医の先生方に信頼していただける循環器内科を目指していきます。

診療実績

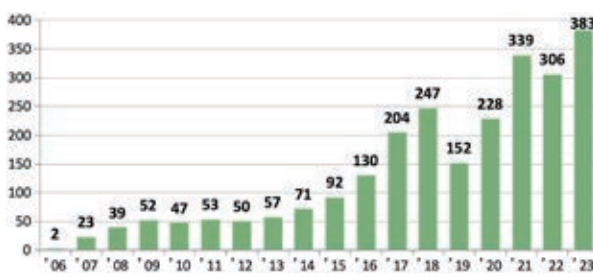
冠動脈カテーテル治療(PCI)



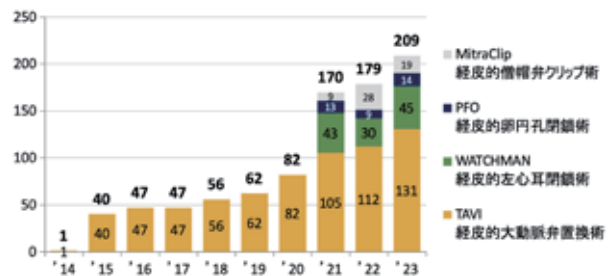
末梢動脈カテーテル治療(EVT)



カテーテルアブレーション治療



SHDカテーテル治療



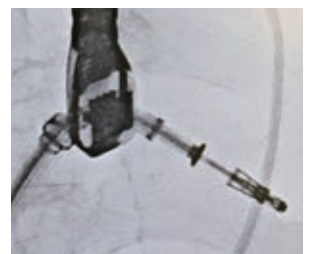
私たちにお任せください!

TAVI／大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁留置術

WATCHMAN／非弁膜症性心房細動患者に対する左心耳閉鎖システム

MitraClip／経皮的僧帽弁接合不全修復術

PFO閉鎖術／卵円孔開存(PFO)による脳梗塞・一過性脳虚血発作に対する経皮的PFO閉鎖術





主任部長
關 秀一 セキ シュウイチ

経歴

- 1992年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
高知医科大学(現高知大学) 老年病科 入局
- 1994年 近森病院 内科
- 1995年 聖路加国際病院 循環器科
- 1998年 近森病院 循環器科内科
- 2002年 近森病院 循環器科内科 科長
- 2010年 近森病院 循環器科内科 部長
- 2023年 近森病院 循環器内科 主任部長

専門分野	循環器内科全般
主に担当する疾患・手技	末梢動脈疾患(特に下肢閉塞性動脈疾患)、冠動脈疾患、高血圧症
趣味	政治経済ウォッチャー
所属学会・認定資格	日本循環器学会・循環器専門医 日本内科学会・総合内科専門医・指導医・認定内科医 浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会・浅大腿動脈ステントグラフト実施医 高知大学医学部臨床教授 日本心血管インターベンション治療学会・専門医 日本老年医学会・老年病専門医・指導医

メッセージ

私は1994年に近森病院で1年間研修後、4年後に再び帰ってきました。その後の四半世紀は近森病院一筋で、カテーテルを用いた血管治療に長年携わってきました。2023年1月1日付で循環器内科主任部長を拝命し、はや1年が経過しました。偉大なる先輩である浜重先生および川井先生から受け継がれてきた近森イズムを、今後も継続発展させて参る所存でございます。

高知県民の高齢化に伴い、多くの併存疾患を抱えた患者さんが増加しております。今日治らない病気は、明日は治してほしいと患者さんは願っています。この願いに応えるためにも、我々はイノベーションを続けながら、“病気を診ずして病人を診る”社会的な視野を持ち、地域の皆さまに信頼していただける循環器内科を目指していきます。今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

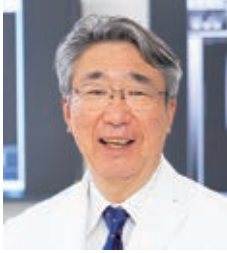
化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



川井 和哉

カワイ カズヤ

院長
兼 ハートセンター長

東京医科大学
(1983年卒業)

専門分野	循環器内科全般、特に虚血性心疾患、弁膜症、心不全など
主に担当する疾患・手技	循環器内科全般、特に虚血性心疾患、弁膜症、心不全など
趣味	若手の育成、ゴルフ、楽しい飲み会
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本循環器学会・循環器専門医・認定FJCS会員 日本心血管インターベンション治療学会・専門医・名誉会員 日本心臓病学会・心臓病上級臨床医(FJCC) European Society of Cardiology Fellow(FESC) 医学博士(東京医科大学-1987年)

メッセージ

循環器専門医である前に、内科医としての視点を忘れないように心がけています。心不全患者の地域医療連携を積極的に推進し、高知を一つのハートチームにすることが目標です。若手が活躍できる場を提供し、多くの若手が集まる循環器梁山泊にしたいと思います。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



中岡 洋子

ナカオカ ヨウコ

部長

高知医科大学(現高知大学)
(1999年卒業)

専門分野	循環器科、内科全般
主に担当する疾患・手技	弁膜症、原因不明脳梗塞、心不全、経食道心エコー図
趣味	玄米など身体に優しい食べもの探し
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医・認定内科医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心エコー図学会・SHD心エコー図認証医・心エコー図専門医 日本超音波医学会・超音波専門医 WATCHMANTレーニング受講完了医 日本心臓病学会 日本心血管インターベンション治療学会 日本心臓リハビリテーション学会 日本腫瘍循環器学会

メッセージ

循環器疾患を中心に、内科全般をみれる医師を目指しています。患者さん、ご家族が心穏やかに毎日を過ごすことが出来るよう努めます。



西田 幸司

ニシダ コウジ

部長

金沢医科大学
(1999年卒業)

専門分野	循環器科、内科全般
主に担当する疾患・手技	心臓カテーテル(PCI)
趣味	スキー、登山、旅行
所属学会・認定資格	日本循環器学会・循環器専門医 日本内科学会・総合内科専門医・指導医・認定内科医 日本心血管インターベンション治療学会・専門医・認定医

メッセージ

「何が出来るか?」ではなく「何をすべきか?」をしっかりと考えた医療を提供します。狭心症、心筋梗塞はおまかせ下さい。質の高い治療をします。



三戸 森児

ミト シンジ

部長
兼 不整脈センター長

広島大学(1999年卒業)

専門分野	不整脈
主に担当する疾患・手技	不整脈、アブレーション、ペースメーカー
趣味	釣り、カーブ
所属学会・認定資格	日本循環器学会・循環器専門医 日本不整脈心電学会・不整脈専門医 WATCHMANTレーニング受講完了医 日本内科学会・認定内科医 日本不整脈心電学会・植込型除細動器/ ペースングによる心不全治療研修完了医

メッセージ

不整脈に対する診療を担当させていただいております。高知の不整脈医療に貢献したいと存じますので、不整脈でお困りの患者様がおられましたら、ご紹介下さい。



今井 龍一郎

イマイ リュウイチロウ

部長

東京医科大学
(2003年卒業)

専門分野	循環器・内科全般
主に担当する疾患・手技	虚血性疾患、末梢動脈疾患
趣味	音楽鑑賞
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医・認定内科医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会・専門医 日本心臓病学会

メッセージ

心臓以外に、末梢動脈疾患に対しても診療しております。間欠性跛行や、重症下肢虚血などでお困りの方に、お力になれればと思います。



渡邊 圭介

ワタナベ ケイスケ

科長

東京医科大学
(1996年卒業)

専門分野	循環器疾患
主に担当する疾患・手技	末梢動脈疾患(下肢閉塞性動脈硬化症など)・虚血性疾患
趣味	ギター
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

外来では主にペースメーカーのfollowをさせていただいております。まずは患者さんとお家族の気持ちを大切に、適切な治療ができるよう地域医療に貢献できればと思います。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



細田 勇人

ホソダ ハヤト

科長

東京医科大学
(2009年卒業)
熊本大学大学院
(2020年修了)

専門分野	循環器一般・虚血性心疾患
主に担当する疾患・手技	虚血性心疾患、心不全
趣味	スポーツ観戦
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・認定内科医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会・専門医 医学博士(熊本大学-2020年) 日本集中治療学会・集中治療専門医 WATCHMANTレーニング受講完了医 MitraClipトレーニング受講完了医 日本心血管インターベンション治療学会・経皮的卵円孔開存閉鎖術実施医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会・TAVI指導医

メッセージ

5年間、国立循環器病研究センターで循環器集中治療を学ぶことができました。患者様をいつもみて下さっている地域の先生方と協力して、高知県の方に少しでもより良い治療を提供できればと思います。いつでも、どんなことでも御相談下さい。よろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



菅根 裕紀

スガネ ヒロキ

科長

高知大学(2012年卒業)

専門分野	心臓弁膜症、構造的な心疾患
主に担当する疾患・手技	TAVI、WATCHMAN、MitraClip
趣味	メダカ飼育、キャンプ、テンカラ釣り
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・認定内科医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会・TAVI指導医 (SAPIEN,Core Valve,Navitor) WATCHMANTレーニング受講完了医 MitraClipトレーニング受講完了医 日本超音波医学会・超音波専門医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会・認定医 エキシマレーザーリード除去術トレーニング受講完了医

メッセージ

大阪の国立循環器病研究センターのCCUで2年間働いていました。1日1日を大切に頑張りますので、よろしくお願いいたします。



松田 剛

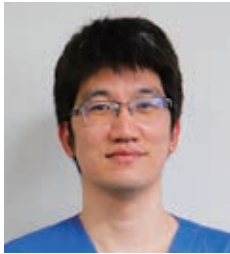
マツダ タケン

獨協医科大学
(2011年卒業)

専門分野	循環器一般、虚血性心疾患
主に担当する疾患・手技	循環器一般、虚血性心疾患
趣味	スポーツ観戦
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・認定内科医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会・認定医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会・TAVI実施医 日本集中治療医学会

メッセージ

地域の先生方と協力し合いながら高知県の医療に貢献していきたいと考えております。宜しくお願い致します。



松田 英之

マツダ ヒデオキ

高知大学(2013年卒業)

専門分野	循環器一般
主に担当する疾患・手技	心不全多職種連携、心臓リハビリテーション、PCI
趣味	テニス、野球観戦
所属学会・認定資格	日本循環器学会・循環器専門医 日本内科学会・認定内科医 日本心血管インターベンション治療学会・認定医 日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション指導士 日本不整脈心電学会・植込み型除細動器／ペースングによる心不全治療研修修了医

メッセージ

尼崎総合医療センターの佐藤先生のもと4年間心不全多職種連携を学んできました。基礎疾患に対する内服治療、カテーテル治療をはじめ、心不全チームによる食事療法、運動療法、在宅調整に取り組んでいます。地域の先生方にご指導いただきながら「心不全パンデミック」に対応したいと思っておりますのでよろしくお願いします。



西村 祐希

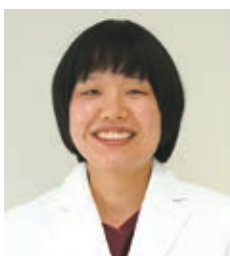
ニシムラ ユウキ

高知大学(2015年卒業)

専門分野	循環器一般
主に担当する疾患・手技	循環器一般、PCI、SHD
趣味	身体を動かすこと
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会・認定医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会・TAVI指導医 WATCHMANトレーニング受講完了医 MitraClipトレーニング受講完了医 日本老年医学会

メッセージ

まずは内科医としてしっかりとした基礎をつくり、循環器内科を専門に、真摯に患者さんと向き合いたいと思います。よろしくお願いします。



岡本 奈緒

オカモト ナオ

高知大学(2015年卒業)

専門分野	循環器一般
主に担当する疾患・手技	循環器一般
趣味	読書、ドラマ鑑賞
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本循環器学会・循環器専門医 日本心エコー図学会・SHD心エコー図認証医 日本超音波医学会 日本心血管インターベンション治療学会

メッセージ

高知生まれ、高知育ちです。高知県の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

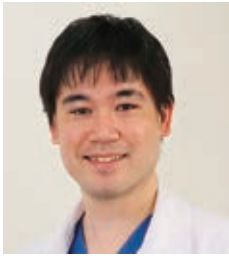
化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



小松 洵也

コマツ ジュンヤ

高知大学(2017年卒業)

専門分野	循環器一般
主に担当する疾患・手技	循環器一般 不整脈(カテーテルアブレーション、ペースメーカー)
趣味	旅行、飛行機(旅客機)、BBQ(インストラクター)
所属学会・認定資格	日本専門医機構・内科専門医 日本循環器学会・循環器専門医 WATCHMANトレーニング受講完了医 レーザーバルーン(HeartLight)アブレーション研修プログラム修了医 ICLSインストラクター JMECCインストラクター 着用型自動除細動器(WCD)処方資格 日本内科学会 日本不整脈心電学会

メッセージ

循環器救急疾患の対応をみんなで頑張っています。不整脈治療を担当しています。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



中山 拓紀

ナカヤマ ヒロキ

高知大学(2019年卒業)

専門分野	循環器疾患を中心に内科全般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	循環器救急、集中治療、心不全、虚血性心疾患、不整脈など
趣味	食べ歩き、旅行、サッカー
所属学会・認定資格	日本循環器学会 日本内科学会 日本心血管インターベンション治療学会 日本不整脈心電学会 日本心臓病学会 日本集中治療学会

メッセージ

国内留学より帰院しました。更にパワーアップしていきたいと思います。



草野 雄己

クサノ タケミ

千葉大学(2019年卒業)

専門分野	循環器全般、特に虚血性心疾患を勉強しています。
主に担当する疾患・手技	循環器内科
趣味	スキー、テニス、旅行
所属学会・認定資格	—

メッセージ

患者様の苦痛や不安を少しでも取り除けるよう、精一杯診療を行ってまいります。



黒川 夢彦

クロカワ ユメヒコ

高知大学(2020年卒業)

専門分野	循環器、内科一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	循環器、内科一般、カテーテル
趣味	運動、ゴルフ、旅行
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

初期研修に引き続き、2022年から近森病院で循環器内科医としてお世話になっています。専門性を高めるとともに、内科医として、患者さまにとって最善の医療を提供できるよう勉強中です。座右の銘は、"In for a penny, in for a pound."です。責任を全うできる医師を目指し努力して参ります。



保地 陽輝

ホチ ハルキ

高知大学(2020年卒業)

専門分野	循環器疾患を中心に内科全般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	循環器疾患全般
趣味	テニス
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

※2024年9月まで
地域医療研修中

淡路島出身で高知大学を卒業しました。日々、他の先生方、スタッフの方に指導していただき、新しいことを学びながら働いています。まだまだ学生の域を抜け出せない自分ですが、少しずつ成長し、高知県の医療を支えられるような医師を目指して頑張っています。趣味はテニスです。患者さんとボールでラリーはできませんが、会話のラリーを続けていきたいと思っています。



山口 宗祥

ヤマグチ ヒロヨシ

高知大学(2020年卒業)

専門分野	循環器疾患、内科疾患全般を勉強しています。
主に担当する疾患・手技	循環器一般
趣味	キャッチボール
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

東京出身、高知大学を卒業しました。関東に戻るか迷った時期もありましたが、高知の方々の温かな心に触れ、高知が好きになり、残ることにしました。近森病院に就職し、日々勉強をさせていただきながら、患者様や他の医療スタッフの皆様との心のキャッチボールを介して、信頼される医師となれるよう、精進して参ります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



桑原 明日香

クラハラ アスカ

東京医科大学
(2020年卒業)

専門分野	循環器内科一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	循環器領域、内科一般など
趣味	ピラティスにはまっています。
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

2024年4月から東京医科大学八王子医療センターより参りました。初めての土地で不慣れなこともあります。一生懸命日々勉強していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



田中 漱一郎

タナカ ソウイチロウ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	循環器領域を中心に内科全般を勉強しています。集中治療にも興味があります。
主に担当する疾患・手技	循環器領域を中心に内科全般を勉強しています。
趣味	お酒、旅行
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会 日本心血管インターベンション治療学会 日本集中治療医学会

メッセージ

2023年度から近森病院の循環器内科医として働き始めました。まだまだ未熟ではありますが、勉強を重ね一つずつできることを増やしていきたいと思っております。患者さんの希望に沿った医療が提供できるよう、日々精進して参ります。温かい目で見ていただけたら幸いです。至らぬ点も多いと思っております。よろしくお願いいたします。



織田 彩花

オダ アヤカ

東京女子医科大学
(2021年卒業)

専門分野	循環器一般
主に担当する疾患・手技	循環器一般、特にSHD、エコーに興味があります。
趣味	読書
所属学会・認定資格	—

メッセージ

2024年度から近森病院へ半年間研修しに参りました。至らない点がたくさんあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



甲斐 陽介

カイ ヨウスケ

北里大学(2021年卒業)

専門分野	循環器一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	不整脈分野に興味があります。
趣味	読書、ゴルフ、サッカー
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

2024年4月より昭和大学病院から赴任してきました。まだまだ未熟者ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



常見 勇太

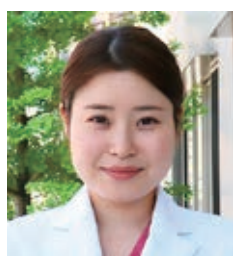
ツネミ ユウタ

順天堂大学(2021年卒業)

専門分野	内科、循環器内科
主に担当する疾患・手技	内科、循環器内科全般
趣味	バスケットボール
所属学会・認定資格	—

メッセージ

東京から近森病院に勉強をしに伺っております。紹介頂いた患者様を誠心誠意診療させていただきます。



橋本 温子

ハシモト アツコ

東京医科大学
(2022年卒業)

専門分野	循環器疾患、内科一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	循環器、内科一般
趣味	旅行、映画鑑賞
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

東京都出身、高知県に来て3年目になりました。まだまだ未熟者ではありますが、精一杯患者さんと向き合い最適な医療を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



山内 涼平

ヤマウチ リョウヘイ

高知大学(2022年卒業)

専門分野	循環器、内科一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	循環器、内科一般
趣味	映画
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本循環器学会

メッセージ

初期研修に引き続き、2024年から循環器内科医として働き始めました。専門性を高めるとともに、内科全般も勉強中です。患者さんの希望に添った診察ができるよう日々精進して参ります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



浜重 直久

ハマシゲ ナオヒサ

内科部長
(社医)近森会 顧問

神戸大学(1976年卒業)

専門分野	虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)
主に担当する疾患・手技	虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)
趣味	旅行、ゴルフ、読書
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本循環器学会・循環器専門医・代表正会員 日本心臓病学会・特別正会員(FJCC) 医学博士(高知医科大学(現高知大学)-1989年)

メッセージ

内科は1つということで、病棟も医局も共有し、毎朝のミーティングや週1回の症例検討、月1回のCPCなどはできるだけ全員で集まり垣根のない医療を心がけるとともに、臨床研修病院として、specialistである前にgeneral physicianでもあるバランスのとれた内科医を育てることも重要と考えています。最近、中堅医師の症例検討やCPCへの出席率の低下が気になるところです。



土居 義典

ドイ ヨシノリ

心筋症研究所 所長
(社医)近森会 顧問

大阪医科大学
(1972年卒業)

専門分野	循環器疾患、とくに心筋症、心不全、虚血性心臓病、高血圧などを専門としています。
主に担当する疾患・手技	心臓病、高血圧症
趣味	教育
所属学会・認定資格	高知大学名誉教授 日本内科学会・功労会員・総合内科専門医・指導医 日本循環器学会・名誉会員(元理事)・循環器専門医 日本老年医学会・名誉会員(元理事)・老年病専門医・指導医 日本心不全学会・名誉会員(元理事) European Society of Cardiology・Fellow(FESC) American Heart Association・Premium Professional Member American College of Cardiology・Fellow(FACC) 医学博士(大阪医科大学-1981年)

メッセージ

毎日の診療の中で、診断や治療に迷うことがあれば、お気軽にご紹介下さい。



深谷 真彦

フカタニ マサヒコ

部長(非常勤)
兼 臨床検査部 顧問

近森オルソ
リハビリテーション病院
長崎大学(1968年卒業)

専門分野	循環器疾患の中で、主に不整脈の診療を担当しています。
主に担当する疾患・手技	頻拍性不整脈の診療
趣味	初心者の域ですが音楽鑑賞、美術鑑賞、旅行
所属学会・認定資格	日本循環器学会・循環器専門医 日本不整脈心電学会・不整脈専門医 日本高血圧学会・高血圧専門医・指導医 日本老年医学会・老年科専門医・指導医 日本内科学会・認定内科医・認定研修医指導医 日本医師会・認定産業医 高知大学医学部臨床教授 医学博士(長崎大学-1982年)

メッセージ

いろいろな頻脈性不整脈の多くがカテーテルアブレーションで治療可能になっています。対象不整脈の確かな診断が必要ですが、このためには心電図の解析とともに、今でも問診が診断や治療のための第1歩として大切です。患者さんと話すのは好きですし、不整脈の解析は趣味でもあります。お気軽にご紹介ください。



窪川 渉一

クボカワ ショウイチ

部長(非常勤)

近森オルソ
リハビリテーション病院
高知医科大学(現高知大学)
(1988年卒業)

専門分野	循環器疾患
主に担当する疾患・手技	循環器疾患
趣味	音楽、テニス、最近では少し読書も。
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本循環器学会・循環器専門医 日本内科学会・認定内科医 日本心臓病学会 アメリカ心臓病学会 BLS・ACLSインストラクター

メッセージ

1人の患者さんを長く診ていると、心臓だけ診てもダメだなと思う反面、心臓を抑えておくと、周りが割合バランス良く見えるかなとも感じます。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

消化器内科

救急疾患から専門的診療まで、頼られる消化器内科を目指して

1 救急疾患から専門的診療まで

肝臓、胆道・膵臓、消化管、炎症性腸疾患それぞれの領域を専門とする医師を配し、消化器疾患を満遍なく、かつ専門性高く診療を実践しています。検査、治療手技としてはESD、ERCP、interventional EUS、小腸内視鏡検査、静脈瘤治療(EIS、B-RTO)、RFAなどあらゆる検査、治療手技を行っています。また、消化管出血や胆道感染症などの急性期疾患も数多く診療し、地域の消化器内科診療のみならず救急医療にも貢献しています。

2 国内留学などを経験し、若手医師が活躍できる場に

若手医師には国内留学を積極的に行っています。日本を代表する専門施設で研鑽を積み、その経験やスキルを活かして当院の診療レベルを向上させるとともに、地域医療に還元しています。

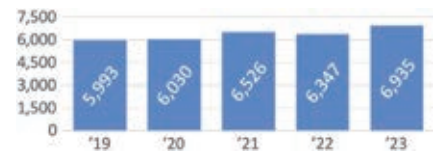
[これまで、および現在の国内留学例]

- ・大川 良洋 科長 … 順天堂大学(胆膵疾患、ERCP、EUS、interventional EUS)
- ・梅下 仁 科長 … 名古屋医療センター(消化器疾患全般)
- ・山本 萌夢 医員 … 北里研究所IBDセンター(IBD)
- ・矢野慶太郎 医員 … 自治医科大学附属病院(ESD、ダブルバルーン内視鏡検査)
- ・前田 真佐 医員 … 北里研究所IBDセンター(IBD)
- ・田村 恵理 医員 … 秋田赤十字病院(大腸内視鏡診断、治療)
昭和大学横浜市北部病院消化器センター
- ・佐竹 朋美 医員 … 高知大学医学部第一内科(肝疾患)
- ・町田 彩佳 医員 … 順天堂大学(膵臓疾患、ERCP、EUS、interventional EUS)

診療実績

■ 入院患者数	2,078人
■ EGD: 上部内視鏡検査(治療内視鏡 504件)	3,553件
■ CS: 下部消化管内視鏡検査(治療内視鏡 638件)	2,139件
■ 肝臓癌治療	
肝腫瘍生検	10件
通常肝生検	16件
RFA: 経皮的ラジオ波焼灼療法	29件
TACE: 肝動脈化学塞栓療法	43件
化学療法(複合免疫療法23、分子標的薬8)	31例
■ 静脈瘤治療	
EIS: 内視鏡的食道静脈瘤硬化療法	25件
EVL: 内視鏡的食道静脈瘤結紮療法	57件
BRTO: バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	4件
PSE: 部分脾動脈塞栓術	3件
PTO: 経皮経肝静脈瘤塞栓術	1件
■ 炎症性腸疾患症例数	200人

消化管内視鏡検査 総数



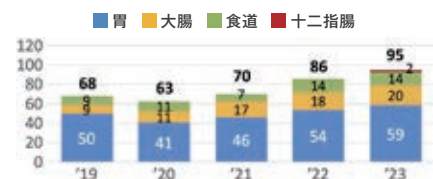
ERCP: 逆行性膵胆管造影



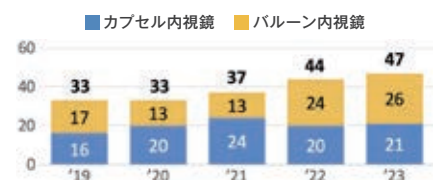
EUS: 超音波内視鏡



ESD: 内視鏡的粘膜下層剥離術



小腸内視鏡検査



私たちにお任せください!

特に下記の疾患の治療に力を入れています。

- 早期胃癌、早期食道癌、早期大腸癌に対するESD
- 胆膵疾患に対する診断・治療: ERCP、EUS、Interventional EUS
- 小腸疾患に対する診断・治療:
カプセル内視鏡、ダブルバルーン内視鏡による治療
- 炎症性腸疾患に対する治療
- ウイルス性肝炎・肝硬変に対する抗ウイルス療法
Wilson病の診断治療
- 肝臓に対するRFA TACE 肝切除(外科) 分子標的剤 複合免疫療法



主任部長

岡田 光生

オカダ ミツオ

経歴

- 1990年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
国立長崎中央病院(現長崎医療センター) 研修医
- 1994年 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 消化器内科
シニアレジデント
- 1996年 社会医療法人近森会近森病院 消化器内科 医員
- 2000年 同 消化器内科 科長
- 2009年 同 消化器内科 部長
- 2022年 同 消化器内科 主任部長

専門分野	消化器疾患全般、特に消化管	
主に担当する疾患・手技	内視鏡検査、治療、ESD	
趣味	サイクリング	
所属学会・認定資格	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 高知大学医学部臨床教授 日本臨床栄養代謝学会TNT研修会修了	日本ACLS協会ACLS研修修了 日本肝臓学会 日本消化管学会 日本胃癌学会 日本内科学会・四国支部評議員

メッセージ

2022年9月より主任部長に就任いたしました。
私自身は消化管内視鏡検査、治療、特にESDを専門に診療しています。
ESDは現在5人のチーム体制で行っています。
毎週カンファレンスを開催し、診断、治療内容を検討し、チーム全体としてレベルアップを図っています。
外科や麻酔科と連携し、十二指腸病変などのより難易度の高い治療にも挑戦しています。
併存疾患の多い患者さんに対しても、循環器内科や透析科など他科のサポートを借りて対応しています。
今後、地域連携を強化し、症例数を増やしたいと思っています。
ご紹介よろしくお願いたします。



循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



榮枝 弘司

サカエダ ヒロシ

部長

浜松医科大学
(1982年卒業)

専門分野	消化器・肝臓病	
主に担当する疾患・手技	肝臓病全般	
趣味	映画	
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医・指導医 日本消化器内視鏡学会・ 消化器内視鏡指導医 日本消化器病学会・消化器病指導医 日本肝臓学会 日本門脈圧亢進症学会	日本超音波学会 日本感染症学会 日本肝がん研究会 日本肝がん分子標的治療研究会 日本ウィルソン病研究会

メッセージ

主に肝疾患の診断・治療に携わっており、ウイルス性肝炎、自己免疫性肝疾患、肝細胞癌や胃食道静脈瘤の治療症例を数多く経験しています。またWilson病や尿素サイクル異常症などの遺伝性肝疾患の診断治療もしています。肝疾患の治療や原因不明の肝障害でお困りの患者さんがおられましたらご相談ください。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



青野 礼

アオノ レイ

部長

高知医科大学(現高知大学)
(1986年卒業)
同大学院(1995年修了)

専門分野	消化器疾患全般	
主に担当する疾患・手技	上下部消化管内視鏡 及び 治療、胆膵内視鏡 及び 治療 肝疾患の診断と治療、肝癌に対するラジオ波焼灼術など	
趣味	ドッグアジリティ、観劇、ライブ、日舞	
所属学会・認定資格	日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器病学会・消化器病指導医 日本内科学会・認定内科医 日本内科学会・指導医 日本肝臓学会・専門医・指導医 高知大学医学部臨床教授 医学博士(高知医科大学(現高知大学)-1995年) 日本消化器病学会・総会・大会評議員・四国支部評議員	

メッセージ

消化器疾患全般に対応します。親切、丁寧な説明と対応を心がけています。患者様の気持ちによりそえるような診療をしたいと思っています。お気軽に何なりとご相談下さい。



北岡 真由子

キタオカ マユコ

科長

高知大学(2005年卒業)

専門分野	消化器内科	
主に担当する疾患・手技	内視鏡検査、内視鏡治療(ESDなど)	
趣味	ピアノ、音楽鑑賞、ダンス	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・指導医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 日本消化器病学会・消化器病専門医 JATECプロバイダー 日本肝臓学会 日本消化管学会	日本胃癌学会 日本感染症学会

メッセージ

内視鏡治療を中心に消化器疾患全般の治療に携わっています。地域の先生方との連携と患者様の情報共有を大切に、患者様を全人的に診ることを心がけています。



梅下 仁

ウメシタ ジン

科長

高知大学(2011年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	消化器全般、内視鏡検査・処置
趣味	卓球
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・指導医 日本内科学会・認定内科医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医

メッセージ

内視鏡診断および治療に興味を持っています。EUS、ERCP等の胆膵内視鏡、EMR、ESD等の消化管内視鏡など、幅広く内視鏡業務に携わっております。患者さんへより良い医療を提供したいと思っています。高知のために頑張ります。



大川 良洋

オオカワ ヨシヒロ

科長

高知大学(2011年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	胆・膵疾患
趣味	バレーボール
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・指導医 日本内科学会・認定内科医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 日本胆道学会 日本膵臓学会

メッセージ

消化器疾患を中心に診療に携わっています。特にEUS、ERCP等、胆膵内視鏡は研修に行ってきた、現在積極的に検査、治療を行っています。地域の方々のお役に立てる医療ができるよう頑張ります。



齋藤 純子

サイトウ ジュンコ

高知大学(2004年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	内視鏡検査
趣味	素敵なカフェ探し、温泉、整体通い
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・指導医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 日本消化器病学会・消化器病専門医

メッセージ

現在は、主に内視鏡検査などに携わっております。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



徳重 美香

トクシゲ ミカ

高知大学(2009年卒業)

専門分野	消化器、内科
主に担当する疾患・手技	内視鏡検査、カプセル内視鏡
趣味	山登り(今は子育てのためできませんが…)
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医

メッセージ

消化器内科に所属しています。現在は主に内視鏡検査、外来診察を行っています。受診して良かったと言っただけのよう、誠意を持って診療したいと思います。



山本 萌夢

ヤマモト モコ

高知大学(2014年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	IBD(炎症性腸疾患)
趣味	旅行、手芸、運動(テニス、ボルダリングなど)、読書etc
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 日本感染症学会

メッセージ

消化器内科に所属しております。消化器に限らず様々な疾患を診られる環境で日々勉強中です。

どうぞよろしくお願ひ致します。



矢野 慶太郎

ヤノ ケイタロウ

昭和大学(2014年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	消化管
趣味	野球観戦、ゴルフ
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医

メッセージ

消化器内科を専攻しています。特に内視鏡的粘膜下層剥離術、小腸ダブルバルーン内視鏡など、消化管の診療に力を注いでいます。

消化器疾患のみならず、先生方からご紹介いただく貴重な症例からたくさんの方の事を学ばせていただいています。今後ともよろしくお願ひいたします。



前田 真佐

マエダ マサ

高知大学(2015年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	消化器全般
趣味	旅行、ライブ
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会

メッセージ

IBD専門施設で1年間勉強した後、2023年4月に帰高しました。IBD含め、消化器疾患全般の診療をさせて頂いています。よろしくお願いします。



町田 彩佳

マチダ アヤカ

高知大学(2017年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	消化器全般(肝・胆膵疾患に興味があります)
趣味	旅行、スキューバーダイビング
所属学会・認定資格	日本専門医機構・内科専門医 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本肝がん分子標的治療研究会 日本腹部救急医学会

メッセージ

消化器疾患を中心に診療を行っております。特にEUS、ERCPは研修に行き、4月から帰高し、これから積極的に検査・治療を行っていきます。患者さんに分かりやすい丁寧な説明を行い診察します。よろしくお願いします。



吉田 莉奈

ヨシダ リナ

高知大学(2018年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	内視鏡検査
趣味	旅行、音楽
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会

メッセージ

患者さんを中心に、周りの方々との関りも大切にしながら日々診療に当たりたいと思っております。若輩者ではございますが、今後とも宜しくお願い致します。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

- 循環器内科
- 消化器内科**
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター（精神科）
- 研修医
- 地域医療連携センター



柴田 真友子

シバタ マユコ

近畿大学(2021年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	消化器全般
趣味	映画鑑賞
所属学会・認定資格	—

メッセージ

2024年4月より、近森病院で1年間消化器疾患の診療を学んでいます。引き続きよろしくお願い申し上げます。



江口 直輝

エグチ ナオキ

高知大学(2022年卒業)

専門分野	消化器内科
主に担当する疾患・手技	上部消化管内視鏡を勉強中です。
趣味	旅行、読書
所属学会・認定資格	—

メッセージ

2024年に近森病院へ医師3年目として就職しました。まだまだ勉強中ですがよろしくお願い致します。

脳神経内科

高知県の健康寿命増進を目指して!

神経内科専門医5名を有し、各医師の専門性を有機的に活かしたチーム医療を行ない、脳卒中、変性疾患、免疫性疾患など多岐にわたる病気の診療にあたっています。

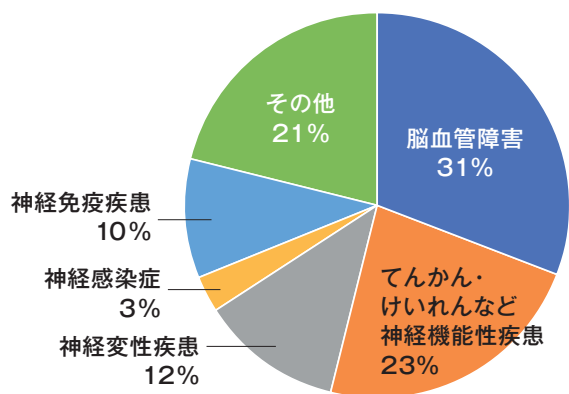
突発性・急性発症の意識障害、麻痺や構音障害は即座にER外来へ、月・年単位の四肢の脱力・筋萎縮(母指球のやせ)・嚥下障害の進行などは専門外来へご紹介ください。当科入院患者のうち27%がご紹介いただいた患者であり(2023年実績)、退院時には基本的に紹介元への逆紹介を行なっております。

各脳神経疾患の再発予防や進行抑制に向けた治療方針決定に関するご相談についても専門外来にて受け付けております。かかりつけ医の先生方との併診による「二重主治医制」での診療体制を構築していきます。

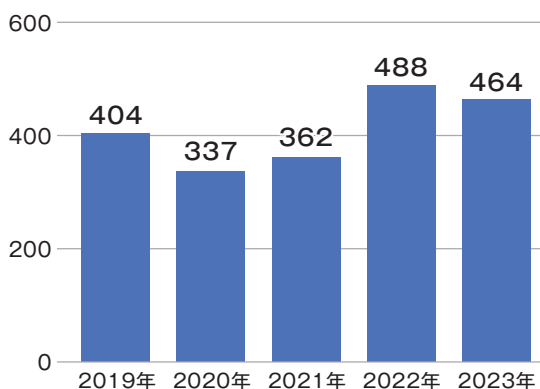
診療させていただいた患者の皆様のデータから各種の治療ガイドラインに採択されるエビデンスを創出しております。日本の医療をさらに向上させる努力の中から、高知の医療の向上を目指しています。

診療実績

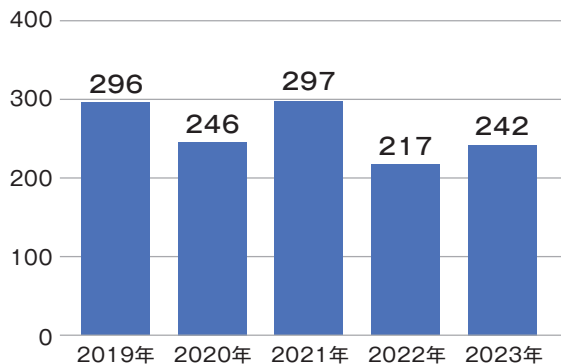
疾患群別入院患者数 (2023年 N=427名)



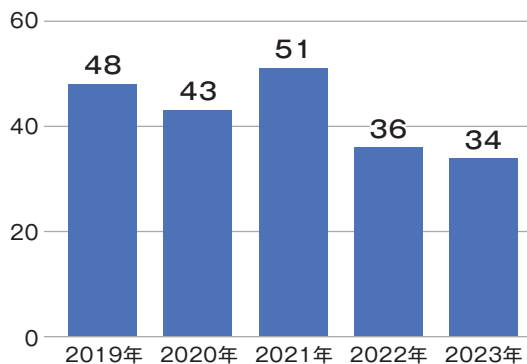
脳波検査の件数



神経伝導速度検査の件数



針筋電図検査の件数



私たちにお任せください!

患者がこれらの症状を呈していたら、直ぐにご紹介ください。

- 意識障害
- 筋力低下・筋萎縮
- 眼球運動障害
- 失神
- 不随意運動
- 構音障害
- けいれん
- 運動失調
- 嚥下障害
- 歩行障害
- 視野障害
- 感覚障害 など

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科
総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



主任部長

細見 直永 ホソミ ナオヒサ

経歴

- 1996年 香川医科大学大学院 修了
- 1996年 国立療養所高松病院内科 レジデント
- 1998年 米国スクリプス研究所 研究員
- 2000年 香川医科大学(現 香川大学医学部)
第二内科学(現 循環器・腎臓・脳卒中内科学)医員~助教
- 2009年 広島大学大学院 脳神経内科学 助教~准教授
- 2020年 近森会近森病院 脳神経内科 部長
- 2021年 近森会近森病院 リハビリテーション科 部長
- 2022年 近森会近森病院 脳神経内科 主任部長

専門分野	脳血管障害、高血圧症、脂質異常症、動脈硬化症、心房細動	
主に担当する疾患・手技	脳血管障害、頸動脈狭窄症、脳梗塞発症原因検索	
趣味	エビデンス作り、美味しいもの探し、映画鑑賞、音楽鑑賞	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本リハビリテーション医学会 専門医・指導医 日本脳卒中学会 専門医・指導医・代議員 日本神経学会・神経内科専門医・指導医・代議員 日本循環器学会・循環器専門医 日本老年医学会・老年病専門医・指導医・代議員 日本脳神経超音波学会・評議員 日本高血圧学会・評議員	日本動脈硬化学会・指導医・評議員 日本医師会 認定産業医 Fellow of American Heart Association Stroke Council (FAHA) Fellow of European Stroke Organization (FESO) Fellow of World Stroke Organization (FWSO) 広島大学医学部客員教授 医学博士(香川医科大学大学院-1996年)

メッセージ

脳・神経系は全身の機能を司るシステム系です。全身をコンピュータに例えれば、脳神経系はCPUにあたると言われていています。脳・神経系に障害が起こると、その症状は全身の機能障害として、意識障害、筋肉の脱力や萎縮、感覚障害、構音障害、嚥下障害などとして現れます。患者さんが病的な脱力や麻痺、感覚障害などを呈していることにお気づきになられた際や、特に患者さんの体の動きや話し方が「なんか変」、「前にお会いした時と違う」と感じた時には、直ぐに当科へご紹介ください。

少しでも県内の脳卒中死亡率、発症率の低減に貢献できればと考えています。

急性期脳卒中を疑った場合や、脳卒中の再発予防、頸動脈狭窄症の内服薬調整などでお悩みの場合にはいつでもご相談ください。





山崎 正博

ヤマサキ マサヒロ

部長

近森病院附属看護学校
校長

鳥取大学(1976年卒業)

専門分野	神経疾患一般、てんかん、神経眼科	
主に担当する疾患・手技	ALS、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、てんかん、眼球運動障害、脳卒中	
趣味	航空一般、読書、映画	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本神経学会・神経内科専門医・指導医 日本脳卒中学会・脳卒中専門医・指導医 日本医師会・認定産業医	高知大学医学部老年病科 臨床教授 日本てんかん学会

メッセージ

脳神経系は目や耳、鼻、皮膚などを通じていろんな感覚を知覚し、それを大脳に伝え、そこで判断された情報をもとに体の動きにつなげるという役割を持ったシステム系です。その障害は原因により、突発、急性、亜急性、慢性に発症します。特に脳卒中や脳炎など急性発症する疾患はもちろん、早期発見・早期治療しないと日常生活に困る後遺症状が残る病気を見る科です。運動や感覚系のいつもと違う、ということで受診された患者さんは、一度脳神経内科を受診してもらってください。



葛目 大輔

クズメ ダイスケ

部長

高知医科大学(現高知大学)
(1998年卒業)

専門分野	脳血管障害・疫学	
主に担当する疾患・手技	急性期神経疾患	
趣味	ドライブ、モータースポーツ鑑賞、雑学(歴史/政治/経済)	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本神経学会・神経内科専門医・指導医 日本認知症学会・認知症専門医・認知症指導医 日本老年医学会・老年病専門医・代議員 日本脳卒中学会・脳卒中専門医 日本嚥下医学会・認定嚥下相談医	

メッセージ

日常診療ではてんかんなどを中心とした急性期神経疾患やパーキンソン病などの神経変性疾患を診療しております。学術面では、各種関連学会に学術報告を行っています。



森本 優子

モリモト ユウコ

筑波大学(2012年卒業)

専門分野	神経内科全般	
主に担当する疾患・手技	神経内科疾患全般、筋電図・神経伝導検査	
趣味	音楽鑑賞	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本内科学会・認定内科医 日本神経学会・神経内科専門医 日本臨床神経生理学会・専門医(筋電図・神経伝導) 日本脳卒中学会	

メッセージ

神経内科全般、筋電図・末梢神経伝導検査を専門としています。神経内科医の少ない高知県で少しでも診療の役に立てればと思っております。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



吉田 剛

ヨシダ タケシ

リウマチ・膠原病内科 科長
(脳神経内科兼務)

鳥取大学(2007年卒業)

専門分野	リウマチ、膠原病、神経内科、筋電図・神経伝導検査
主に担当する疾患・手技	末梢神経・筋疾患、神経免疫疾患
趣味	ジョギング、空手、音楽鑑賞
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本内科学会・認定内科医 日本神経学会・神経内科専門医 ECFMG Certificate 日本リウマチ学会・リウマチ専門医 日本臨床神経生理学会・専門医(筋電図・神経伝導) 臨床研修指導医

メッセージ

神経疾患全般の診療に加え、多発性硬化症、重症筋無力症、NPSLE、シェーグレン症候群、炎症性筋疾患といった、神経免疫疾患を専門としております。地域の患者様のために全力を尽くしたいと存じます。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター

呼吸器内科

クライオバイオプシー始めました

呼吸器は感染症、悪性腫瘍、アレルギー、自己免疫性疾患など、多岐にわたる疾患が生じます。近年では呼吸器内科の中での細分化が進み、呼吸器科医の中でも専門性が分かれてしまうことも少なくありません。当科ではそのような一部の分野に偏ることなく、呼吸器全般にわたって質の高い専門的な診療をおこなっております。

特に内視鏡診断には以前より力を入れており、進歩が著しい肺癌領域の先進的治療に対応するために、その診断検査においては気管支ナビゲーションと迅速細胞診を取り入れており、患者さんの負担軽減と検査時間の短縮を図り、何より重要なこととして高い診断率を誇ります。

また、2022年度より従来の鉗子生検で得られる組織より挫滅が少なく、大きな検体採取が可能となる気管支鏡のクライオバイオプシーを高知県で初めて導入しました。

アレルギー疾患では通常の薬物治療に加えて、アレルギー反応を弱めるアレルギー舌下免疫療法や生物学的製剤による治療も積極的に取り入れています。

また、胸腔ドレナージを必要とする気胸と膿胸の診断と治療は県内トップクラスの患者数を診療しており、難治例は呼吸器外科医とのスムーズな連携をもって最適な治療を提供できるよう努めています。

診療実績

気管支内視鏡検査 件数



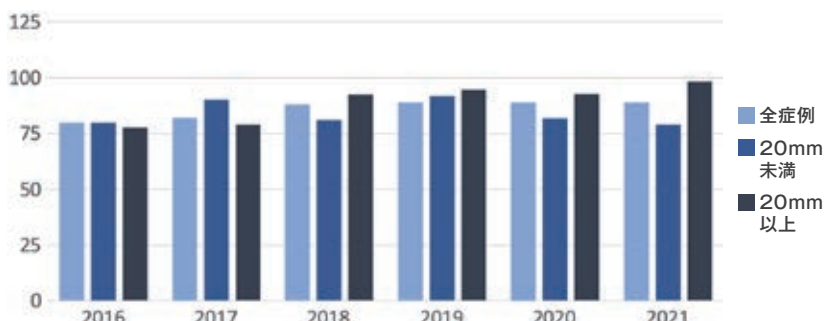
超音波内視鏡 件数 (気管支腔内超音波断層法:EBUS)



主な疾患の新規患者数

疾患名	患者数
肺炎	326
肺癌	125
慢性閉塞性肺疾患	44
気管支喘息	39
膿胸	30
気胸	80
結核	11
ダニ・スギアレルギーに対する舌下免疫療法	6

ガイドシース併用 気管支腔内超音波断層法による肺生検における肺がんの診断率



私たちにお任せください!

- ☑ 肺癌を疑う中枢・末梢病変の診断
- ☑ 胸膜病変の診断(局麻下胸腔鏡検査)
- ☑ 急性呼吸不全・慢性呼吸不全の呼吸管理
- ☑ 難治性肺炎の評価と治療
- ☑ 生物学的製剤と舌下免疫療法を含めた重症喘息の包括的治療
- ☑ 英語圏の患者さんにネイティブ並みの対応をいたします

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



部長

中岡 大士

ナカオカ ヒロシ

経歴

- 2002年 イギリス リバプール大学医学部 卒業
- 2005年 イギリス リバプール熱帯医学学校 熱帯医学修士号
- 2006年 長崎大学 熱帯医学研究所 感染症予防治療分野 助教
- 2008年 長崎大学病院 初期臨床研修
- 2010年 長崎大学病院 感染症内科(熱研内科) 修練医
- 2011年 近森病院 呼吸器内科 医員
- 2014年 聖路加国際病院 呼吸器内科 フェロー
- 2017年 長崎大学病院 感染症内科 医員
- 2018年 近森病院 呼吸器内科 科長
- 2022年 近森病院 呼吸器内科 部長

専門分野	呼吸器診療一般、呼吸器感染症、熱帯感染症
主に担当する疾患・手技	人工呼吸管理(RCTラウンド)、 気管支内視鏡(EBUS-GSを用いてのTBB、EBUS-TBNA等)、 局麻下胸腔鏡、胸腔ドレナージ
趣味	プロ野球観戦、ゴルフ、よさこい(踊る)
所属学会・認定資格	日本内科学会・指導医・認定内科医 日本呼吸器学会・呼吸器専門医・指導医 Master of Tropical Medicine (熱帯医学修士・英国リバプール大学-2005年)

メッセージ

新しい知識と技術の導入はもちろん堅実さも大切にしています。これまで海外で経験してきたこと、聖路加国際病院や長崎大学で学んだことのすべてを活かし、高知県の呼吸器診療の質の維持と発展に貢献したいと思います。行き場のないような患者さんについても気軽にご相談ください。





石田 正之

イシダ マサユキ

感染症内科 部長
兼 呼吸器内科

東海大学(1999年卒業)

専門分野	呼吸器、感染症診療一般、呼吸器感染症、呼吸器内視鏡診断、輸入感染症	
主に担当する疾患・手技	感染症: 感染症疾患全般、熱の出る病気・微生物が原因となる病気の診療、渡航医学 輸入感染症 呼吸器: 呼吸器疾患全般、気管支鏡・超音波気管支鏡診断、局所麻酔下胸腔鏡検査、気管支喘息に対する気管支サーモプラスティ治療、気管支ステント・充填術	
趣味	Firstガンダムを語る。コナンと推理で勝負する。	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会・呼吸器専門医・指導医 日本感染症学会・感染症専門医・指導医・評議員 ICD(インフェクションコントロールドクター)	日本化学療法学会・抗菌化学療法 指導医 日本呼吸器内視鏡学会・気管支鏡専門医・指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 厚生労働省臨床研修指導医 医学博士(長崎大学・2012年)

メッセージ

感染症、呼吸器といずれも広い領域を扱う分野ではありますが、当院ではいずれの分野に対しても専門性高く対応できるスタッフがそろっております。また治療だけでなく、予防にも力を入れております。地域における、感染症、呼吸器のすそ野を広げていければとの思いで、スタッフ一同邁進しています。お気軽にご相談ください。



馬場 咲歩

ババ サキホ

久留米大学(2020年卒業)

専門分野	呼吸器、感染症、集中治療	
主に担当する疾患・手技	内科(呼吸器・感染症)をベースにした集中治療医になれるよう邁進中です。	
趣味	美味しいものをさがし・つくり、旅行、映画	
所属学会・認定資格	—	

メッセージ

一般内科と集中治療を勉強して、恩を返せたらとの思いで戻ってまいりました。現実には失敗ばかりの日々ですがなんとか成長できればと思っております。よろしく申し上げます。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

感染症内科

幅広く専門的な診療を提供しています

高知県では最初の独立した「感染症内科」として、臓器横断的な感染症診療を行っています。肺炎、尿路感染症だけでなく、中四国、九州に多いSFTS、デング熱やマラリアなど、海外から持ち込まれた感染症、近年増加が報じられている梅毒など性行為感染症、もちろんSARS-CoV-2などの新興感染症など、様々な感染症に対応しています。また院外、他の施設からの要請に応じて、直接出向いての診療にも対応いたします。

さらに感染症は治療以上に予防も重要で、予防の一手段にワクチンがあります。当院では国内すべてのワクチンのみならず、国内未承認のワクチンに対しても対応可能なワクチンの専門外来を行っています。

海外渡航にあたっての健康相談や診断書作成（和文/英文）、渡航に向けてのワクチン（トラベラーズワクチン）接種（前述の通り輸入ワクチンの接種も行っています）や予防内服の処方を行う、海外渡航外来（トラベルクリニック）も行っていきます。

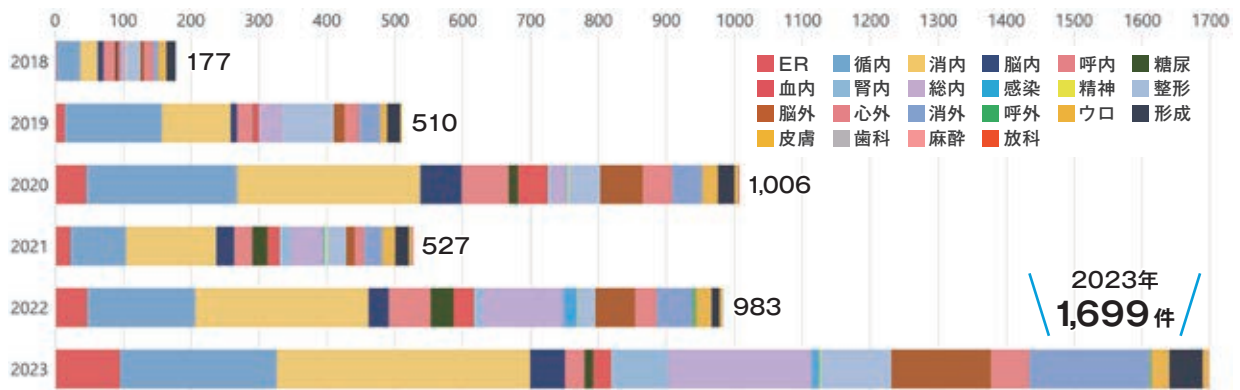
診療実績

海外渡航 ワクチン外来

2023年実績	
新規受診者数	110
述べ受診者数	198

受診目的（重複あり）	
ワクチン接種	67
英文診断書作成	12
健康診断	10
感染症関連抗体検査	31
マラリア予防内服	3
高山病予防内服	3
健康相談	2

診療科別 コンサルタント件数



私たちにお任せください!

- 原因不明の発熱の診断
- 輸入感染症、SFTS、SARS-CoV-2感染症など特殊な感染症の診断治療
- HIVや梅毒など性行為感染症の診断・治療
- 海外渡航にあたっての、ワクチン接種（腸チフスワクチンなど国内未承認ワクチンにも対応しています）、診断書作成、各種健康相談
- 麻疹・風疹・肺炎球菌・带状疱疹など一般ワクチンの接種

感染症に関して、臓器横断的によろず相談を承ります。必要に応じて現地に伺い相談に対応いたします。



感染症内科 部長 兼 呼吸器内科

石田 正之

イシダ マサユキ

経歴

- 1999年 東海大学 卒業
長崎大学病院 熱研内科 研修医
- 2006年 神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科
- 2008年 長崎大学病院 感染症内科(熱研内科) 助教
- 2015年 近森病院 呼吸器内科 兼 感染症内科 部長

専門分野	呼吸器、感染症診療一般、呼吸器感染症、呼吸器内視鏡診断、輸入感染症	
主に担当する疾患・手技	感染症：感染症疾患全般、熱の出る病気・微生物が原因となる病気の診療、 渡航医学 輸入感染症 呼吸器：呼吸器疾患全般、気管支鏡・超音波気管支鏡診断、 局所麻酔下胸腔鏡検査、気管支喘息に対する気管支サーモプラスティ治療、 気管支ステント・充填術	
趣味	Firstガンダムを語る。コナンと推理で勝負する。	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会・呼吸器専門医・指導医 日本感染症学会・感染症専門医・指導医・ 評議員 ICD(インフェクションコントロールドクター)	日本化学療法学会・抗菌化学療法 指導医 日本呼吸器内視鏡学会・気管支鏡専門医・指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 厚生労働省臨床研修指導医 医学博士(長崎大学-2012年)

メッセージ

当院には感染症に関して専門資格(感染管理認定看護師、抗菌化学療法認定薬剤師、認定臨床微生物検査技師)を有し、かつ資格に見合う専門性をもったスタッフがそろっております。
 また当科では、「予防に勝る治療無し」の観点から、治療だけでなく、感染予防にも力を入れております。地域における、感染症のすそ野を広げていければとの思いで、スタッフ一同邁進しています。お気軽にご相談ください。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・
内分泌内科
- リウマチ・
膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・
消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・
人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター
(精神科)
- 研修医
- 地域医療
連携センター

糖尿病・内分泌内科

医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士でチーム診療します

【糖尿病】

外来診療の内容

1型糖尿病、インスリン依存状態である2型糖尿病、ステロイド糖尿病、心不全、癌などの併存疾患がある血糖コントロール不良の糖尿病患者さんを医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士などのメディカルスタッフがチームで診療しています。

内服薬だけで血糖コントロールの良好な患者さん、インスリン療法を行っているが血糖コントロールの良好な患者さんは、近医や、かかりつけ医に紹介しています。

患者さんをご紹介下さい

- ① 血糖コントロールの難しい患者さん。
- ② インスリン導入が必要な患者さん。
- ③ 年に数回、栄養指導や腹部エコー、上下部内視鏡検査で膵癌などの癌のチェックが必要な糖尿病患者さん。
- ④ 狭心症、脳梗塞など動脈硬化性疾患のチェックが必要な糖尿病患者さん。

ご依頼事項達成しましたら必ずお返します。

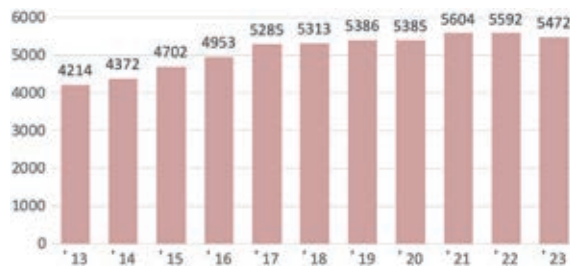
【内分泌疾患】

■ 主にバセドウ病患者さんを診療しています。メルカゾール1錠の維持療法期になりましたら近医に紹介し、年に2回程度エコーなどの検査に来て頂いています。

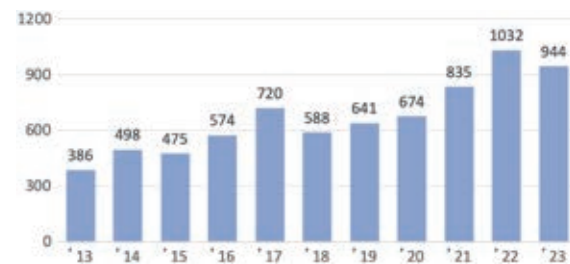
■ 二次性高血圧の内分泌学的検査をしています。若年発症の高血圧、治療抵抗性高血圧の患者さんは疑われますのでご紹介ください。

診療実績

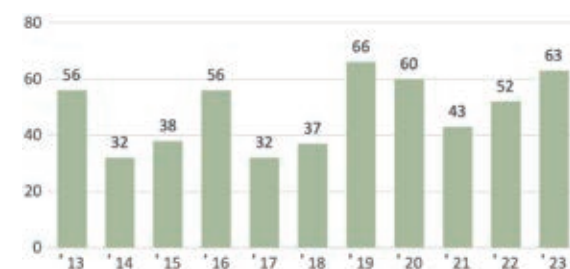
糖尿病 実患者数



インスリン 治療中の 患者数



バセドウ病 患者数



私たちにお任せください!

私たち、がん患者さんの 糖尿病診療も頑張っています!

■ 糖尿病患者さんは非糖尿病患者さんに比べて癌の発症率が高く、特に近年増加している膵癌では、インスリン分泌が低下するため、血糖コントロールが悪化しやすくなります。化学療法にステロイドがあると血糖値がうなぎ登りです。

■ 糖尿病合併がん患者さんは、血糖コントロールが良いと抗がん剤の効きが良くなり、生存期間が延長します。

■ 食べられないのに血糖値が高い、しんどい。その様ながん患者さんをチーム（栄養指導（体力を落とさず、血糖値を上げず）、運動指導（筋力アップで体重減らさず、免疫力アップ）、インスリン療法、漢方薬（食欲アップ、元気を保つ））でサポートしています。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



部長
浅羽 宏一 アサバ コウイチ

経歴

- 1992年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
- 1998年 高知医科大学大学院 修了
高知医科大学 第2内科(内分泌代謝・糖尿病)
- 2004年 高知県立安芸病院 内科
- 2006年 高知大学医学部 総合診療部
- 2010年 愛媛大学医学部 総合医学教育センター
- 2012年 十全総合病院 内科
- 2015年 近森病院 総合診療科
- 2021年 近森病院 総合診療科・総合内科
- 2022年 近森病院 総合内科 兼 糖尿病・内分泌内科
- 2024年 近森病院 糖尿病・内分泌内科

専門分野	糖尿病、内分泌代謝内科、内科全般	
主に担当する疾患・手技	糖尿病、バセドウ病 など	
趣味	街歩き	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本内科学会・認定内科医 日本糖尿病学会・専門医 日本内分泌学会・内分泌代謝科(内科)専門医	高知大学非常勤講師・臨床教授 岡山大学非常勤講師 岡山大学臨床教授 愛媛大学非常勤講師

メッセージ

当院の糖尿病・内分泌内科は救急病院としての役割を果たすべく、糖尿病急性合併症(糖尿病性ケトアシドーシス、高血糖高浸透圧症候群など)は救急科と協力して診療にあたります。高血糖などでお困りの際は、通常診療以外に救急外来にて診療も致しますのでお声を掛けて下さい。バセドウ病も同様に診療日以外でも救急外来で診察しますのでお気軽にお声を掛けて下さい。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



中山 修一

ナカヤマ シュウイチ

総合内科 部長

高知医科大学(現高知大学)
(2003年卒業)
同大学院(2011年修了)

専門分野	内分泌・代謝、リウマチ・膠原病、糖尿病	
主に担当する疾患・手技	総合内科、糖尿病、甲状腺、内分泌	
趣味	写真撮影、ドライブ、コンピューター、時計、お酒	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・認定内科医 日本内分泌学会・内分泌代謝科(内科)専門医 日本内分泌学会・内分泌代謝科指導医 医学博士(高知大学-2011年)	日本糖尿病学会・糖尿病専門医 日本リウマチ学会・リウマチ専門医 日本リウマチ学会・リウマチ指導医 JMECCインストラクター 高知大学医学部臨床准教授

メッセージ

自分の専門分野を生かしながら、内科専門医として内科全般を診られる医師を目指しています。院内だけでなく地域の医療機関とも連携し、患者さんに最適な医療が提供できるよう、努力したいと思っていますので、よろしくお願い申し上げます。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

リウマチ・膠原病内科

『患者中心の医療』の実践を目標に

我々の難病診療も新型コロナと共に変化し進歩しております。環境と共に変化する膠原病の症状は高齢化とも重なり、関節炎一つを取り上げても多様性を増しており、診療の中で日々学びを得ております。新型コロナに伴う重症肺炎の治療にはリウマチ治療薬が使用されていることもあり、患者様には新型コロナに臆することなく服薬を継続して下さるようお願いしております。先生方には患者様へのご指導も引き続きお願いいたします。

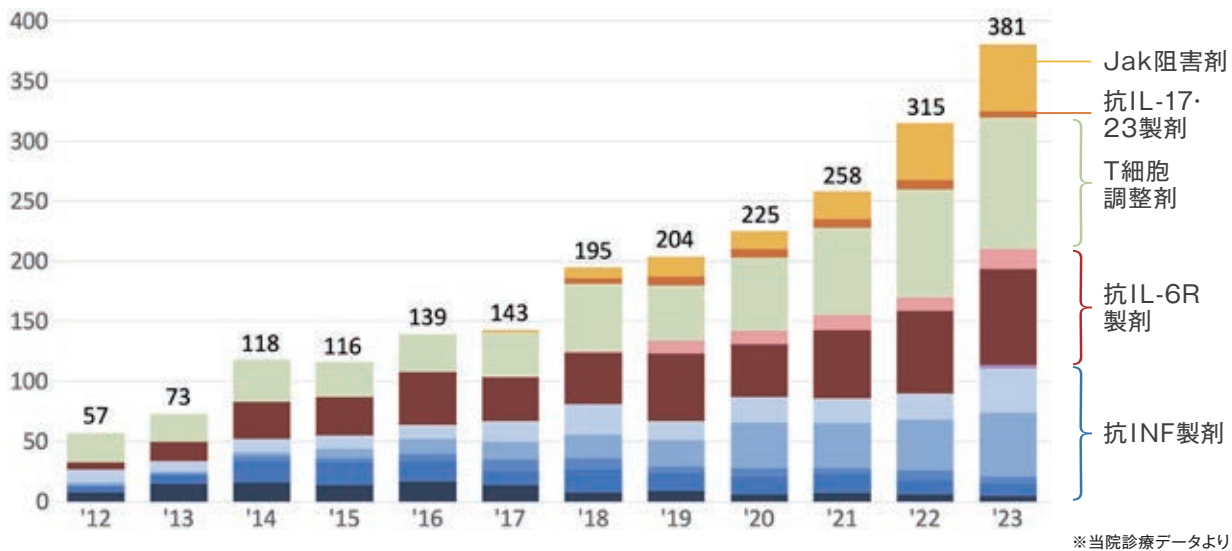
当院の診療レベルのご評価に、以下の治療薬の経緯をご参考に頂きましたら嬉しく思います。他科の先生方、多くの若い力をお借りしておりますが、主に二人で何とか頑張って切り抜けております。有効性の高い下記の生物製剤やJak阻害剤は高額でもあり永続的に続けるのではなく、寛解後は同意を得た上で安全性を考慮して中止を試みます。減量や中止に至る患者さんも多いですが、使用中の患者数は右肩上がりが現状です。

当院が地域医療支援病院である関係上、落ち着いた患者さんは一部の患者さんを除き、紹介元や患者さんご希望の施設にお返ししており、有難いことに2023年も紹介も逆紹介も増加しております。お返しした後に症状の増悪があるようでしたら拝診させて頂きますので、ご遠慮なさらずご紹介下さいますようお願い申し上げます。

最後に、先生方がお困りの患者さんを「お引き受けして、良くしてお返す」ことが実践できます様、今まで以上にご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

診療実績

当院の各種生物学的製剤、Jak阻害剤の使用量の推移



私たちにお任せください!



リウマチ・膠原病内科
(脳神経内科兼任)
科長 吉田 剛

高知県内唯一の脳神経内科と
筋電図・神経伝導分野の専門医です

末梢神経・筋疾患専門外来(しびれ外来)も行っています!

- 手足がしびれる
- 手足の力が入りにくい
- 痛みが続く
- ふらつく



循環器内科
消化器内科
脳神経内科
呼吸器内科
感染症内科
糖尿病・
内分泌内科
リウマチ・
膠原病内科

血液内科
総合内科
消化器病センター
一般外科・
消化器外科
呼吸器外科
乳腺外科
形成外科
整形外科
脳神経外科
心血管外科
泌尿器科
腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

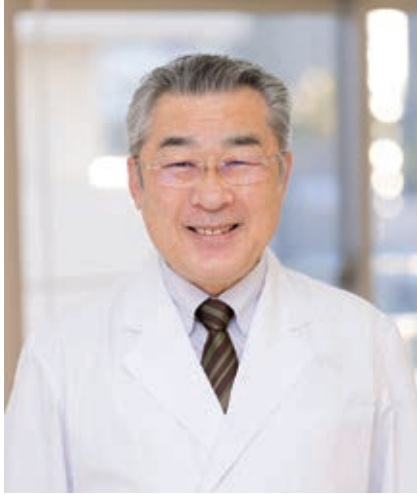
化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



部長
公文 義雄

クモン ヨシタカ

経歴

- 1982年 徳島大学 卒業
- 1988年 高知医科大学大学院 医学研究科修了
学位記授与
- 1994~96年 米国マサチューセッツ州ボストン大学医学部
Visiting Scientist
- 2008年 高知大学医学部附属病院 教授
- 2012年 近森病院 糖尿病・内分泌代謝内科 部長
同 リウマチ・膠原病内科 部長
- 2022年 近森病院 リウマチ・膠原病内科 部長

専門分野	内科全般	
主に担当する疾患・手技	リウマチ・膠原病、糖尿病・代謝疾患	
趣味	旅行、美術鑑賞、音楽鑑賞	
所属学会・認定資格	日本内科学会・指導医・認定内科医 日本糖尿病学会・糖尿病専門医・指導医 日本リウマチ学会・リウマチ専門医・指導医	日本脊椎関節炎学会 日本動脈硬化学会・動脈硬化指導医 日本リウマチ財団・登録医

メッセージ

高知県の医療の充実に全力を尽くしたいと考えております。
 個々の症例には誠心誠意対応させていただきますので、気になる点がございましたらいつでもお声がけ頂きたく存じます。





吉田 剛

ヨシダ タケシ

リウマチ・膠原病内科 科長
(脳神経内科兼務)

鳥取大学(2007年卒業)

専門分野	リウマチ、膠原病、神経内科、筋電図・神経伝導検査
主に担当する疾患・手技	関節リウマチ、SLE、筋炎、その他膠原病の診療 末梢神経・筋疾患の診療及び筋電図
趣味	ジョギング、空手、音楽鑑賞
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医・指導医 日本内科学会・認定内科医 日本神経学会・神経内科専門医 ECFMG Certificate 日本リウマチ学会・リウマチ専門医 日本臨床神経生理学会・専門医(筋電図・神経伝導) 臨床研修指導医

メッセージ

NPSLE、シェーグレン症候群、炎症性筋疾患といった、膠原病と神経内科のオーバーラップする領域を専門としております。
地域の患者様の為に全力を尽くしたいと存じます。



中山 修一

ナカヤマ シュウイチ

総合内科 部長

高知医科大学(現高知大学)
(2003年卒業)
同大学院(2011年修了)

専門分野	内分泌・代謝、リウマチ・膠原病、糖尿病
主に担当する疾患・手技	総合内科、糖尿病、甲状腺、内分泌
趣味	写真撮影、ドライブ、コンピューター、時計、お酒
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・認定内科医 日本内分泌学会・内分泌代謝科(内科)専門医 日本内分泌学会・内分泌代謝科指導医 医学博士(高知大学-2011年) 日本糖尿病学会・糖尿病専門医 日本リウマチ学会・リウマチ専門医 日本リウマチ学会・リウマチ指導医 JMECCインストラクター 高知大学医学部臨床准教授

メッセージ

自分の専門分野を生かしながら、内科専門医として内科全般を診られる医師を目指しています。院内だけでなく地域の医療機関とも連携し、患者さんに最適な医療が提供できるよう、努力したいと思っていますので、よろしくご依頼申し上げます。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター

血液内科

高齢の患者さんに、最新かつ無理のない治療を

映画やTVドラマで白血病患者を演じる主人公には若い俳優さんが多いためか、白血病は若者の癌というイメージがあります。確かに20歳までの癌としては1位を占めますが、大半は高齢発症です。また白血病以外の骨髄腫、悪性リンパ腫といった血液癌もほとんどが高齢者です。65歳までの比較的若い方は、造血幹細胞移植といった強力な手法によって治癒を目指すことが可能です。

しかしながら、高齢者は強い治療を行うと副作用や合併症によって、逆に予後を悪くしてしまいます。無理のない、それでいて有効な治療が求められます。

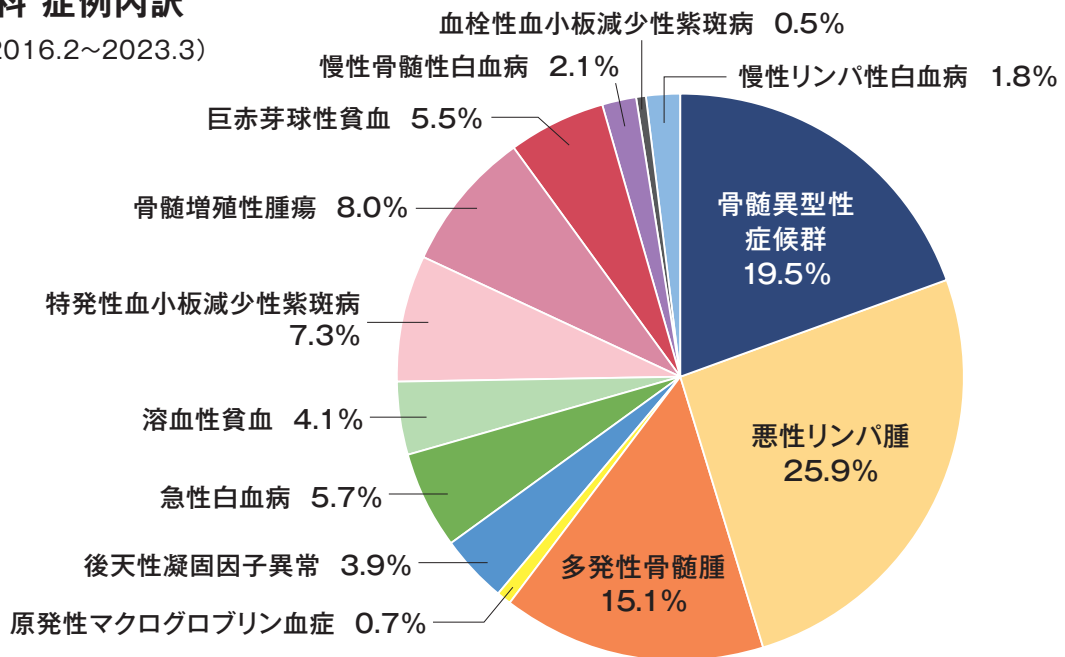
従来の抗がん剤治療から、分子標的薬治療の時代へと変遷し、各種血液癌の治療成績は目覚ましく向上しています。無理のない治療を外来で継続できることで、高齢者のQOLも向上しています。

高知県は東西に長く、血液内科のある病院が県中央に集中しているため、地域の医療機関とうまく連携することで、最新の治療を提供できる環境作りが重要と考えられます。

診療実績

血液内科 症例内訳

n=437(2016.2~2023.3)



私たちにお任せください!

原因不明の貧血、血小板減少、出血傾向など、診断にお困りの時はお気軽にご相談ください。

- 高齢者の骨髄異形成症候群
- 多発性骨髄腫
- 急性白血病
- 悪性リンパ腫
- 慢性骨髄性白血病
- 骨髄増殖性腫瘍
(本態性血小板増多症、真性多血症、骨髄線維症)
- 溶血性貧血(自己免疫性、薬剤性)
- 発作性夜間血色素尿症
- 寒冷凝集素症
- 巨赤芽球性貧血
- 再生不良性貧血
- 後天性凝固因子欠乏症
- 特発性血小板減少性紫斑病



部長 上村 由樹

ウエムラ ヨシキ

経歴

1979年	高知医科大学(現高知大学)卒業・同大学院入学
1988年	高知医科大学医学部大学院卒・同第三内科助手
1991年4月	土佐市民病院内科科長
1993年4月	京都府立医科大学助手
1994年4月	高知医科大学医学部第三内科助手
1997年1月	米国ハーバード大学留学(Children's Hospital)
1999年5月	高知医科大学医学部第三内科講師
2007年9月	高知医療センター 血液内科・輸血科科長
2016年2月	近森病院血液内科 部長

専門分野	血液内科	
主に担当する疾患・手技	高齢者の血液癌(白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・骨髄異形成症候群)、真性多血症、本態性血小板増多症、特発性血小板減少症 他	
趣味	テニス、登山	
所属学会・認定資格	日本血液学会・血液専門医・指導医・評議員 日本内科学会・認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本がん治療認定医機構・認定医	高知県骨髄バンク推進協議会・副会長 日本血栓止血学会 医学博士

メッセージ

白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫といった造血器腫瘍疾患の大半は65歳以上の高齢者が占めています。治癒や長期生存を目指した移植治療を含む強力な化学療法は、年齢ばかりでなく全身状態や合併症なども考慮する必要があり、適応となる患者は限定されます。我々の施設は、移植施設ではないため、主に高齢患者を中心に診療しています。

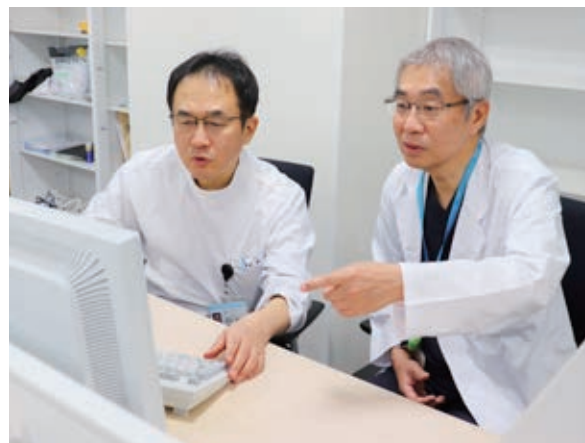
高齢者はさまざまな疾患を合併しており、フレイル、認知症など、標準治療の妨げとなる要因を多く有しています。また、住居が遠方のため頻回の通院が困難であったり、家族のサポートがないなどの社会的背景を有している患者も少なくありません。高齢患者の治療は、腫瘍縮小効果を追求するあまりにQOLを極度に低下させてしまうことのないよう、個々でのベストを模索することが重要です。

馴染みの少ない血液の疾患でお困りの場合は、気軽にご相談ください。できるだけ丁寧な診療を心がけています。

2名体制になりました!

2023年9月より、血液内科に砥谷和人医師が着任しました。

国立がん研究センター血液内科・チーフレジデント、高知大学医学部血液内科准教授を歴任するなど血液内科のエキスパートですが、お人柄は実直で穏やかな愛されキャラです。どうぞよろしくお願います。



循環器内科
消化器内科
脳神経内科
呼吸器内科
感染症内科
糖尿病・内分泌内科
リウマチ・膠原病内科

血液内科

総合内科
消化器病センター
一般外科・消化器外科
呼吸器外科
乳腺外科
形成外科
整形外科
脳神経外科
心臓血管外科
泌尿器科
腎臓内科・人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター(精神科)

研修医

地域医療連携センター



砥谷 和人

トギタニ カスト

科長

高知大学(1992年卒業)

専門分野	血液疾患全般
主に担当する疾患・手技	貧血、多血症、白血球増加・減少症、血小板増加・減少症、凝固異常症、リンパ節腫脹、M蛋白血症等
趣味	ジョギング、水泳、読書、落語、音楽鑑賞、料理
所属学会・認定資格	日本血液学会・血液専門医・指導医 日本内科学会・総合内科専門医 日本輸血・細胞治療学会・認定医 細胞治療認定管理師制度協議会・細胞治療認定管理師 日本造血・免疫細胞治療法学会 認定医 日本リンパ網内系学会 日本血栓止血学会 日本骨髄腫学会

メッセージ

鉄欠乏性貧血、慢性貧血に伴う貧血、腎性貧血等のありふれた貧血性疾患に紛れ込んでいる溶血性貧血、再生不良性貧血、骨髄異形成症候群、白血病などを鑑別診断し、診療に結び付けていきます。その他、多血症、白血球増加・減少症、血小板増加・減少症、凝固異常症、リンパ節腫脹、M蛋白血症等にも対応し、リンパ腫や骨髄腫に対する外来化学療法も行っています。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科**
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター

総合内科

病気を診るのではなく 患者さんを丸ごと診る様に心掛けています

診療内容

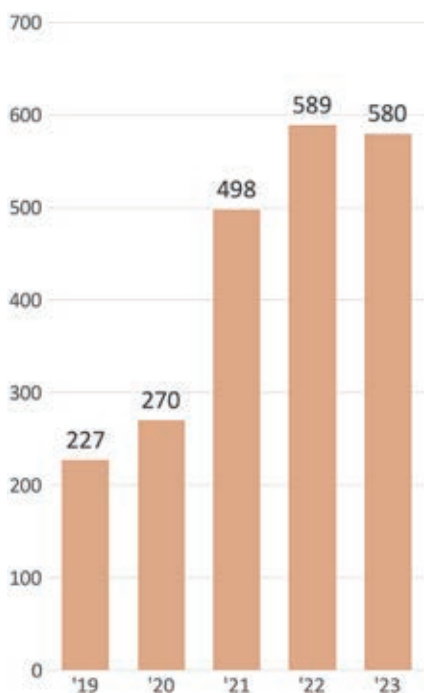
前任の浅羽部長から引き継いだ、『患者さんを迷子にしないために』をモットーに日々の診療に当たっています。また、コロナ禍の際には感染症内科のお手伝いで新型コロナウイルス感染症の入院患者さんの対応などにも当たらせて頂きました。これは一例ですが、様々なことに臨機応変に対応出来るのが我々の強みと考えております。一方で我々はそれぞれ得意とする領域を持っています。私(中山)はリウマチ・膠原病、内分泌・糖尿病領域の専門医ですし、吉本医師はリウマチ・膠原病領域の専門医を目指して目下勉強中の専攻医です。これらに関しては患者さんに対する一線級の治療の提供のみならず、他科からの相談にも適切に応えていけるよう、研鑽を積んでおります。

みなさんへ

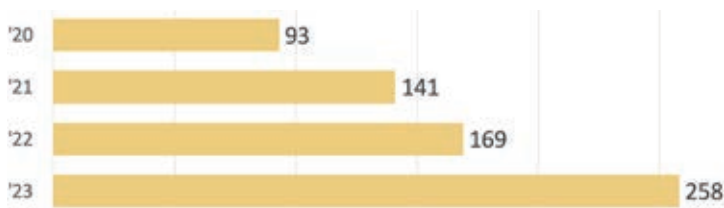
昨年より科としての人数は減ってしましますが、パワーダウンしたと思われぬよう、自分たちなりに確固とした軸足を置き、強みを見失わず、患者さんを迷子にしないような医療を行って行く所存です。

診療実績

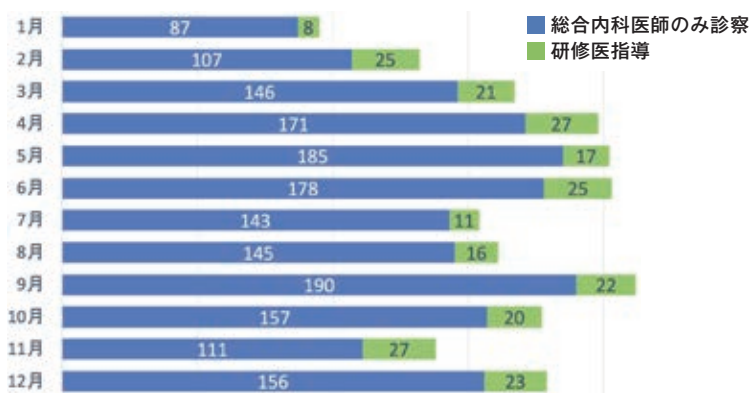
総合内科 入院患者数



総合内科への紹介患者数



2023年 総合内科 Walk In 外来



私たちにお任せください!

私(中山)は、リウマチ・膠原病ならびに内分泌・糖尿病領域の専門医です。糖尿病や、下垂体・副腎疾患・甲状腺疾患といった内分泌疾患、ならびに関節リウマチや全身性エリテマトーデスといった疾患を得意としています。また適宜甲状腺腫瘍に対する、甲状腺エコーガイド下穿刺吸引細胞診も行っております。現在専攻医である吉本医師共に、専門科振り分けの困難な不明熱・不定愁訴の症例、また高齢者の誤嚥性肺炎や尿路感染症を担当することもあります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



部長
中山 修一 ナカヤマ シュウイチ

経歴

- 2003年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
高知医科大学附属病院 第二内科(内分泌代謝・腎臓)
- 2004年 近森病院 内科
- 2007年 高知大学医学部附属病院 内分泌代謝・腎臓内科
- 2011年 高知大学医学系研究科生命医学系 卒業
- 2011年 高知大学医学部附属病院
内分泌代謝・腎臓内科 特任助教
- 2012年 高知大学医学部附属病院 内分泌代謝・腎臓内科 助教
- 2019年 近森病院 総合診療科
- 2021年 近森病院 総合内科

専門分野	内分泌・代謝、リウマチ・膠原病、糖尿病	
主に担当する疾患・手技	総合内科、糖尿病、甲状腺、内分泌	
趣味	写真撮影、ドライブ、コンピューター、時計、お酒	
所属学会・認定資格	日本内科学会・総合内科専門医 日本内科学会・認定内科医 日本内分泌学会・内分泌代謝科(内科)専門医 日本内分泌学会・内分泌代謝科指導医 医学博士(高知大学-2011年)	日本糖尿病学会・糖尿病専門医 日本リウマチ学会・リウマチ専門医 日本リウマチ学会・リウマチ指導医 JMECCインストラクター 高知大学医学部臨床准教授

メッセージ

生まれから育ちまで生粋の高知県人です。実は一度も県外で生活したことがありません。研修医時代は近森病院の消化器内科で研修させて頂きました。その後は大学に戻り、内分泌代謝(糖尿病や甲状腺疾患などのホルモンの病気)やリウマチ・膠原病を専門に診療を行っていました。2019年より近森病院で診療をさせて頂いており、自分の専門領域を生かしながら、適宜他科との連携も取り、様々な患者さんの診療を行っています。紹介先に迷った場合は遠慮無くご紹介下さい。





吉本 龍太郎

ヨシモト リュウタロウ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	内科
主に担当する疾患・手技	内科一般を勉強中です。
趣味	旅行、スキューバダイビング、温泉巡り
所属学会・認定資格	日本内科学会 日本リウマチ学会

メッセージ

高知生まれの高知育ちです。
日々精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

消化器病センター

超高齢化社会 増加をたどるがんに立ち向かう

来し方

みなさんこんにちは。消化器病センターの濱田 円です。

私は、高知県安芸市出身で、土佐中、土佐高、岡山大学で学び外科医になりました。岡山大学第一外科の関連病院で外科修練を受け、医学博士を取得した後、高知県立中央病院-高知医療センターで13年間消化器外科医として勤務し、2000年ごろから腹腔鏡による消化管手術を始めました。特に直腸がんに対する安全で確実な術式開発に全国の仲間とともに力を注ぎ、国内外に発表、論文を通じて発信することが出来ました。この成果が評価され2013年10月から、関西医科大学 消化管外科で様々なチャレンジを行うことが出来ました。

行動指針 ～診療科を超えて患者さんのために～

直腸がん手術の根治と機能温存両立のためには、統合された術前診断、術前治療、手術、病理診断、術後補助化学療法、長期予後管理が必要です。これまで、内科、放射線科、病理診断科の協力の下、診療科を超えて取り組んだ一連の中下部進行直腸がん症例は、無用な永久ストマを回避しつつ局所再発が見られず、大きな意義を示すことが出来たと思っています。

求められる病院に最も近くなるように

著しい速度で超高齢化社会を迎える日本で、がん患者さんは増加の一途をたどっています。たとえがんに罹患しても、可能な限り障害を回避し、出来るだけ楽に、低コストで健康な体に戻せる治療が強く望まれています。

この望みは一つの診療科ではもはや成し得ることは出来ません。求められる明日に、近森病院が最も近い病院だと思われるように、皆で協力して消化器疾患に立ち向かえるように努めたいと考えています。

よろしく申し上げます。



消化器病センター長

濱田 円 ハマダ マドカ

経歴

- 1987年 岡山大学医学部 卒業
- 1987年 岡山大学整形外科 研修医
- 1988年 岡山大学第一外科
- 1998年 高知県立中央病院 外科医長
- 2005年 高知医療センター 一般外科医長
- 2011年 高知医療センター 消化器外科 主任医長
- 2012年 広島市民病院 外科部長
- 2013年 関西医科大学 消化管外科 診療教授

専門分野	消化管外科、腹腔鏡手術、悪性疾患に対する根治と機能温存
主に担当する疾患・手技	胃がん、大腸がん
趣味	自転車、水泳、山登り、ドライブ、旅行、読書、花植物、歴史、音楽、映画、絵画、芸術鑑賞、ワイン、美食、論文作成、くだらない会話
所属学会・認定資格	日本外科学会・認定医・専門医・指導医 日本消化器外科学会・認定医・消化器外科専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医 日本内視鏡外科学会・技術認定医(大腸) 臨床研修指導医 da Vinci Console Surgeon Certificate

一般外科・消化器外科

消化器悪性腫瘍や腹部救急疾患は我々にお任せを!

当科では、胃がん、大腸がん、肝がん、胆道がん、膵がんなどの消化器悪性腫瘍、胆嚢炎、虫垂炎、腸閉塞、食道裂孔ヘルニア、鼠径ヘルニアなどの消化器良性疾患に対する治療を行っています。

悪性腫瘍手術も積極的に行っており年々手術件数は増加しています。低侵襲手術である腹腔鏡手術を各部位で導入し治療に当たっております。特に、罹患率の高い大腸がん、近年増加している膵がんに対して患者さん一人一人の状態に合わせて、治療法を提示し患者さん自身に選択していただきながら治療を行っています。

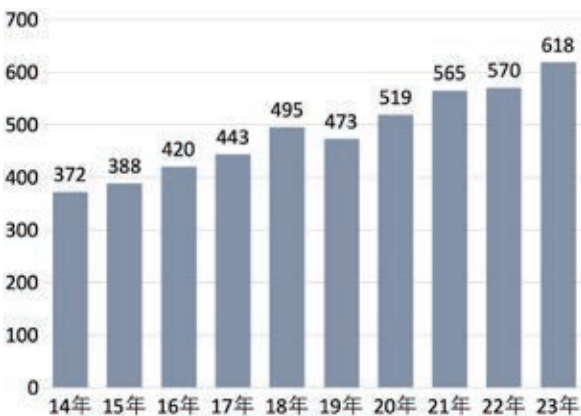
また、当院は救急医療に力を入れていることもあり、救急外来を受診し消化器疾患を指摘され当科で治療する患者さんが多いことも特徴です。

2023年に当科で行った緊急手術は234例(全手術の

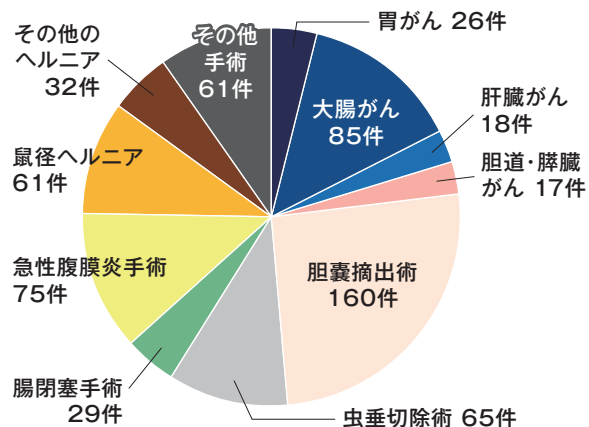
37.9%)でした。そのうち65歳以上の患者さんは99歳を最高に157例(緊急手術の67.1%)でした。高齢の患者さんは、手術などの治療により術前の状態に戻るまで時間がかかります。特に緊急手術の場合は、定時手術の場合より回復までさらに時間を要します。当院は、多職種連携チーム医療に力を入れており各職種のスタッフが多いことでも有名です。多職種が連携し高齢の患者さんを早く元の居場所へ帰してあげられるように努めております。若手外科医が年々入ってきてくれ、消化器外科医が増えています。定時手術を行っていても緊急手術を並列でできるように、手術件数も増加しています。地域の先生方の頼れる存在になるよう日々努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

診療実績

消化器外科 手術件数推移(NCD登録数)



2023年手術(延べ件数)



私たちにお任せください!

【当院で行っている主な手術】

- 食道裂孔ヘルニア
…腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア修復術
- 胃癌
…腹腔鏡手術・開腹手術
- 胃GIST
…腹腔鏡下胃局所手術
- 小腸腫瘍など小腸疾患
…腹腔鏡手術・開腹手術
- 大腸癌
…腹腔鏡手術・開腹手術
- 虫垂炎
…腹腔鏡下虫垂切除術
- 肝臓癌
…開腹肝臓切除術・腹腔鏡下肝臓切除術
- 胆道癌
…胆道悪性腫瘍手術
- 膵臓癌
…膵頭十二指腸切除術・腹腔鏡下膵体尾部切除術
- 急性胆嚢炎・胆嚢結石症
…腹腔鏡下胆嚢摘出術
- 鼠径ヘルニア
…腹腔鏡下ヘルニア修復術・鼠径部切開法



その他の消化器疾患についても治療を行っておりますのでご相談ください。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



消化器外科 主任部長
兼 地域医療連携センター長

塚田 暁

ツカダ アキラ

経歴

- 2001年 順天堂大学 卒業
順天堂大学医学部附属順天堂医院(外科研修)
- 2003年 順天堂大学 肝胆膵外科
- 2013年 同 医局長
- 2017年 近森病院 非常勤着任(週3日)
- 2018年 近森病院 消化器外科(常勤)
- 2022年 同 主任部長

専門分野	外科、消化器外科、肝胆膵外科	
主に担当する疾患・手技	消化器一般、肝・胆・膵外科	
趣味	野球観戦、映画鑑賞	
所属学会・認定資格	日本外科学会・指導医・外科専門医 日本消化器外科学会・消化器外科専門医 日本消化器病学会・消化器病指導医・専門医 日本肝臓学会・肝臓指導医・専門医 日本消化管学会・胃腸科専門医 日本胆道学会・認定指導医 日本臨床外科学会・評議員	日本消化器外科学会・消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構・認定医 日本腹部救急医学会・腹部救急認定医 日本臨床栄養代謝学会・認定医 がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了 臨床研修協議会プログラム責任者養成講習会修了 医療安全管理者養成講習会修了

メッセージ

当科では、消化器悪性疾患、胆石症や鼠径ヘルニアなどの良性疾患の治療を行っております。また当院は救急医療に特化しており、手術件数の4割弱が緊急を要する消化管穿孔、急性胆嚢炎、急性虫垂炎、腹部外傷などの腹部救急疾患です。急性腹痛の治療も積極的に治療にあたっております。また、当院の多職種連携チーム医療は全国的にも有名ですが、高齢患者さんを早期に自宅や地域の医療機関へお帰しできるように努めています。

2018年には消化器外科医が4名になり診療規模も縮小せざるを得ませんでした。2019年より毎年のように初期研修医が後期研修医として当科での研修を希望し入局してくれています。働きやすい環境、有意義な研修が評価されてのことと自負しております。医師の働き方改革が2024年4月から始まりますが、診療体制を維持しながらこの働き方改革を遵守するにはある程度の医師が必要になります。2024年4月には10名体制になりますので、地域の先生方のお役に立てるとおもわれます。今後ともよろしくお願いいたします。





八木 健

ヤギケン

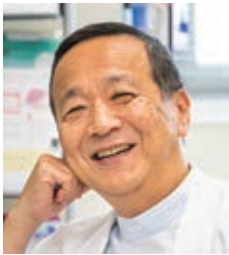
消化器外科 部長
兼 医局長

群馬大学(1989年卒業)
同大学院(2001年修了)

専門分野	外科、消化器外科	
主に担当する疾患・手技	消化器外科全般	
趣味	読書、音楽鑑賞	
所属学会・認定資格	日本外科学会・外科専門医 日本消化器外科学会・消化器外科認定医 特定非営利活動法人VHJ機構・指導医 医学博士(群馬大学-2001年)	高知大学医学部臨床教授 日本臨床外科学会 日本腹部救急学会

メッセージ

消化管・肝胆膵・腹壁の良性・悪性疾患から、急性腹症・外傷に至るまで、消化器外科全般の治療を行っています。社会の高齢化が進む中で、より低侵襲な腹腔鏡手術を多く取り入れ、また、消化器内科・放射線科・麻酔科と緊密に連携して、患者様の個々の病態に合った最適な治療を心がけております。



北村 龍彦

キタムラ タツヒコ

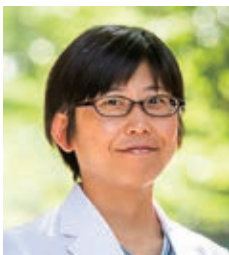
外科 部長
(社医)近森会 顧問

群馬大学(1977年卒業)
同大学院(1989年修了)

専門分野	外科全般	
主に担当する疾患・手技	—	
趣味	人生を楽しく過ごす趣味に時間を費やしています。	
所属学会・認定資格	日本外科学会 指導医・認定登録医 日本消化器外科学会・指導医・認定登録医 日本消化器外科学会・消化器がん外科治療認定医 日本消化管学会・胃腸科指導医・専門医 日本リハビリテーション医学会・認定臨床医 社会医学系専門医協会・社会医学系指導医・専門医	ICD制度協議会 ICD (インфекションコントロールドクター) 日本スポーツ協会・公認スポーツドクター 高知大学医学部臨床教授 日本医師会認定・産業医・認定健康スポーツ医 医学博士(群馬大学-1989年)

メッセージ

管理的な業務が主体となっています。外科全般に関して、若い外科医に必要な場面でアドバイスを行っています。外科以外では医療安全や感染管理、医療情報システム、災害対策、職員の健康管理などにも関わっています。地域の皆様へ安全で質の高い医療の提供と尊厳ある生き方のサポートを心がけています。



坪井 香保里

ツボイ カオリ

消化器外科 部長

群馬大学(1999年卒業)
同大学院(2007年修了)

専門分野	消化器外科	
主に担当する疾患・手技	消化管の外科手術	
趣味	車の運転、町を適当に歩きまわること、陶器鑑賞	
所属学会・認定資格	医学博士(群馬大学-2007年) 日本外科学会・専門医・指導医 日本消化器外科学会・消化器外科専門医・指導医 日本消化器外科学会・消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会・消化器病専門医・指導医 日本癌治療学会	日本消化管学会・胃腸科専門医・指導医 日本外科感染症学会・ICD (インフェクションコントロールドクター) 日本内視鏡外科学会 日本大腸肛門病学会 日本Acute Care Surgery学会 日本臨床外科学科 大腸癌研究会

メッセージ

他科と協力しながら適切な医療を提供できるよう心掛けております。高知に良い医療を!

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



小松 優香

コマツ ユカ

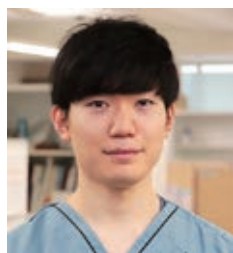
消化器外科

高知大学(2017年卒業)

専門分野	消化器外科全般
主に担当する疾患・手技	消化器外科全般
趣味	散歩
所属学会・認定資格	日本外科学会・外科専門医 日本消化器外科学会 日本臨床外科学会 日本腹部救急医学会

メッセージ

出身は大阪ですが、大学から高知に来て14年目になります。目の前のことに必死で視野が狭くなりがちですが、色々な方と関わることに新しい視点に気づかされ、学びと反省の多い毎日です。誠意を持った医師になれるよう努力していきたいと思います。



田中 智規

タナカ トモキ

消化器外科

高知大学(2018年卒業)

専門分野	消化器外科 全般
主に担当する疾患・手技	消化器外科 全般、ヘルニア外来を担当しております。
趣味	旅行
所属学会・認定資格	日本外科学会・外科専門医 日本消化器外科学会 日本内視鏡外科学会 日本臨床外科学会 日本腹部救急医学会 日本ヘルニア学会

メッセージ

外科医5年目の田中と申します。微力ではありますが、高知の医療に貢献できるよう、精進してまいります。ヘルニア外来も担当しておりますので、ご紹介のほど何卒宜しくお願い申し上げます。



坂本 礼聡

サカモト ヒロアキ

消化器外科

九州大学(2019年卒業)

専門分野	—
主に担当する疾患・手技	消化器疾患全般
趣味	ギター
所属学会・認定資格	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本臨床外科学会 日本外科感染症学会 日本外科系連合学会

メッセージ

生まれ育った福岡を飛び出し、2019年から高知にやって参りました。独特の方言に困惑することもあります。皆さんとも気さくで、どんどん高知の事を好きになっていきます。将来は患者さん一人一人の考え方や生活背景に寄り添いながら、一緒に治療方法を考えていけるような医師になりたいと考えています。毎日が反省の連続ですが、精一杯の努力を続けていきますので、よろしくお願い致します。



木下 敦夫

キノシタ アツオ

消化器外科

高知大学(2020年卒業)

専門分野	外科一般
主に担当する疾患・手技	消化器疾患全般
趣味	ゴルフ
所属学会・認定資格	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本感染症学会 日本腹部救急医学会

メッセージ

徳島出身ですが、徳島に帰らず高知に残ることにしました。趣味はゴルフです。まずは業務をしっかりとこなせるように日々精進していきたいと考えております。まだまだ未熟ですが、温かい目で見守っていただけると幸いです。



谷垣内 ひろか

タニガイト ヒロカ

消化器外科

高知大学(2021年卒業)

専門分野	外科一般
主に担当する疾患・手技	消化器疾患全般
趣味	お菓子作り、映画鑑賞
所属学会・認定資格	日本外科学会 日本腹部救急医学会

メッセージ

出身は和歌山ですが、大学から高知に来て残ることにしました。まだまだ未熟で日々学ばせていただいています。患者さん一人一人に寄り添った医療を提供できるよう努力していききたいと思います。



津風呂 秀生

ツプロ ヒデキ

消化器外科

高知大学(2021年卒業)

専門分野	外科一般
主に担当する疾患・手技	消化器疾患全般
趣味	サッカー
所属学会・認定資格	日本外科学会 日本腹部救急医学会

メッセージ

患者さん一人一人に寄り添った医療を提供できるよう、日々精進してまいります。まだまだ未熟ですが、よろしくお願い致します。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

呼吸器外科

高知県の皆さんに、 30年間培ってきた安全で低侵襲な胸腔鏡手術を

当院 呼吸器外科はこれまで常勤医がいませんでしたが、2020年4月から前 岡山赤十字病院呼吸器外科部長の森山重治が常勤医師として着任しました。

対象疾患は肺癌を中心に、肺・縦隔の良性・悪性腫瘍、自然気胸、手掌多汗症など、呼吸器外科疾患全般を扱っています。

前任の岡山赤十字病院では、1995年から国内でも一早く胸腔鏡手術を肺癌の手術に導入し、2019年は162例の呼吸器外科手術のうち、94%が胸腔鏡手術でした。2020年2月には胸腔鏡下肺葉・区域切除（解剖学的肺切除）1,500例を達成しました。この症例数は、国内でも個人としては有数の症例数です。30年間培ってきた胸腔鏡手術の高度な技術が、高知の皆さんのお役に立てば幸いです。

診療実績

手術症例数 実績

2023年1月～2023年12月

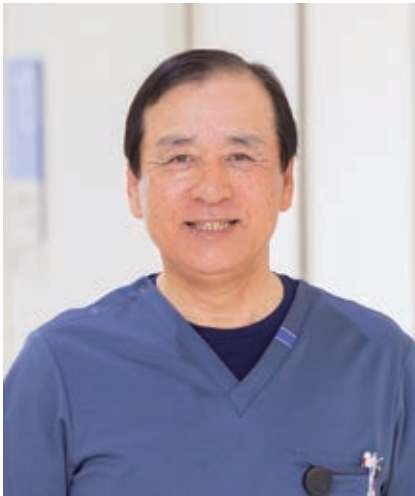
疾患	術式	症例数	疾患	術式	症例数
原発性肺癌 (全て完全胸腔鏡下)	部分切除	10	縦隔腫瘍	完全胸腔鏡下	9
	区域切除	17	縦隔膿瘍	完全胸腔鏡下	2
	葉切除以上	27	術後肺瘍	完全胸腔鏡下	0
転移性肺腫瘍 (全て完全胸腔鏡下)	部分切除	5	急性膿胸	完全胸腔鏡下	8
	区域切除	0	肺・縦隔リンパ節生検 他	完全胸腔鏡下	3
	葉切除以上	1	手掌多汗症	完全胸腔鏡下	2
原発性自然気胸	完全胸腔鏡下	3	良性肺疾患	開胸	2
続発性(難治性)気胸	完全胸腔鏡下	5		完全胸腔鏡下	10
血気胸	完全胸腔鏡下	5	合計 109		

私たちにお任せください!

【肺癌に対する胸腔鏡手術】

ハイビジョン拡大鏡で術野を確認するため、肉眼で行う胸腔鏡補助下手術と比べ切開部分は半分の3センチほどで済む。呼吸をする筋肉を切らなくてよく、肋骨も開かないことから痛みも少ない。傷跡が目立たないなどメリットがあります。





部長 森山 重治

モリヤマ シゲハル

経歴

- 1980年 岡山大学 卒業
同 第二外科(現呼吸器・乳腺内分泌外科) 入局
- 1993年 同 医学部 講師
- 1995年 岡山赤十字病院 呼吸器外科副部長
- 2006年 同 呼吸器外科部長
岡山大学医学部 臨床教授
- 2017年 岡山赤十字病院 副院長 兼 呼吸器外科 部長
- 2020年 近森病院 呼吸器外科部長 着任

専門分野	呼吸器外科	
主に担当する疾患・手技	肺癌、転移性肺腫瘍、自然気胸、縦隔腫瘍、手掌多汗症など、胸部外科手術のほぼ100%に胸腔鏡手術を行っています。	
趣味	硬式テニス、料理	
所属学会・認定資格	日本外科学会・外科専門医・指導医 呼吸器外科専門医合同委員会・呼吸器外科専門医 日本呼吸器外科学会・指導医	日本胸部外科学会・認定医・指導医 岡山県緩和ケア研修会修了

メッセージ

岡山大学 第二外科講師から岡山赤十字病院 呼吸器外科部長として25年間勤務し、定年退職後に近森病院で呼吸器外科立ち上げのため着任しました。

1995年から国内でも一早く肺癌に対する胸腔鏡手術を開始し、岡山赤十字病院では2,700例(解剖学的肺切除術は1,500例)を超える胸腔鏡手術を施行するとともに、先駆者として学会をリードしてきました。一般的には困難とされる肺全摘、気管支・血管形成、胸壁合併切除等も胸腔鏡下に行っており、手術の傷が小さく、低侵襲で体に優しい胸腔鏡手術の経験を高知県の患者さんに生かせられれば幸いです。

私は肺癌の外科治療を最も得意としていますが、自然気胸については長年日本気胸・嚢胞性肺疾患学会の評議員・理事を務め、自然気胸に関する論文を多く執筆しています。2018年には本学会の第22回総会を岡山で開催させて戴きました。

恐らく、高知県内では気胸に関して最も知識と経験を備えた呼吸器外科医と自負しています。自然気胸で治療方針に迷うときは是非ご相談ください。



循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

乳腺外科

チーム医療で患者さん一人一人のニーズに合った乳癌診療の提供と意志決定支援を

2024年4月に乳腺外科医として私 杉本健樹と柳川信子、そして乳癌看護認定看護師の藤原キミの3名が高知大学から着任して乳腺センターを開設しました。当院の多職種連携チームとともに診療し、乳房針生検や緩和ケアを専門とする医師、認定遺伝カウンセラー、リンパ浮腫療法士等の外部からの応援も得て乳癌患者さんの多様なニーズに応えられるようにチーム医療体制を整備しました。また、乳腺センターの外来は診察室・面談室およびマンモグラフィ撮影室・画像ガイド下針生検を行う超音波室が1フロアにまとまっていて、乳房腫瘍や検診精査の患者さんがコンパクトな導線で診療を終えることができるようになっています。

乳癌は日本人女性では最も多いがんで、特に30~65歳の現役世代の女性での罹患数は他の癌腫と比べて突出しています。そのため、科学的根拠の高い最適な医療を提供すると同時に、患者さんが家庭生活や社会生活を維持しながら治療を受けられるように医療チーム全員で支援していきます。

私たちにお任せください!

【乳癌の診断】

マンモグラフィ・超音波・MRIなどの画像診断から病理診断のための標本を採取する画像ガイド下針生検(腫瘍を触知しない石灰化病変ではマンモグラフィ3次元(ステレオ)ガイド下の吸引針生検)を行います。

【手術療法】

乳房温存術、乳房全切除術、リンパ節転移の有無を診断センチネル(見張り)リンパ節生検、転移陽性例に対する腋窩リンパ節郭清を行います。乳房全切除が必要な場合は形成外科の支援で人工物(インプラント)を中心とした乳房再建術にも対応しています。

【薬物療法】

病態に応じた術前・術後の治療から再発・転移乳癌の治療や緩和ケアまで行います。女性ホルモンを抑える内分泌療法、抗ハーツ-2(HER2)療法を中心とした分子標的薬、抗癌剤治療、免疫チェックポイント阻害剤と様々な薬剤で治療が継続できるように支持療法と同時にアピアランスケアや脱毛予防の頭皮冷却なども行います。

【遺伝診療】

遺伝性乳癌卵巣癌症候群を中心に遺伝カウンセリングや遺伝学的検査を提供し遺伝性腫瘍の医学管理も行います。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科**
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



部長
杉本 健樹 スギモト タケキ

経歴

- 1985年 高知医科大学 卒業
- 1989年 高知医科大学 大学院修了(医学博士)
高知医科大学附属病院 助手(第1外科)
- 1990年 高知県立安芸病院 外科
- 1995年 高知医科大学医学部 助手
- 2006年 高知大学医学部 講師
- 2007年 同 准教授(外科学講座外科1)
高知大学医学部附属病院 病院教授
- 2011年 高知大学医学部附属病院 臨床遺伝診療部 副部長
- 2015年 高知大学医学部附属病院 乳腺センター センター長
- 2016年 高知大学医学部附属病院 臨床遺伝診療部 部長(併任)
- 2019年 高知大学医学部附属病院 がんゲノム医療センター
センター長(併任)
- 2024年 近森病院 乳腺センター センター長

専門分野	乳腺外科、乳癌薬物療法、乳房画像診断、臨床遺伝、がんゲノム医療	
主に担当する疾患・手技	乳癌、乳腺良性疾患、遺伝性腫瘍(特に遺伝性乳癌卵巣癌症候群)	
趣味	旅とお酒(愛好家と言える程ではないけれどワイン好きです)	
所属学会・認定資格	日本外科学会・外科専門医・指導医 日本乳癌学会・乳腺専門医・指導医 日本人類遺伝学会・臨床遺伝専門医 日本遺伝性腫瘍学会 遺伝性腫瘍専門医・指導医 日本家族性腫瘍学会 家族性腫瘍カウンセラー 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医師(評価AS) 日本乳がん検診精度管理中央機構 乳がん検診超音波実施・判定医師	日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 乳房再建用エキスパンダー・インプラント責任医師 医学博士(高知医科大学(現高知大学)-1989年) 日本乳癌学会 評議員 日本乳癌検診学会 評議員・理事 日本臨床外科学会 評議員 日本遺伝性腫瘍学会 評議員 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 評議員 日本リンパ浮腫治療学会 評議員 日本臨床栄養代謝学会 学術評議員

メッセージ

私は高知大学で27年間に渡り乳癌診療に携わり、2011年の臨床遺伝診療部、2019年のがんゲノム医療センターの開設を行い、ゲノム時代のがん診療の均霑化と発展に努めてきました。

この度、2024年4月に近森病院に赴任すると同時に、乳腺センターを立ち上げ大学からのスタッフと近森病院生え抜きのスタッフとともに乳癌診療を担当しています。他臓器のがんに比べ現役世代の女性が多く、10年生存率が90%を超える治療率の高い乳癌では、治療中の生活の質の維持と治療後のサバイバーシップを考慮した治療選択が大切です。患者さんがご本人らしい選択をできるよう多職種で意思決定支援を行い、拳児希望や仕事・家庭のイベントに合わせたスケジュール調整にも対応します。化学療法中は支持療法の充実を図るとともにアピアランスケアや脱毛予防の頭皮冷却も導入し、術後の整容性を考慮した乳房再建を含む術式選択にも対応します。

また、転移があっても長く治療を継続できる患者さんが多く、再発後も生活の質を保ち生きがいを持って治療を続けられるよう話し合い、人生の最終段階の医療・ケアにシームレスに移行できるようにチームで対応しています。

乳房が気になる、検診で精査が必要と言われた、乳癌と診断された、再発・転移を認めたと様々な状況の患者さんに対応しています。お気軽に相談・ご紹介ください。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



柳川 信子

ヤナガワ ノブコ

高知大学(2016年卒業)

専門分野	乳腺外科
主に担当する疾患・手技	乳癌、乳腺良性腫瘍、乳腺症
趣味	オーケストラ(コントラバス、トロンボーン)
所属学会・認定資格	日本外科学会・外科専門医 検診マンモグラフィ読影認定医師(B) 日本乳癌学会 日本臨床外科学会 日本乳癌検診学会 日本遺伝性腫瘍学会 日本癌治療学会

メッセージ

乳腺疾患でお困りのことがあれば、いつでもご紹介ください。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

形成外科

クラシックな形成外科も生かして、急性創傷から慢性創傷までオールラウンドに!

形成外科の治療対象は、特定臓器の病気ではなく、全身あらゆる部位の異常や形態変化です。当科では例年、顔面骨骨折、熱傷、癬瘡、褥瘡、末梢動脈疾患を代表とする皮膚潰瘍、良性や悪性の皮膚腫瘍、臍や耳の先天異常、レーザー治療、巻き爪矯正などの手術・処置を行っています(図-1)。救急では、急性期の熱傷や顔面、四肢の軟部組織損傷、慢性期では褥瘡、下肢難治性皮膚潰瘍に対するチーム医療、遺伝子治療(コラテジェン®)、洗浄機能付き陰圧閉鎖療法など創傷治療の最前線で、幅広くオールラウンドに対応しております。コロナ禍で、得意分野の顔面領域の手術数が減少(図-2)しているのは残念なことです。顔面は人々の交流の窓口です。コロナ禍が落ち着きましたら眼瞼下垂や皮膚病変など顔面領域の形成外科患者様も、ご紹介頂ければ幸いです。

診療実績

図-1 年次別症例別手術数(過去5年)

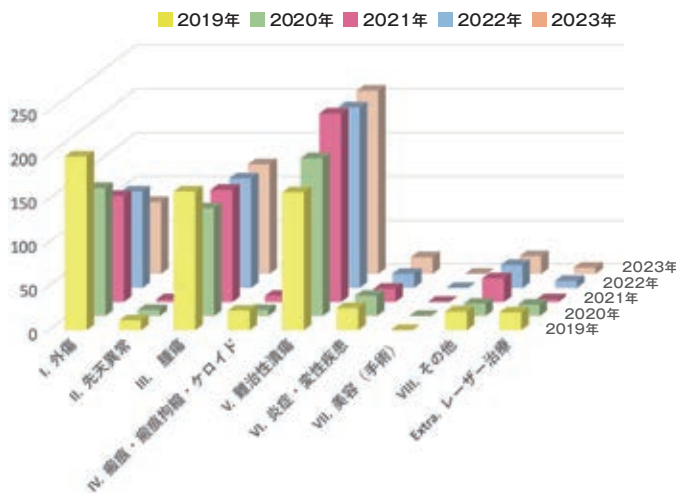
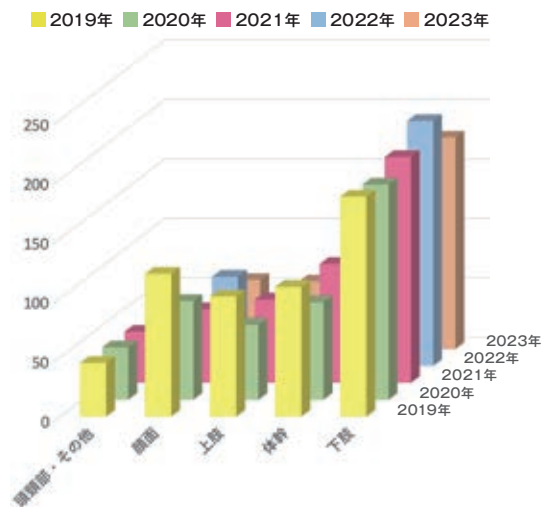


図-2 年次別部位別手術件数(過去5年)

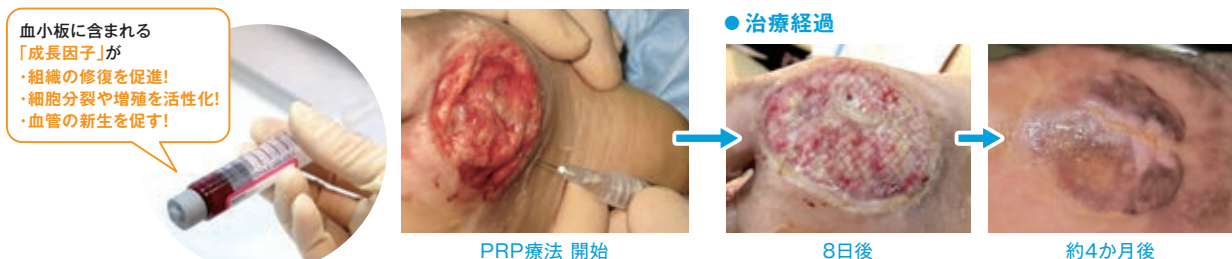


私たちにお任せください!

- 顔面の手術(顔面骨骨折、眼瞼、口唇、鼻、耳介の手術)
- デブリードマン(熱傷を含む外傷による汚染創・壊死組織、褥瘡や血行障害による皮膚潰瘍)
 - ➔ 水圧式ナイフや下記など、様々な機器により、創面の状態に適したデブリードマンを行っています。

【難治性潰瘍を早く治す! PRP療法】

難治性潰瘍に対して、キズの治りを早くする「PRP療法(自己多血小板血漿注入療法)」を行っています。患者さん自身の血液から血小板の成分だけを高濃度で抽出し、患部に注射する『再生医療』です。



患部に直接、塗布または注入する。週1回×4週間で1クール(キズの治り具合により2クールまでOK)。 ※画像提供:多血小板血漿(PRP)療法研究会HPより

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



部長
杉田 直哉

スギタ ナオヤ

経歴

- 1996年 大阪医科大学 卒業 同形成外科学教室
- 1999年 新宮市立市民病院 外科研修
- 2001年 城山病院 形成外科 赴任
- 2003年 近森病院 形成外科 赴任
- 2006年 近森病院 形成外科 科長
- 2017年 近森病院 形成外科 部長
- 2022年 近森病院 形成外科 筆頭部長

専門分野	外傷(顔面骨折、熱傷etc)、慢性創傷(難治性潰瘍、褥瘡etc)、レーザー	
主に担当する疾患・手技	顔面、四肢外傷、足病変(糖尿病や虚血肢など)の診断と治療	
趣味	お酒全般	
所属学会・認定資格	日本専門医機構・形成外科専門医 日本創傷外科学会・専門医 日本フットケア・足病医学会 日本褥瘡学会	日本形成外科学会・皮膚腫瘍外科分野指導医 日本形成外科学会・小児形成外科分野指導医 日本形成外科学会・領域指導医

メッセージ

大阪医科大学(現大阪医科薬科大学)で形成外科研修を修了し、和歌山県と大阪府で5年間の形成外科診療を経験した後、2003年に近森病院へ赴任しました。

当院形成外科では、顔面外傷や熱傷などの急性期外傷、重症感染症、褥瘡や糖尿病性足潰瘍などの慢性疾患、先天異常、瘢痕・ケロイド、レーザー治療etc. 幅広く診療にあたっております。

また、再生医療(PRP)などの新しい治療や機器(超音波デブリードマンなど)を積極的に取り入れております。

足の難治性創傷(虚血性壊死や糖尿病性壊疽など)は循環器内科などと連携して救肢を目的に集学的治療をおこなっております。

地域の先生方で創傷でお困りの患者様がおられましたら当科へご紹介をお願いいたします。





木村 祐介

キムラ ユウスケ

大阪医科大学
(現大阪医科薬科大学)
(2011年卒業)

専門分野	顔面骨骨折や熱傷などの外傷や褥瘡や虚血肢などの慢性創傷、皮膚腫瘍
主に担当する疾患・手技	外傷や慢性創傷といった創傷系から腫瘍系はもちろん眼瞼下垂などの変性疾患にも興味があります。
趣味	スポーツ(観るのもするのもの)、音楽(聴くだけ)、いきものがかり
所属学会・認定資格	日本形成外科学会・形成外科専門医

メッセージ

三度目の勤務となります。2022年度までは母校である大阪医科薬科大学で研鑽を積み、小耳症や合多指症などの先天異常や耳鼻咽喉科領域、乳房などの再建、眼瞼下垂など幅広く経験して参りました。それらの経験をこれからの診療に活かし、皆様にお力添えできるようこれからもさらに励んで参ります。



河瀬 弘代

カワセ ヒロコ

高知大学(2018卒業)

専門分野	形成外科一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	外傷に興味があります。
趣味	ダンス、音楽、映画
所属学会・認定資格	日本形成外科学会

メッセージ

ご紹介いただいた症例を一生懸命診させていただきます。よろしくお願いします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

整形外科

運動器再建外科として 整形外傷の治療から慢性疾患に対する外科治療まで

急性期病院である当院において整形外傷に対する治療を中心に関節・脊椎の慢性期運動器疾患に対する手術治療も行っています。

2022年はCOVID-19の影響で手術件数が少なくなりましたが、外傷に対する運動器再建外科としての手術治療を中心に上肢(肩・肘・手関節・手)、下肢(股・膝・足関節・足)の変性疾患および変形性関節症に対する骨切り術および人工関節手術や脊椎疾患に対する直視下・鏡視下手術など、10人弱のスタッフで年間

約2,000件を行っています。

手術件数だけでなく、クリニカルパスも取り入れた多職種連携によるチーム医療による質の高いアウトカムを目指した治療を行っています。

2019年からはじまった日本足の外科学会専門医マッチング制度における四国唯一の教育施設として認定されています。

2022年からは、局所麻酔下での全内視鏡下脊椎手術を椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症に対して行っています。

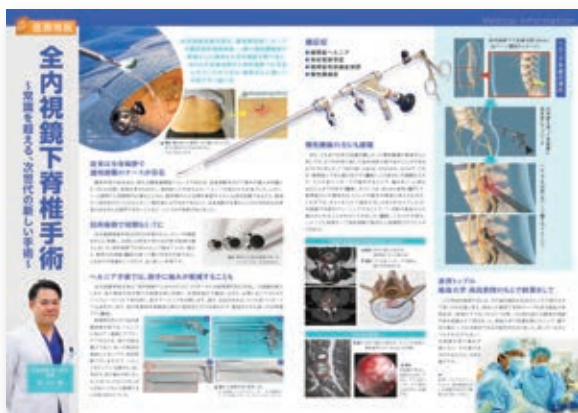
診療実績



◎以下、主要手術を抜粋

外傷	骨折手術	上肢	384	関節	鏡視下ACL再建	10
		下肢	443		鏡視下半月板手術	34
		骨盤	9		鏡視下肩手術	14
	偽関節手術	12	鏡視下手術その他		4	
	その他	152	下肢骨切り		54	
脊椎・脊髄	頰椎	6	人工関節		THA	41
	胸椎	6			TKA (UKA含む)	88
	腰椎	156			TEA	2
	その他	1			その他 (肩・手関節・指)	13
絞扼性神経障害	36	その他			10	
手	ばね指	12	足	外反母趾	3	
	腱	5		その他	7	
	その他	4				

私たちにお任せください!



ホットラインの
バックナンバーは
こちらから





主任部長
西井 幸信

ニシイ ユキノブ

経歴

- 1995年3月 自治医科大学 卒業
- 1995年5月 香川県立中央病院
- 1997年6月 土庄町国民健康保険土庄中央病院
- 2000年6月 香川県立中央病院
- 2001年6月 直島町立ふれあい診療所
- 2002年5月 土庄町国民健康保険土庄中央病院
- 2004年5月 近森病院 整形外科 着任

専門分野	外傷、関節外科	
主に担当する疾患・手技	足、膝、肩、変形治癒骨折など	
趣味	趣味はラグビーですが今はフィッシング(ジギング、友釣り)が趣味です。	
所属学会・認定資格	日本専門医機構・整形外科専門医 日本整形外科学会・認定運動器リハビリテーション医 日本スポーツ協会・公認スポーツドクター 義肢装具等適合判定医師研修修了 日本骨折治療学会・評議員	日本足の外科学会・評議員 JOSKAS(日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会)・評議員 日本靴医学会・評議員 日本四肢再建・創外固定学会・幹事 AO Trauma Japan 評議員

メッセージ

平素から多くの患者様の御紹介をいただきありがとうございます。患者様の運動機能の再建を目指して外傷全般、特に関節内骨折の治療を行っています。通常の外傷以外にも偽関節、変形治癒や外傷後関節症に対するサルベージ手術も行っておりますが、その他に膝関節・足部・足関節の骨切り術や肩関節の手術を中心に関節機能再建をしています。これからも引き続き宜しくお願い申し上げます。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



三宮 将典

サンノミヤ マサノリ

部長

岡山大学(1997年卒業)

専門分野	外傷、関節外科
主に担当する疾患・手技	一般外傷、変形性関節症
趣味	犬と遊ぶ
所属学会・認定資格	日本専門医機構・整形外科専門医 日本リハビリテーション医学会 リハビリテーション科専門医 日本リハビリテーション医学会・認定臨床医 日本整形外科学会・認定リウマチ医 日本整形外科学会・認定運動器リハビリテーション医

メッセージ

四肢の痛みでお困りの方について、どういった治療がその方にとって望ましいか考えていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



井ノ口 崇

イノクチ タカシ

部長

自治医科大学
(2001年卒業)

専門分野	外傷、脊椎外科
主に担当する疾患・手技	脊椎手術、外傷手術
趣味	スパークリングワイン
所属学会・認定資格	日本専門医機構・整形外科専門医 日本整形外科学会・認定脊椎脊髄病医 日本整形外科学会・認定リウマチ医 日本脊椎脊髄病学会・認定脊椎脊髄外科指導医 日本スポーツ協会 公認スポーツドクター

メッセージ

高知には、縁もゆかりもありませんが、近森病院の前向きなスピリットが大好きで、家族ともども高知に来ました。外傷の手術を中心にしていますが、以前から興味のある脊椎手術の症例も、どんどん増やしたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



小田 和孝

オダ カズタカ

科長

高知大学(2007年卒業)

専門分野	外傷、マイクロサージャリー
主に担当する疾患・手技	外傷、マイクロサージャリー
趣味	料理(食べる方)
所属学会・認定資格	日本整形外科学会・整形外科専門医 日本スポーツ協会・公認スポーツドクター

メッセージ

外傷、特に手外科領域を中心に治療を行っております。マイクロサージャリーも積極的に取り組んでおり、切断指(肢)や軟部組織損傷など、お困りの際は相談下さい。



枝重 光洋

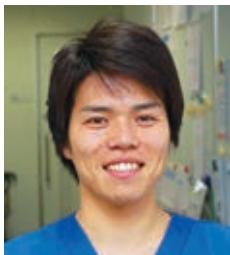
エダシゲ コウヨウ

大阪医科大学
(2006年卒業)

専門分野	整形外科、肩関節、一般外傷
主に担当する疾患・手技	肩腱板断裂、拘縮肩、反復性肩関節脱臼、変形性肩関節症
趣味	子育て
所属学会・認定資格	日本整形外科学会・整形外科専門医 日本整形外科学会・認定運動器リハビリテーション医 日本肩関節学会 日本リハビリテーション医学会 日本骨粗鬆症学会 日本スポーツ整形外科学会 日本膝関節学会

メッセージ

患者さん一人一人が持っている肩関節に関する悩みに向き合い、その人に適した治療を行えるよう努力していきます。肩関節疾患でお困りの事がありましたらお気軽にご相談ください。



横田 真二郎

ヨコタ シンジロウ

高知大学(2016年卒業)

専門分野	整形外科一般
主に担当する疾患・手技	整形全域
趣味	サッカー
所属学会・認定資格	日本専門医機構・整形外科専門医

メッセージ

未熟者でご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命努力しますのでご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



西田 一平

ニシダ イツペイ

高知大学(2016年卒業)

専門分野	整形外科一般
主に担当する疾患・手技	整形全域
趣味	卓球
所属学会・認定資格	日本専門医機構・整形外科専門医

メッセージ

2018年5月から長年の夢だった整形外科医として当院で勤務しています。未だ至らない点も多いかと思いますが、近森病院をよりよい病院にしていけるよう邁進しますので、どうぞよろしくお願いします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



赤木 俊亮

アカギ シュンスケ

信州大学(2018年卒業)

専門分野	整形外科一般
主に担当する疾患・手技	整形全域
趣味	テニス
所属学会・認定資格	日本専門医機構・整形外科専門医

メッセージ

2023年3月まで岡山で研修を行っていましたが、この度近森病院にお世話になることとなりました。まだまだ未熟ではありますが、患者様にご満足いただけるような医療を提供できるよう日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



松本 慎

マツモト シン

岡山大学(2019年卒業)

専門分野	外傷を中心に人工関節や脊椎など幅広い分野を勉強させていただいております。
主に担当する疾患・手技	外傷を中心に整形外科一般の分野の治療や手術を担当させていただきます。
趣味	ゴルフ、バスケットボール、ゲーム
所属学会・認定資格	日本整形外科学会 日本人工関節学会 中部日本整形外科災害外科学会

メッセージ

2024年度より勤務させていただいています松本 慎と申します。外傷を中心に整形外科一般の分野の治療や手術を担当しております。まだまだ未熟ですが、体力には自信がありますので、いつでもご紹介いただけますと幸いです。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



坂田 慎一郎

サカタ シンイチロウ

愛媛大学(2021年卒業)

専門分野	整形外科一般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	外傷診療などに携わらせていただいています。
趣味	フットサルやボルダリングが趣味です。
所属学会・認定資格	—

メッセージ

経験は浅いですが、外傷診療など精一杯頑張らせていただきます。手術が必要そうな外傷症例などございましたらいつでもご紹介いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



西森 友俊

ニシモリ トモトシ

高知大学(2022年卒業)

専門分野	まだ専門とする分野はありませんが、小児整形外科に興味があります。
主に担当する疾患・手技	外傷診療を中心に整形外科一般を勉強中です。
趣味	よさこいと釣りが好きです。
所属学会・認定資格	—

メッセージ

2024年4月より整形外科医となりました。至らぬ点多々あると思いますが、高知県の人のために精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



西田 一也

ニシダ カズヤ

部長(非常勤)

近森オルソ
リハビリテーション病院
診療部長

高知医科大学(現高知大学)
(1988年卒業)

専門分野	整形外科一般、外傷、脊椎外科	
主に担当する疾患・手技	整形外科一般の診断治療、リハビリテーション	
趣味	車、釣り	
所属学会・認定資格	日本専門医機構・認定整形外科専門医 日本整形外科学会・認定脊椎脊髄病医 日本整形外科学会・認定スポーツ医 日本整形外科学会・認定運動器リハビリテーション医 医学博士(高知大学-2017年)	日本整形外科学会・認定リウマチ医 日本スポーツ協会公認スポーツドクター 日本医師会・認定健康スポーツ医 VHJ機構・指導医 AO Trauma Japan 評議員

メッセージ

患者さんのために最良の医療を提供すること。この目標のため日々向上することを目指しています。具体的には正確な診断・治療を行うため自己研鑽を継続して行うこと。Team医療を行い患者さんを治療すること。そのために若手医師・看護師はもちろん理学療法士等コメディカルを教育、指導し個々の能力を向上させる。そしてTeam全体の能力が向上することにより結果として患者さんの治療成績が上がる。上記を目指し今後も診療を行いたいと思います。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

脳神経外科

日本脳卒中学会認定のPSCコア施設として、より質の高い脳卒中治療を提供いたします

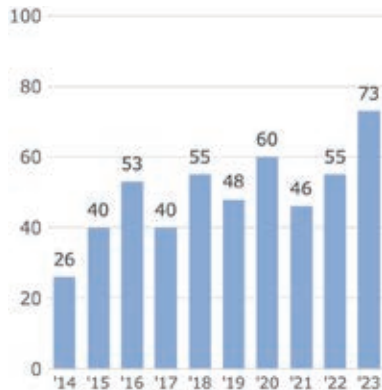
脳卒中患者、頭部外傷患者を多く診療しています。特に脳卒中では県内初の脳卒中ケアユニット(SCU)があり、脳神経内科医、脳神経外科医、看護師、リハビリスタッフ、管理栄養士、薬剤師、歯科衛生士、医療相談員ほか多職種からなる専門チームによる治療を早期から行います。脳梗塞急性期治療ではtPA投与を積極的に行なっております。SCU病棟がありますので、24時間365日いつでも神経系を専門とする医師が病院に常駐しており、tPAが円滑に投与できる体制です。さらに血管内再開通療法も行える県内では数少ない施設の

一つで、日本脳卒中学会認定の一次脳卒中センターの中でも地域においてコアとなる施設(PSCコア施設)になりました。また、脳内出血の手術では、侵襲の少ない神経内視鏡下血腫除去も行っております。頭部外傷も重症度に応じてICU病棟、救命救急病棟、HCU病棟などの集中病棟にて治療を開始し、早期からチーム医療が実践されています。急性期治療を24時間体制で行なうだけでなく、診療科や職種の壁のないチーム医療を早期から介入しているのも大きな特徴です。

診療実績

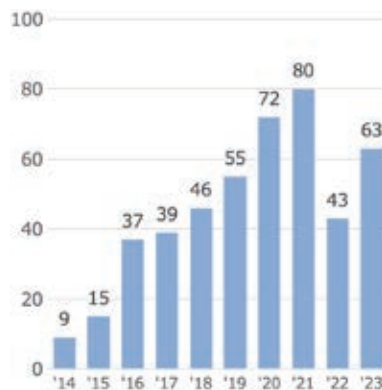
血栓溶解療法(tPA)

(脳神経内科・脳神経外科 合計)

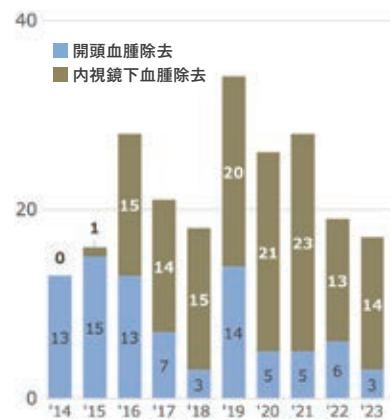


血栓回収療法

(脳神経内科・脳神経外科 合計)



血腫血栓除去 種別推移

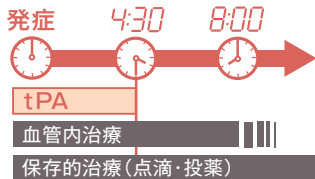


私たちにお任せください!

① 血栓溶解療法(tPA静注療法)

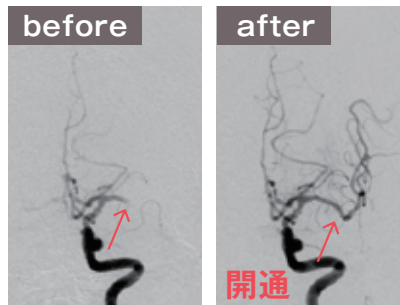
24時間、神経系の医師が常駐するため、急性期脳梗塞に対するtPA静注療法、急性期脳主幹動脈閉塞に対する血栓回収療法を、いつでも行うことができる体制になっています。

tPA療法は発症から4.5時間以内

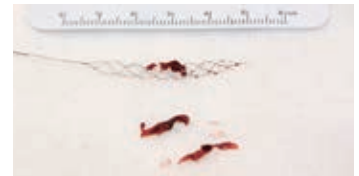


② 血管内血栓回収療法

tPAで溶けきらない場合や、発症から4時間30分以降の場合でも治療が可能です。



血栓部分にカテーテルを進め、血栓を溶かすのではなく、ステントや吸引カテーテルで血栓を回収する方法です。



③ 血腫除去術



神経内視鏡手術と開頭手術のいずれも対応することができより良い治療法を選択しています。

【左図】血腫(白い塊)が脳を圧迫していますが、術後では血腫は無くなり、脳の圧迫が解除されています。骨窓は10mm程度の小さい穴で、手術時間の短縮にもつながっており、低侵襲に手術することができます。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・内分泌内科

リウマチ・膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター(精神科)

研修医

地域医療連携センター



部長
林 悟

ハヤシ サトル

経歴

- 1993年 群馬大学医学部附属病院 脳神経外科
- 1995年 佐久総合病院 脳神経外科
- 1997年 前橋赤十字病院 脳神経外科
- 1999年 群馬大学医学部附属病院 脳神経外科
- 2001年 国立高崎病院 脳神経外科
- 2002年 近森病院 脳神経外科

専門分野	脳卒中、頭部外傷を主に診療しています。	
主に担当する疾患・手技	脳卒中と頭部外傷の診断と治療 脳血管疾患では内視鏡手術、開頭手術とカテーテル治療	
趣味	鉄道旅行、ドライブ、星空観察	
所属学会・認定資格	日本脳神経外科学会・脳神経外科専門医 日本脳神経外科学会・研修プログラム専門研修指導医 日本脳卒中学会・脳卒中専門医・指導医 日本神経内視鏡学会・神経内視鏡技術認定医	日本脳卒中の外科学会・技術指導医 日本脳神経外傷学会・認定専門医 日本脳神経血管内治療学会・脳血管内治療専門医 高知大学医学部・臨床教授

メッセージ

出身は群馬県ですが、高知に赴任して23年目になります。趣味のドライブを生きし休日には患者さんの地元を訪れ、当院からの距離感や生活環境を肌で感じるようにしております。遠方からご紹介いただくことも多く、患者さんの退院後の生活も考えながら治療やリハビリ等を行なっております。特に脳卒中では再発予防のためにも地域との連携が大切であり、今後も地域のみなさまに貢献できるようにチーム医療をすすめて参ります。また、脳神経外科の仕事は手術だけではありません。高知県の神経系医師のマンパワーは十分とは言えず、高知大学脳神経外科と連携して若手の育成にも力を入れております。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科**
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター（精神科）
- 研修医
- 地域医療連携センター



西本 陽央

ニシモト ヨウ

科長

高知大学(2005年卒業)

専門分野	脳卒中や頭部外傷などの救急疾患を担当しています。
主に担当する疾患・手技	脳卒中、未破裂脳動脈瘤、頭部外傷、顔面けいれん、三叉神経痛
趣味	囲碁
所属学会・認定資格	日本脳神経外科学会・脳神経外科専門医 日本脳神経外科学会・研修プログラム専門研修指導医 日本脳神経血管内治療学会・脳血管内治療専門医 日本脳卒中学会・脳卒中専門医・指導医 日本神経内視鏡学会・神経内視鏡技術認定医 日本脳卒中の外科学会・技術指導医 日本脳神経外傷学会・認定指導医 高知大学医学部臨床講師 日本救急医学会・ICLSディレクター 日本DMAT隊員

メッセージ

未破裂脳動脈瘤に対する治療、急性期脳梗塞に対するtPA治療、血管内治療、微小血管減圧術に特に力を入れています。是非ご紹介ください。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



西本 祥大

ニシモト ショウタ

科長

高知大学(2013年卒業)

専門分野	脳卒中の急性期治療、外科手術、血管内治療、再発予防の外来診療
主に担当する疾患・手技	脳卒中の急性期治療、外科手術、血管内治療、再発予防の外来診療
趣味	キャンプ、登山、ボードゲーム
所属学会・認定資格	日本脳神経外科学会・脳神経外科専門医・指導医 日本脳卒中学会・脳卒中専門医 日本脳神経血管内治療学会・脳血管内治療専門医

メッセージ

高知で生まれ、高知で育ち、高知で学び、高知で働いています。当院では脳卒中急性期診療を行います。当院退院後も患者さんがより良い生活を送れるよう、かかりつけ医の先生方と協力していきたいと考えています。



松岡 溪太

マツオカ ケイタ

高知大学(2017年卒業)

専門分野	脳血管障害
主に担当する疾患・手技	カテーテル治療
趣味	ゲーム、テレビ鑑賞
所属学会・認定資格	日本脳神経外科学会・脳神経外科専門医 日本脳卒中学会 日本脳卒中の外科学会 日本脳神経血管内治療学会

メッセージ

脳血管疾患は処置が早いほど治療効果が高いと考えられます。急性期の段階で少しでも良い結果につなげていけるように尽力していきたいと思っております。



鍵本 奈緒

カギモト ナオ

高知大学(2018年卒業)

専門分野	—
主に担当する疾患・手技	急性期脳卒中、頭部外傷など
趣味	バスケットボール、ドッグスポーツ
所属学会・認定資格	日本脳神経外科学会 日本脳卒中学会 日本脳神経血管内治療学会 日本脳卒中の外科学会

メッセージ

近森病院へは初めての赴任になります。治療後に患者さんがより良い生活を送れるように、フットワーク軽くをモットーに精一杯治療にあたります。



新野 健

シンノ ケン

高知大学(2020年卒業)

専門分野	—
主に担当する疾患・手技	脳卒中、頭部外傷など
趣味	スポーツ観戦
所属学会・認定資格	日本脳神経外科学会 日本脳卒中学会 日本脳神経血管内治療学会 日本神経内視鏡学会 日本脳卒中の外科学会 日本脳腫瘍病理学会 日本脳腫瘍の外科学会

メッセージ

生まれ育った高知県に少しでも恩返しができるように精一杯頑張ります。よろしくをお願いします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

心臓血管外科

多職種チーム医療による超早期回復の心臓血管外科治療

1 2000年から多職種チーム医療

多職種スタッフによるチーム医療が特色となっています。全ての職種が、それぞれの専門家として治療に関わっております。薬剤師は薬剤師の観点から、理学療法士は理学療法士の観点から、また、管理栄養士は管理栄養士の観点から、といった風にそれぞれの専門を生かした診療を行い、緻密で隙の無い医療の継続を目標としています。

2 超早期回復

2000年からは心臓大動脈手術翌日からリハビリ、食事を開始できるようなプロトコルとしました。また、2011年からは開心術当日からのリハビリをクリニカルパスに取り入れ、全国でも最も回復の早い病院として知られています。

3 手術件数と成績

手術成績としても、また手術件数としても、全国に誇れる内

容となっています。2023年は手術件数524件、うち心臓手術が248件、大動脈手術が113件と過去最高でした。ご紹介ありがとうございました。

4 TAVI 指導施設

高知県唯一の指導施設です。また透析患者さんにTAVIを施行できる四国2か所のうちのひとつです。2021年はTAVIが四国で初めて年間100件を超えました。毎年増加しています。

5 総合力で治療

循環器内科や放射線科といった他診療科との連携も親密で、自分達だけではできない治療を積極的に共同で行なっています。単に一診療科だけではなく、多職種、さらには他の診療科といった連携を中心に、レベルの高い治療を提供していくことを目標としています。

診療実績

心臓血管外科 年間手術件数



私たちにお任せください!

高難度手術後でもすぐにリハビリ開始

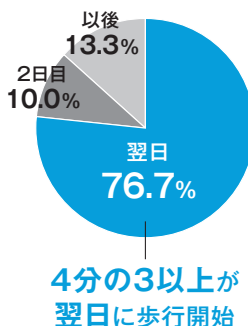
▼ 心臓手術の翌日に歩行 (2000年～)



▼ 心臓手術の当日に立位 (2011年～)



歩行開始日の比較 (人工心肺装置を使用)



4分の3以上が翌日に歩行開始

TAVI 経皮的動脈弁植え込み術 指導施設

- 2019年4月 四国初の専門施設 (全国20番目)
- 2020年10月 TAV in SAV実施施設
- 2021年2月 四国初の慢性透析患者さんへのTAVI実施施設認定 (全国28施設)
- 2023年1月 四国初の指導施設 (全国25番目)
- 2023年5月 TAV in TAV実施 (全国5番目)

ハートチーム

心臓血管外科、循環器内科、放射線科、麻酔科



部長
手嶋 英樹

テシマ ヒデキ

経歴

- 1999年 久留米大学 卒業
- 1999年 久留米大学病院 外科 臨床研修医
- 2004年 大村市立病院 心臓血管外科 医員
- 2006年 福岡大学 心臓血管外科 助手
- 2007年 台湾 亞東紀念醫院 心臓血管外科 臨床留学
- 2008年 久留米大学 外科 助教
- 2009年 九州医療センター 心臓血管外科 医員
- 2011年 近森病院 心臓血管外科 医員
- 2012年 同 科長
- 2016年 同 部長

専門分野	心臓血管外科(後天性心大動脈疾患など)
主に担当する疾患・手技	手術全般、特に緊急救命症例、感染症例、重症例、再手術例など
趣味	大鮎釣り(四万十川、吉野川、球磨川など)
所属学会・認定資格	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構 心臓血管外科専門医・修練指導者 日本外科学会・外科専門医・外科認定医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会 TAVI実施医 医学博士(久留米大学-2004年)

メッセージ

「土佐高知の最後の砦」四国で断らない急性期地域医療を近森で実践し貢献する。
 「多職種チーム医療」や「早期回復」の理念を継承し、近森病院の進化を目指す。
 患者さんやご家族さんには安心を、ご紹介先の先生方との強い信頼と連携を継続する。
 新人やスタッフ教育から医療の質の向上と安全を常にはかる。
 手術は低侵襲性を絶えず検討する。
 稀な成人先天性心疾患も岡山大学と協力の下、対応可能です。
 福岡市、西南高校出身で、相変わらず「博多弁」です。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



入江 博之

イリエ ヒロユキ

(社医)近森会 理事長
兼 主任部長

岡山大学(1983年卒業)

専門分野	成人心臓手術及び大動脈治療
主に担当する疾患・手技	心臓弁膜症、冠動脈バイパス術、複雑大動脈手術、TAVI(経カテーテル大動脈弁置換術)、大動脈ステントグラフト
趣味	オペラ鑑賞、歴史書読書
所属学会・認定資格	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構 心臓血管外科専門医・修練指導者 日本胸部外科学会・指導医 日本循環器学会・循環器専門医 日本外科学会・外科専門医 岡山大学臨床教授 医学博士(岡山大学-1988年) 米国心臓学会リサーチフェローシップ 関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部ステントグラフト指導医 関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会 胸部ステントグラフト指導医 TAVI実施医および指導医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会 TAVIプロクター(他施設指導者) ニュージーランド心臓手術学会 トラベルフェローシップ 米国人工臓器学会トラベルフェローシップ

メッセージ

心臓血管外科専門医4名、専攻医3名と充実したメンバーのチームです。20年以上前から多職種を活用したチーム医療で全国に知られています。また、TAVIに関しては、四国一番の症例数ならびに内容を誇るとともに、個々の患者さんに合った開胸術、TAVIなどの選択をすることが可能となっています。高齢化していく高知県の実情に合った治療を選択し、健康寿命を長くすることに貢献したいと考えています。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



田井 龍太

タイ リュウタ

科長

高知大学(2011年卒業)

専門分野	心臓血管外科全般
主に担当する疾患・手技	成人心臓・成人大血管・成人先天性心疾患
趣味	テニス
所属学会・認定資格	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構 心臓血管外科専門医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会 TAVI指導医 関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部ステントグラフト実施医 日本外科学会・外科専門医 身体障害者福祉法・指定医師 日本心臓血管外科学会 日本胸部外科学会 日本循環器学会

メッセージ

高知学芸高校卒業、高知大学卒業の高知人です。2018年7月から岡山大学病院での研修を経て、再度2019年4月より勤務しています。同年に心臓血管外科専門医試験に合格し、2020年より認定を受けました。日々精進し地域の皆様の力になれるよう努力していきます。地域の先生方と、密に連携をとっていきたいと思っています。



衣笠 由祐

キヌガサ ユウスケ

科長

高知大学(2012年卒業)

専門分野	心臓血管外科全般
主に担当する疾患・手技	成人心臓、大血管、末梢血管
趣味	テニス、コーヒー、園芸
所属学会・認定資格	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構 心臓血管外科専門医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会 TAVI指導医 関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部ステントグラフト指導医・胸部ステントグラフト実施医 日本外科学会・外科専門医 日本心臓血管外科学会 日本胸部外科学会 日本循環器学会

メッセージ

土佐高校81回生です。高知の風土、県民性が大好きです。1人でも多くの患者さんが元気に過ごせるよう力を尽くして参ります。いつでもご紹介お待ちしております。



高尾 賢一郎

タカオ ケンイチロウ

岡山大学(2018年卒業)

専門分野	心臓血管外科全般
主に担当する疾患・手技	成人心臓、大血管、末梢血管を勉強中です。
趣味	ドライブ、旅行
所属学会・認定資格	日本専門医機構認定・外科専門医 関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部ステントグラフト実施医 日本外科学会 日本心臓血管外科学会 日本胸部外科学会 日本血管外科学会

メッセージ

福岡県で生まれ育ち、岡山大学を卒業し、2023年4月より近森病院で勤務しています。高知へ初めて参りました。患者の皆さんに寄り添う医療を提供出来るように精進していきます。



濱田 雄一郎

ハマダ ユウイチロウ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	心臓血管外科全般
主に担当する疾患・手技	成人心臓、大血管、末梢血管を勉強中です。
趣味	テニス、サイクリング
所属学会・認定資格	日本外科学会 日本胸部外科学会 日本心臓血管外科学会

メッセージ

高知県出身、高知学芸高校卒業、高知大学卒業です。お世話になっている地元の医療に少しでも貢献できるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



廣瀬 聡一郎

ヒロセ ソウイチロウ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	心臓血管外科全般
主に担当する疾患・手技	成人心臓、大血管、末梢血管を勉強中です。
趣味	楽器演奏、作曲
所属学会・認定資格	日本外科学会 日本胸部外科学会 日本心臓血管外科学会

メッセージ

患者さんに寄り添った医療を提供できるよう、一生懸命取り組んで参ります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

泌尿器科

体への影響が少ない治療を提案 救急患者にも迅速に対応します

当科は常勤医師3名と非常勤医師3名で診療を行っています。

ER(救命救急センター)を持つ病院として、尿路結石症などの救急患者が多いのが最大の特徴です。そのため経尿道的尿管結石砕石術(TUL)は四国内トップクラスの症例数を誇り、さらにサイズの大きい結石に対しては経皮・経尿道併用尿管結石砕石術(TUL assisted PNL)を積極的に行っています。

救急疾患以外にも、良性あるいは悪性腫瘍疾患に対して、外科的治療、抗癌化学療法、免疫療法などを、単独もしくは組み合わせて治療を行っています。標準的あるいは高度な開腹術ももちろんですが、特に低侵襲治療(患者さんの体への影響が少ない治療)として腹腔鏡手術を積極的に行います。

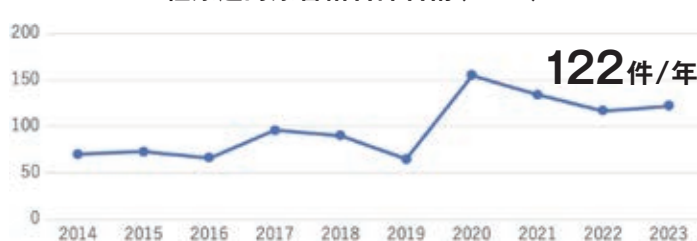
また、日本泌尿器科学会専門医教育施設であり、医学部学生の臨床実習や初期～後期研修医の研修ができる診療体制も整えています。

診療実績

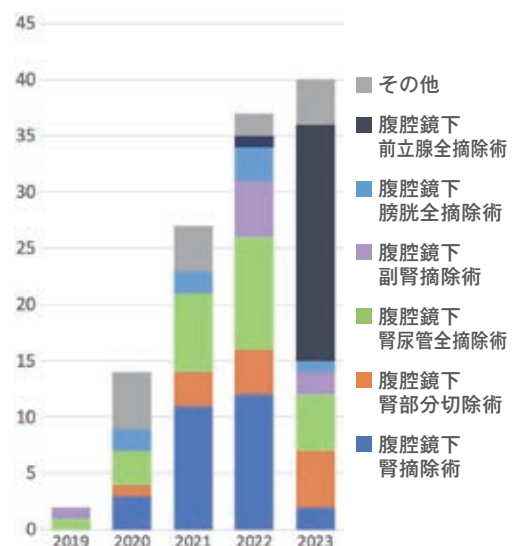
経皮・経尿道併用結石砕石術(ECIRS)



経尿道的尿管結石砕石術(TUL)



腹腔鏡手術件数



私たちにお任せください!

【当院での尿路結石治療方針】

- ◆ 結石の大きさ15mm未満 → 経尿道的尿管結石砕石術(TUL)
- ◆ 結石の大きさ15mm以上 → 経皮・経尿道併用結石砕石術(TUL assisted PNL)

【当院で行える 腹腔鏡手術】

- 浸潤性膀胱癌 → 腹腔鏡下膀胱全摘除術
- 腎癌 → 腹腔鏡下腎全摘除術、腹腔鏡下腎部分切除術
- 腎盂尿管癌 → 腹腔鏡下尿管全摘除術
- 副腎腫瘍 → 腹腔鏡下副腎摘除術
- 腎盂尿管移行部狭窄症 → 腹腔鏡下腎盂形成術
- 尿管膿瘍・遺残症 → 腹腔鏡下尿管摘除術
- 精索静脈瘤 → 腹腔鏡下精索静脈結紮術
- 前立腺癌 → 腹腔鏡下前立腺全摘除術(2023年4月から開始)





部長
佐竹 宏文

サタケ ヒロフミ

経歴

- 1997年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
高知大学医学部附属病院
- 1998年 高知高須病院
- 1999年 北島病院
- 2001年 近森病院
- 2010年 高知大学大学院 修了
- 2012年 独立行政法人国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
- 2013年 高知大学医学部 泌尿器科学教室助教
- 2016年 独立行政法人国立病院機構 高知病院
- 2020年 近森病院 泌尿器科 部長就任

専門分野	泌尿器腫瘍学、泌尿器腹腔鏡	
主に担当する疾患・手技	泌尿器全般、尿路悪性腫瘍に対する内視鏡手術、腹腔鏡手術	
趣味	愛犬との散歩	
所属学会・認定資格	日本泌尿器科学会・泌尿器科専門医・指導医 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会・泌尿器腹腔鏡技術認定医	ロボット支援腹腔鏡下手術技術認定医 緩和ケア研修会修了医師 医学博士(高知大学-2010年)

メッセージ

良性から悪性まで、泌尿器科全般の疾患に対応できます。
特に腎癌、膀胱癌、前立腺癌、尿膜管遺残症、腎盂尿管移行部狭窄症、精索静脈瘤に対する腹腔鏡手術を得意としています。
その他、尿路感染症や結石で緊急対応が必要な場合はご連絡ください。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心血管外科
- 泌尿器科**
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



芝 佑平

シバ ユウヘイ

高知大学(2015年卒業)

専門分野	泌尿器科一般
主に担当する疾患・手技	泌尿器疾患全般
趣味	散歩、スポーツ観戦
所属学会・認定資格	日本泌尿器科学会・泌尿器科専門医

メッセージ

泌尿器科一般の診療、手術等経験してきたことを現場で貢献できるよう努めていきます。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



藏野 吉隆

クラノ ヨシタカ

高知大学(2019年卒業)

専門分野	泌尿器科一般
主に担当する疾患・手技	泌尿器科疾患全般
趣味	ドライブ、音楽
所属学会・認定資格	日本泌尿器科学会 日本排尿機能学会

メッセージ

高知県の医療へ貢献できるよう精進してまいります。

腎臓内科・人工透析内科

蛋白尿や血尿など尿検査の異常から、透析の開始や長期合併症まで幅広く対応しています

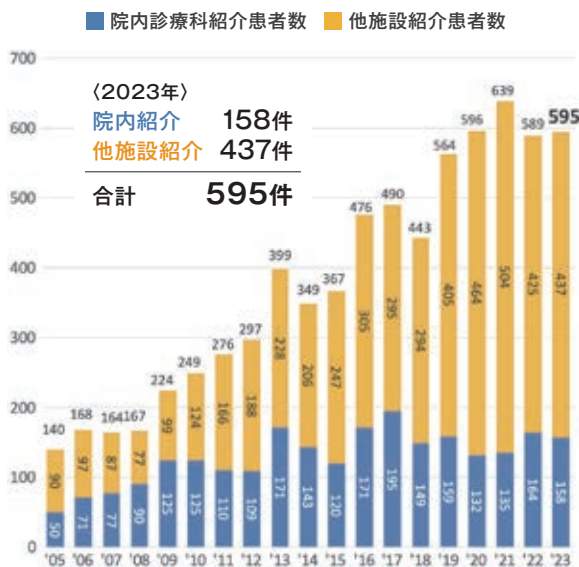
腎臓内科は血尿や蛋白尿、腎機能低下があるときにその原因を調べ(腎生検など)、その原因となる病気に対して治療をおこない腎臓の機能を悪化させないようにすることや、不幸にして腎機能が高度に悪化し改善が期待できない場合には人工腎臓である透析療法を用いて症状の改善や生命の維持を行います。

最近では糖尿病や高血圧、動脈硬化などに伴い徐々に腎臓の働きが悪くなる慢性腎臓病(CKD)の患者さんも大変増えています。それらの患者さんに適切な投薬や食事などのアドバイスをすることも腎臓内科として重要な仕事の一つとなっています。

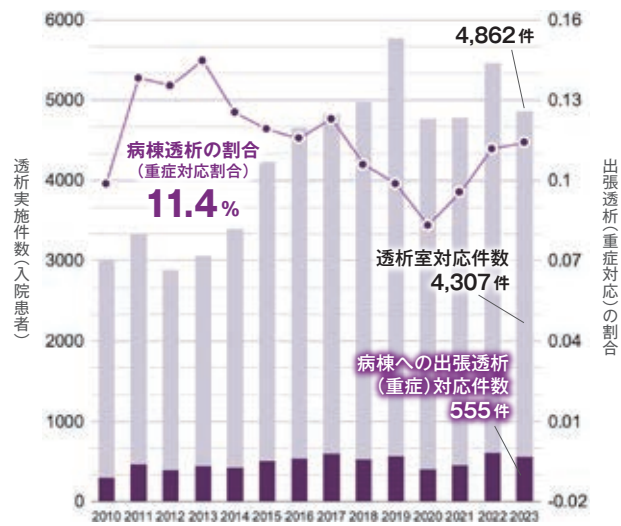
当院では腎生検から腎炎の治療、血液透析、腹膜透析の導入まで腎臓の働きが悪くなる予防から、その進行を止めること、悪くなった後の透析治療の開始そしてその後の透析合併症の治療まで一貫して対応できる体制であり、常にその質の向上に努めています。

診療実績

透析患者 紹介受け入れ件数の推移



重症患者対応(病棟への出張透析)



※出張透析は、人工呼吸器装着の方や、手術後の方が対象であり、ここでは重症患者と定義した。

透析以外の血液浄化件数



私たちにお任せください!

当科の特徴

腎生検による腎炎、ネフローゼ症候群の診断や治療から高度の腎機能低下例に対する血液透析、腹膜透析療法など腎疾患に対する一貫した治療を行っています。急性腎障害や多臓器不全に対して集中治療における透析や各種難病に対する血漿交換療法などあらゆる体外循環治療に対応しています。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター腎透析センター・臨床工学部
腎臓内科・人工透析内科 部長

吉村 和修

ヨシムラ カズノブ

経歴

- 1996年 東京慈恵会医科大学 卒業
- 1996年 川崎市立川崎病院 内科
- 1998年 東京慈恵会医科大学附属病院 内科
- 2005年 富士市立中央病院 腎臓内科
- 2008年 近森病院 腎臓内科・人工透析内科
- 2017年 帝京大学ちば総合医療センター 内科
- 2020年 近森病院 腎臓内科・人工透析内科

専門分野	透析療法全般、慢性腎不全の合併症の治療
主に担当する疾患・手技	血液透析、腎生検、腹膜透析の導入、カテーテル挿入
趣味	水泳・読書
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本透析医学会・透析専門医・指導医 日本腎臓学会・腎臓専門医・指導医

メッセージ

血尿や蛋白尿などの尿検査異常の精査(腎生検等)から、慢性腎臓病の進行抑制、最終的に腎臓が悪くなった場合には透析導入まで行っています。また、末期腎不全の療法選択外来も行っています。血液透析、腹膜透析、腎移植など詳しく知りたい方もご相談ください。ただし腎移植自体は当院では行っていないので、その場合は他院へご紹介させていただきます。





宇都宮 慧

ウツノミヤ ケイ

科長

日本大学(2012年卒業)

専門分野	人工透析を中心として腎臓一般
主に担当する疾患・手技	保存期慢性腎不全や末期腎不全など腎臓一般
趣味	映画鑑賞、食べ歩き
所属学会・認定資格	日本内科学会・認定内科医 日本透析医学会・透析専門医 日本腎臓学会・腎臓専門医 日本医師会・認定産業医

メッセージ

生まれも育ちも高知市です。
少しでも地域に貢献できるようにがんばります。
どうかよろしく願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

皮膚科

皮膚でのトラブル、気軽にご紹介ください

皮膚科では皮膚や皮膚付属器(毛包、汗腺、脂腺、爪)に生じた疾患や変化について診療を行っています。湿疹や蕁麻疹、表在性の皮膚感染症(細菌、真菌、ウイルス)などほとんどの疾患は外来診療で対応可能ですが、带状疱疹や蜂窩織炎などの感染症、水疱症や薬疹などは入院加療をおすすめする場合があります。

アトピー性皮膚炎や乾癬を中心として、様々な皮膚疾患で有効性と安全性の高い薬剤が選択できる時代になってきました。当科では積極的に新しい薬剤、治療法を取り入れており、患者さんの状態や希望に応じて、従来の治療法も含めご提案させていただいております。

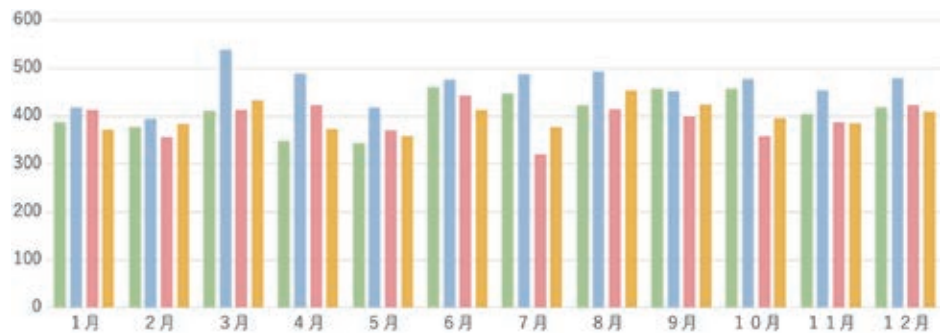
当科では特にアトピー性皮膚炎の治療を積極的に行っておりますので、お困りの患者さんが居られましたらご紹介いただければ幸いです。

診療実績

2023年度の外来患者数は延べ4,773名、入院患者数は26名でした。

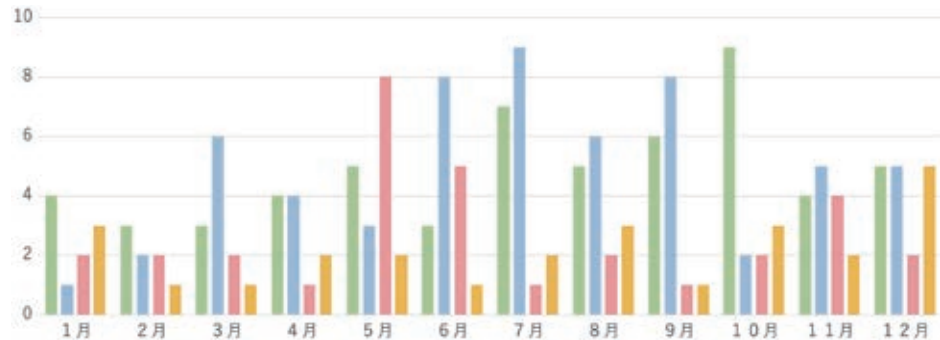
外来患者数

2020年 4,926人/年
2021年 5,598人/年
2022年 4,718人/年
2023年 4,773人/年



入院患者数

2020年 58人/年
2021年 59人/年
2022年 32人/年
2023年 26人/年



私たちにお任せください!

【当科で行っている治療・検査の一例】

分子標的治療	アトピー性皮膚炎、結節性痒疹、乾癬、掌蹠膿疱症、円形脱毛症などに対するバイオ製剤および低分子化合物での治療
光線療法	エキシマライト(ターゲット型照射)、全身ナローバンドUVB照射
ウイルス性疣贅	液体窒素凍結療法、モノクロ酢酸、フェノール
多汗症	ボトックス(局注)、エクロックゲル、アポハイドローション、ラピフォートワイブ(外用)
带状疱疹ワクチン	ビケン製生ワクチン、シングリックス
パッチテスト	パッチパネルS(本邦標準アレルゲン)、パッチテスト試薬金属



部長 高田 智也

タカタ トモヤ

経歴

- 2002年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
同皮膚科入局
- 2008年 高知県立幡多けんみん病院 皮膚科
- 2009年 高知大学 皮膚科学講座 助教
- 2015年 近森病院 皮膚科就任
現在に至る

専門分野	皮膚科一般
主に担当する疾患・手技	皮膚科一般、抗がん剤による皮膚障害、皮膚科小手術
趣味	資産運用、子供と遊ぶこと、しんどくない程度の運動
所属学会・認定資格	日本皮膚科学会・専門医 医学博士

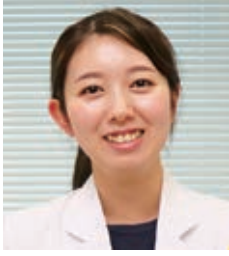
メッセージ

皮膚は自分の目で見える臓器ですので、些細な変化でも患者さんが不安に感じることがあります。患者さんの中には、“ちょっとした事”で紹介していただく事や、受診する事を躊躇される方もいらっしゃいますが、ご遠慮なく当科を受診してください。

受診された患者さんが、知りたがっていること、不安に感じていることにできるだけ正確にお答えします。また皮膚科では外用療法が主体ですが、“どのような塗り方をしたか”、によって効果が大きく異なることがあります。適切な使用方法を知らなければ効果を発揮することができません。病気の説明から治療方法まで、分かりやすい言葉での説明を心がけています。



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科**
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



小林 亜里紗

コバヤシ アリサ

高知大学(2018年卒業)

専門分野	皮フ全般
主に担当する疾患・手技	アレルギー疾患
趣味	メダルゲーム
所属学会・認定資格	—

メッセージ

尊敬できる先生方のもとで日々勉強中です。
これからも謙虚に、患者さんのお役に立てるよう診療に励んでいく所存です。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

麻酔科

麻酔科

麻酔科学の進歩で超高齢者の手術も普通になりました

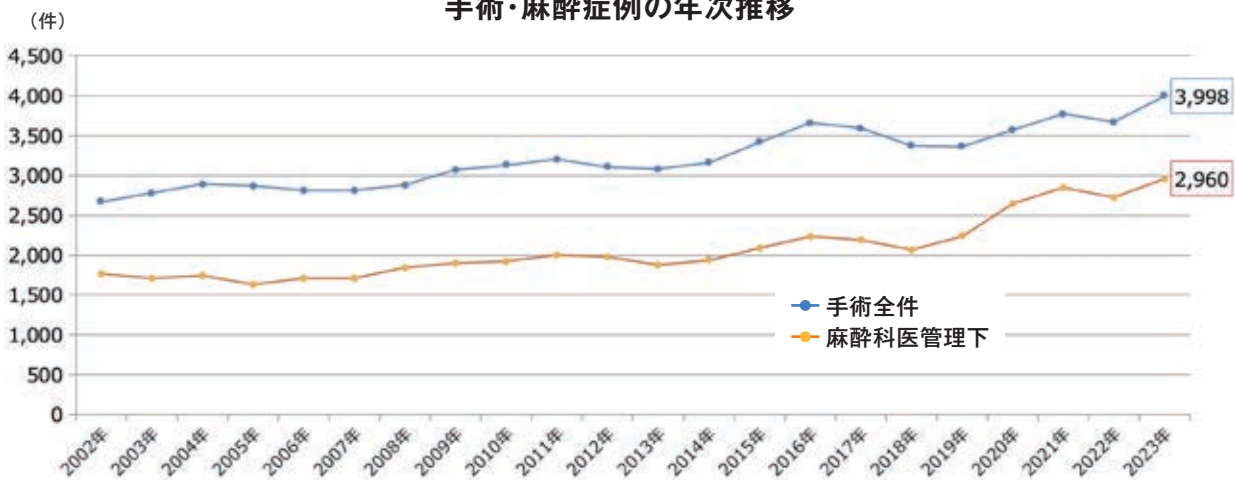
近年病気に関する診断技術は著しく進歩し、さらに手術手技も内視鏡手術とか低侵襲の面で進歩しています。昔は90歳以上の患者さんに治療法としての手術は見送られていましたが、現在では普通に行われています。これには手術中の麻酔管理や手術後の集中治療管理など、多方面での患者管理の進歩が貢献しています。

麻酔科学領域はこの30年余りで、劇的な進歩を遂げました。吸入麻酔薬および静脈麻酔薬では次々と改良された製品が登場し、全体として薬物の半減期が短く、術後の覚醒に優れ術後せん妄を防止する薬に変わりました。また手術中に患者さんを監視するモニターも進歩して、リアルタイムで色々な患者さんの生体情報が得られるように成りました。例えば以前は手術中にカテーテルによる圧測定で推測していた心臓の状態を、食道内へ超音波プローベを留置することでリアルタイムに心臓の動きを画像で把握できるようになりました。これ以外にも超音波診断装置の発達によって、中心静脈等の血管穿刺や術後鎮痛目的での末梢神経ブロックの施行が容易になりました。

近年、近森病院の手術件数および麻酔科管理の手術件数は増加しています。

診療実績

手術・麻酔症例の年次推移



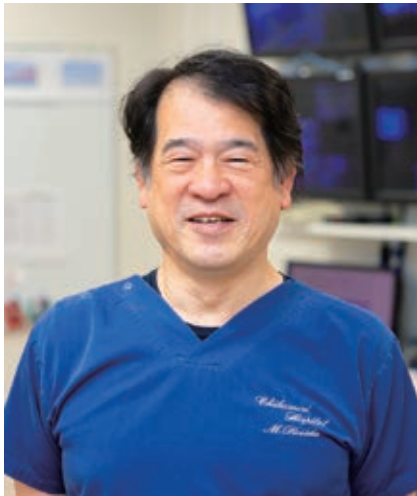
私たちにお任せください!

末梢神経ブロックで、術後痛と鎮痛薬使用量を軽減します!
超高齢者への安全な全身麻酔を提供します!



▲ 特定行為研修修了生(NS)も頑張っています!

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科**
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



主任部長

小坂 誠

コサカ マコト

経歴

- 1979年 川崎医科大学 卒業
- 1990年 岡山大学 学位取得
- 2006年 昭和大学 麻酔科 教授
- 2019年 近森病院 麻酔科 部長
- 2021年 近森病院 麻酔科 主任部長

専門分野	麻酔管理	
主に担当する疾患・手技	心臓麻酔	
趣味	音楽・映画鑑賞	
所属学会・認定資格	日本麻酔科学会・麻酔科認定指導医 日本専門医機構・麻酔科専門医 日本集中治療医学会・集中治療専門医 麻酔科標榜医	医学博士(岡山大学-1990年) 昭和大学医学部客員教授 日本麻酔科学会 日本集中治療医学会

メッセージ

高知県の救急医療における近森病院の役割を支えます。





杉本 健太郎

スギモト ケンタロウ

部長

岡山大学(2002年卒業)
同大学院(2016年修了)

専門分野	麻酔、集中治療
主に担当する疾患・手技	全身麻酔
趣味	テニス
所属学会・認定資格	日本麻酔科学会・麻酔科指導医 日本専門医機構・麻酔科専門医 日本集中治療医学会・集中治療専門医 麻酔科標榜医 医学博士(岡山大学-2016年) 日本麻酔科学会 日本集中治療医学会

メッセージ

快適に患者さんが手術を受けられるように、安全で質の高い麻酔を提供できるように努めています。



野島 宏悦

ノジマ ヒロヨシ

科長

高知大学(2008年卒業)

専門分野	集中治療、麻酔、救急
主に担当する疾患・手技	麻酔全般、神経ブロック・併用症例、重症合併症を有する麻酔
趣味	子供とスノーボード、DIY etc.
所属学会・認定資格	日本集中治療医学会・集中治療専門医 日本麻酔科学会・麻酔科指導医・専門医 日本救急医学会・救急科専門医 日本周術期経食道心工コー認定委員会・認定医 麻酔科標榜医 日本区域麻酔学会 J-RACE 日本麻酔科学会 日本集中治療医学会 日本救急医学会 日本心臓血管麻酔学会

メッセージ

重症な患者様でも安心して麻酔を受けていただけるように努力します。



中谷 真大

ナカタニ マサヒロ

岡山大学(2018年卒業)

専門分野	麻酔
主に担当する疾患・手技	全身麻酔・神経ブロック
趣味	料理
所属学会・認定資格	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会

メッセージ

患者さんが術中だけでなく、術前・術後も快適に過ごせる様に努めています。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科**
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター

放射線科

高いレベルの画像診断とIVRを駆使する高度な技術で厚い信頼を

当科の業務は「画像診断」「IVR(画像下治療)」「核医学」です(放射線治療はありません)。

「画像診断」の主たる業務は「読影」です。CT・MRI・核医学など、高度な医療機器を駆使して行う画像検査に対し、素早く正確な診断レポートを作成します。

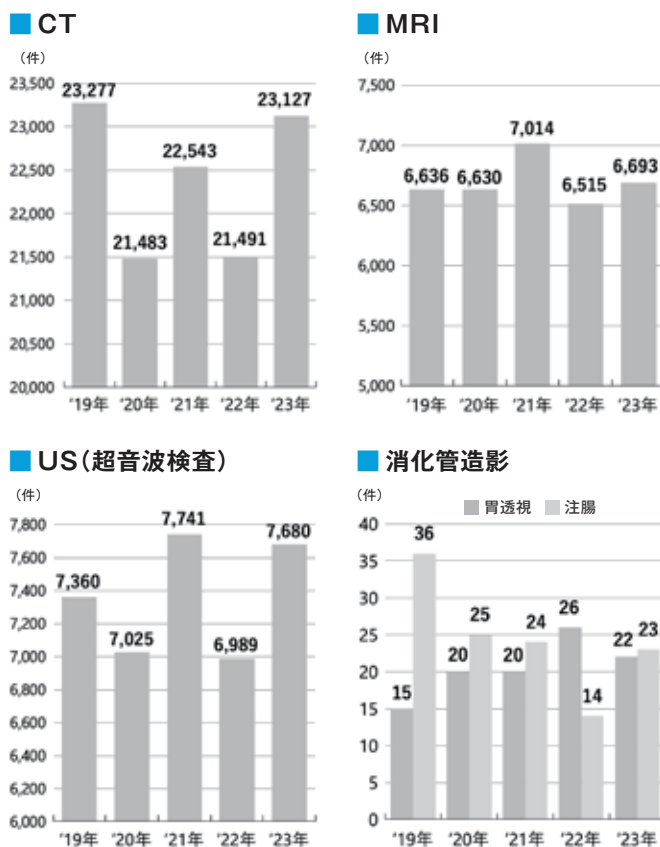
他にも、超音波検査や消化管造影など、放射線科医が自ら行い、診断する検査業務もあります。

IVR(画像下治療)は、血管造影や超音波など画像診断技術を応用して行う、低侵襲(体の負担が少ない)治療全般を指します。従来体にメスを入れる必要があった疾患が、経皮的(切らず)に治療できるようになってきました。

放射線科は、画像診断に関するサービス業とコンサルタント業を高いレベルで両立させる司令塔の役割を果たすと共に、IVRを駆使する高度な技術が要求される、現代医療では不可欠な部門であり、病院の質的向上に大いに寄与しており、他科からの厚い信頼をいただいています。

診療実績

検査件数の推移



IVR 実施手技件数(過去5年間)

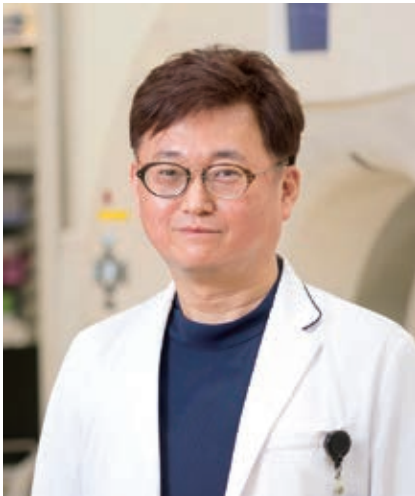
実施手技名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
血管系IVR総計	408	456	577	494	522
シャントIVR	83	112	145	124	133
TACE(HCC)	57	47	48	53	43
TAI(HCC)	1	1	0	1	0
PSE	3	1	0	4	3
外傷・止血TAE	45	30	56	49	51
その他TAE(術前など)	12	11	11	6	7
膵炎動注療法	4	7	3	2	0
パルパリン動注療法(NOMI)	10	8	5	9	9
末梢血管系IVR	2	2	0	0	5
CAS	2	0	0	0	1
ステントグラフト	10	14	27	17	26
その他ステント	5	1	2	0	0
B-RTO	1	5	5	1	4
CVポート	30	64	76	59	69
PICC	118	136	183	154	154
その他	25	17	16	15	17
非血管系IVR総計	120	162	182	171	211
PTGBD	35	50	53	43	57
PTCD	9	18	5	11	11
膿瘍ドレナージ(US下)	37	34	47	57	74
膿瘍ドレナージ(CT下)	9	20	35	28	22
胆管ステント	3	9	2	2	0
胆道その他	0	2	0	0	1
US下生検	8	6	7	7	10
CT下生検	10	12	13	13	13
その他	9	11	20	10	23

私たちにお任せください!

- 当科では医療機器の地域共同利用の観点から、院外からの画像検査(CT、MRI、RI)を積極的に受け付けています。どうぞご利用ください。
- 透析シャントIVR、CVポート留置は外来(日帰り)にて行っております。

【 当科で行っている主なIVR(画像下治療) 】

血管系IVR	非血管系IVR
1.透析シャントIVR	1.各種経皮的ドレナージ術
2.動脈塞栓術 緊急止血(外傷、消化管出血など) TACE、ステントグラフト関連 など	2.各種経皮的生検 (USガイド・CTガイド)
3.CVポート・PICC	3.経皮的胆道系IVR



部長 兼 画像診断部 部長

宮崎 延裕

ミヤザキ ノブヒロ

経歴

- 1996年 高知医科大学(現高知大学) 卒業
- 1997年 近森病院 放射線科
- 1998年 (医)宝生会 PL病院 放射線科
- 2000年 高知大学医学部附属病院 放射線科
- 2001年 近森病院 放射線科
- 2016年 同 部長 兼 画像診断部 部長

専門分野	画像診断、IVR全般
主に担当する疾患・手技	IVR全般、大動脈ステントグラフト、TAVI
趣味	写真、ドライブ、旅行
所属学会・認定資格	日本医学放射線学会・放射線診断専門医 日本専門医機構・放射線科専門医 日本医学放射線学会・研修指導者 日本インターベンショナルラジオロジー学会・IVR専門医 関連10学会構成 日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部大動脈ステントグラフト 指導医 関連10学会構成 日本ステントグラフト実施基準管理委員会 胸部大動脈ステントグラフト 指導医 経カテーテルの大動脈弁置換術(TAVR)実施医(SAPIEN)

メッセージ

無駄のない適切・的確な診断と、IVRの適応判断・迅速な施行ができる『General Radiologist』でありたいと考え、日々各診療科と連携し、診療を行っています。

外来でのCVポート留置、透析シャントPTAも行っています。CT、MRI、核医学検査のご依頼など、お気軽にご相談下さい。



循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



清水 和人

シミズ カスト

部長

高知医科大学(現高知大学)
(1999年卒業)

専門分野	画像診断、IVR全般
主に担当する疾患・手技	血管塞栓術、超音波・CT下生検
趣味	アウトドア全般、テニス
所属学会・認定資格	日本医学放射線学会・放射線診断専門医 日本医学放射線学会・研修指導者 日本インターベンショナルラジオロジー学会・IVR専門医 日本超音波医学会・超音波専門医

メッセージ

患者様に負担をかけぬよう心掛け、診断したいです。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

田所 導子

タドロコ ミチコ

科長

高知医科大学(現高知大学)
(2001年卒業)
同大学院(2019年修了)

専門分野	心血管系 CT・MRI
主に担当する疾患・手技	画像診断全般、心血管系CT・MRIの撮像プロトコール立案
趣味	学会・研究会めぐり、散歩
所属学会・認定資格	日本医学放射線学会・放射線診断専門医 日本医学放射線学会・研修指導者 日本核医学学会 PET核医学認定医 医学博士(高知大学大学院-2019年) 日本医学放射線学会 日本核医学学会 日本磁気共鳴学会 Society of cardiovascular computed tomography 日本心血管画像動態学会・評議員

メッセージ

当院では読影全般を担当しております。ほか、県内他施設からの心血管系CT・MRIや治療前プランニング画像など、ご相談をお受けしています。



細田 幸司

ホソダ コウジ

科長

慶應義塾大学
(2004年卒業)

専門分野	画像診断、IVR全般
主に担当する疾患・手技	IVR(血管塞栓術、ドレナージなど)、画像診断全般
趣味	—
所属学会・認定資格	日本医学放射線学会・放射線診断専門医 日本医学放射線学会・研修指導者 日本インターベンショナルラジオロジー学会・IVR専門医 日本脳神経血管内治療学会・脳血栓回収療法実施医 高知大学医学部臨床准教授

メッセージ

適切な診断ができるよう心がけております。宜しくお願いいたします。

救急科 救命救急センター

いつでも、誰でも、どんな疾患でも

近森病院は開設当初から[救急医療]を医療の原点と考え、2002年にはER救急センターを開設し、『いつでも、誰でも、どんな疾患でも』をモットーに、高知県全域、時には県外からも多くの患者さんを受け入れてきました。

2011年には救命救急センターに指定され、現在は11名の救急科専従医が交代性勤務体制を敷き、総合内科医師や各専門科医師とともに救急診療にあたっています。専従医は心肺蘇生や外傷初期診療などにも精通しており、脳卒中や心血管疾

患、複数診療科にまたがる重症、多発外傷など、あらゆる救急疾患の初期診療に対応しています。

また、心肺蘇生後、呼吸器管理、透析治療などが必要な重篤疾患のほか、重症敗血症、多臓器不全、破傷風、薬物中毒など重症・特殊疾患の集中治療も行っています。

日々進歩する医療技術もいち早く取り入れ、県民の皆様に寄り添った、質の高い救急医療を提供できますよう、さらに努力して参ります。

診療実績

年間重篤患者数(来院時) 計 1756件 [2023年1月~2023年12月]

出典：近森病院 診療実績データ

疾病名	患者数(人)	転帰		基準
		退院・転院(転院を含む)(人)	死亡(人)	
重症外傷	359	342	17	Max AISが3以上であった患者(緊急手術が行われた症例は含まない)
	11	11	0	緊急手術が行われた患者(Max AISが3以上であった患者は含まない)
	118	113	5	Max AISが3以上かつ緊急手術が行われた患者
重症急性冠症候群	238	218	20	切迫心筋梗塞又は急性心筋梗塞と診断された患者若しくは緊急冠動脈カテーテルによる検査又は治療を行った患者
病院外心停止	212	12	200	病院への搬送中に自己心拍が再開した患者及び外来で死亡を確認した患者を含む。
重症脳血管障害	190	159	31	来院時JCS100以上であった患者、開頭術、血管内手術を施行された患者又はtPA療法を施行された患者
敗血症	185	144	41	感染症によって重篤な臓器障害を引き起こされた患者
敗血症性ショック	86	57	29	敗血症に急性循環不全を伴い、細胞組織障害および代謝異常が重度となる患者
重症急性心不全	146	129	17	急性心不全により、人工呼吸器を使用した患者又はSwan-Ganzカテーテル、PCPS若しくはIABPを使用した患者(1から12までを除く。)
重症呼吸不全	99	79	20	呼吸不全により、人工呼吸器を使用した患者(1から12までを除く。)
重症消化管出血	80	78	2	緊急内視鏡による止血術を行った患者
重症大動脈疾患	52	44	8	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂と診断された患者
重篤な急性腎不全	23	21	2	急性腎不全により、血液浄化療法を施行された患者(1から12までを除く。)
特殊感染症	13	12	1	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等と診断された患者
重症急性中毒	9	9	0	来院時JCS100以上であった患者又は血液浄化療法を施行された患者
重症意識障害	8	6	2	来院時JCS100以上の状態が24時間以上持続した患者(1から12までを除く。)
重症体温異常	5	3	2	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈した患者
重症出血性ショック	4	2	2	24時間以内に10単位以上の輸血が必要であった患者(1から12までを除く。)
重症熱傷	3	2	1	Artzの基準により重症とされた患者
指趾切断(四肢もしくは指趾の切断)	1	1	0	四肢もしくは指趾の切断ないし不全切断と診断され、再接合術が実施された患者
重篤な肝不全	0	0	0	肝不全により、血漿交換又は血液浄化療法を施行された患者(1から12までを除く。)
その他の重症病態	0	0	0	重症肺炎、内臓クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群等に対して持続動注療法、血漿交換又は手術療法を施行された患者(1から18までを除く。)
	1756	1385	371	

ドクターカーの出動対応 2023年出動件数 119件 受付時間 8:30-17:30 土日祝日対応可

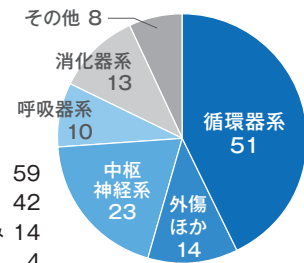
病院間搬送の他、現場出動や遠方の消防機関との中継搬送、ドクターヘリ、防災ヘリ着陸場への搬送なども対応しております。

対象疾患

- 気道確保が困難(窒息症例など)
- 急性呼吸不全、慢性呼吸不全の急性増悪など
- 急性心不全、心筋梗塞など循環が不安定
- 脳卒中の疑いや意識障害、けいれん発作
- ショックあるいはショックに陥る可能性あり
- 広範囲熱傷(気道熱傷含む)
- 急性薬物中毒



病院間搬送 59
中継搬送 42
中継乗り込み 14
現場出動 4



その他

- 事故・災害現場での医療活動が必要な場合
- 医師の臨場/早期接触が望ましいと判断した症例

近森救急車の出動件数 2023年出動件数 107件

救急救命士、看護師が同乗 ※状況に応じて医師も同乗 高知市内(片道30分程度の距離)24時間対応可

出動基準

- ドクターカーの出動基準外でも骨折など安静搬送が必要な場合
- 自力の受診が困難な場合
- 慢性的な心不全や呼吸不全がある場合
- 症状の安定している外傷など



循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・内分泌内科

リウマチ・膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター(精神科)

研修医

地域医療連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター救命救急センター長
救急科 主任部長根岸 正敏 ネギシ マサトシ

経歴

- 1985年 山形大学医学部卒業・群馬大学脳神経外科入局
 1992年 近森病院 脳神経外科 科長
 1995年 群馬大学医学部 救急医学講座 助手
 2002年 群馬大学医学部 救急医学講座 講師
 兼 群馬大学医学部付属病院 救急部副部長
 2005年 近森病院 救急科 部長
 2011年 近森病院 救命救急センター長

専門分野	救急疾患全般、脳卒中、神経外傷	
主に担当する疾患・手技	心肺蘇生、多発外傷、脳卒中など	
趣味	B級グルメ、一人旅	
所属学会・ 認定資格	日本救急医学会・救急科専門医 日本脳神経外科学会・脳神経外科専門医 高知県救急医療協議会 メディカルコントロール専門委員会 委員 高知県救急医療協議会 救急医療体制検討会議 委員 高知県救急医療協議会 検証医 高知県心臓血管医療体制検討会議 委員 日本外傷診療機構 JATEC・インストラクター JPTEC協議会 中国四国支部 高知県世話人・インストラクター 日本救急医学会 ICLSディレクター 日本循環器学会 AHA ACLS, BLS インストラクター	日本DMAT隊員 高知県腎バンク協会 理事 日本脳卒中学会 日本集中治療医学会 日本脳卒中の外科学会 日本神経外傷学会 日本外傷学会 日本小児脳神経外科学会 ほか

メッセージ

『患者さんが困ったときに救急である』という気持ちを胸に、患者さんに寄り添った、質の高い、最新の救急医療を提供しますので、どうぞお気軽にご相談ください。

埼玉県から遠く高知に赴任し、近森病院での勤務も24年目となりました。大好きな高知で少しでも皆様のお役に立てますように、さらに努力して参ります。



私たちにお任せください

心肺蘇生後管理、体温管理(サーモガード®、アーキチックサン®など)、呼吸管理(人工呼吸器、腹臥位療法など)、ECMO(体外式蘇生術)など、最新の技術を取り入れた積極的集中治療を行っています。



井原 則之

イハラ ノリユキ

部長

群馬大学(1998年卒業)

専門分野	救急医療、外傷医療、災害医療、中毒、CBRNE	
主に担当する疾患・手技	救急・蘇生・救命に関する手技全般	
趣味	イヌ、ネコ、クルマ、散策、買いもの、釣り、カメラ	
所属学会・認定資格	日本救急医学会・救急科専門医 社会医学系専門医協会・認定指導医 日本外科学会・認定登録医 厚生労働省臨床研修指導医 日本外傷診療研究機構 JATECインストラクター JPTEC協議会 JPTECインストラクター JICA 国際緊急援助隊 救助チームタスクフォース JICA 国際緊急援助隊 医療チーム INSARAG medical class fier	高知県災害医療コーディネーター 高知県災害事業コーディネーター・講師 高知県DMAT協議会副会長 日本DMAT 隊員・統括・講師 日本災害医学会 災害薬事委員会委員・評議員 日本集団災害医学会 MCLS世話人 日本災害医学会 災害薬事委員会 PhDLs WG委員 災害医療ACT研究所 理事

メッセージ

国内外の救急医療、災害医療を学びつつ、高知でレベルの高い対応力を活かします。



三木 俊史

ミキ シュンジ

科長

高知大学(2005年卒業)

専門分野	救急・集中治療、消化器内科、内科全般、脳卒中	
主に担当する疾患・手技	救急全般、集中治療領域	
趣味	料理、コーヒー、将棋、レコード、ギター、ウクレレ	
所属学会・認定資格	日本救急医学会・救急科専門医 日本集中治療医学会・集中治療専門医 日本内科学会・認定内科医・総合内科専門医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会・消化器内視鏡専門医 日本脳卒中学会・脳卒中専門医 日本DMAT隊員	日本救急医学会 ICLSディレクター 日本内科学会JMECCディレクター 日本ACLS協会ACLSインストラクター 日本救急医学会JATECプロバイダー JPTEC協議会 JPTECプロバイダー AMLSプロバイダー BLSOプロバイダー アメリカ心臓協会(AHA)認定 ACLSインストラクター

メッセージ

ご紹介にも早急にストレスなく対応できる体制作りを目指してまいります。いつでもご遠慮なくお気軽にご相談いただければと思います。今後とも宜しくお願い致します。



矢崎 知子

ヤザキ トモコ

科長

高知大学(2012年卒業)

専門分野	救急・集中治療	
主に担当する疾患・手技	救急全般、集中治療管理	
趣味	子供と遊ぶ、アウトドア	
所属学会・認定資格	日本救急医学会・救急科専門医 日本集中治療医学会・集中治療専門医 日本外傷診療研究機構JATECインストラクター 日本ACLS協会ACLSプロバイダー	

メッセージ

救急の現場においても、患者様や患者様のご家族に寄り添った医療を目指しています。他院からご紹介いただく際も柔軟に対応できるよう努力してまいります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

久 雅行

ヒサ マサユキ

高知大学(2015年卒業)

専門分野	救急医療
主に担当する疾患・手技	救急疾患全般
趣味	映画、読書
所属学会・認定資格	日本救急医学会・救急科専門医 日本内科学会・認定内科医 日本DMAT隊員 日本救急医学会・ICLSインストラクター 日本消化器病学会 日本集中治療学会

メッセージ

内科、外科、外傷問わず救急疾患に幅広く対応できるよう日々精進しています。



立道 佳祐

タデミチ ケイスケ

金沢大学(2015年卒業)

専門分野	救急医療・呼吸器外科領域
主に担当する疾患・手技	—
趣味	スポーツ以外はなんでも好きです。スポーツも教えてください。
所属学会・認定資格	日本外科学会 外科専門医 日本臨床外科学会 日本呼吸器学会 日本胸部外科学会 日本救急医学会 日本集中治療学会

メッセージ

土佐市生まれ、関西育ち、北陸で初期研修と5年の外科生活を経て高知へ戻ってまいりました。外科での経験を役立てること、貪欲に新たな学びを得ることを意識しつつ、高知の医療に貢献したいと思います。



飯沼 未来

イヌマ ミクル

高知大学(2020年卒業)

専門分野	救急医療
主に担当する疾患・手技	—
趣味	フェレット、アニメ・映画鑑賞
所属学会・認定資格	日本救急医学会 日本救急医学会・ICLSインストラクター JPTEC協議会・JPTECインストラクター

メッセージ

高知大学を卒業し、2年間の初期研修を終え2022年4月より近森病院で後期研修を開始しました。全てが新鮮で毎日学ぶことであふれた日々を過ごしています。初心を忘れず努力していきますのでよろしくお願い致します。



小林 海里

コバヤシ カイリ

高知大学(2020年卒業)

専門分野	救急医療
主に担当する疾患・手技	—
趣味	スポーツ観戦
所属学会・認定資格	日本救急医学会 日本集中治療医学会 日本救急医学会・ICLSインストラクター JPTEC協議会・JPTECインストラクター

メッセージ

高知で生まれ育ち、小学校から大学まで25年間を高知県で過ごしてきました。初期研修の2年間に続きご縁があり近森病院で働かせて頂くこととなりました。患者さんの気持ちに寄り添った医療を提供できるように日々精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



川瀬 博也

カワセ ヒロヤ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	救急医療
主に担当する疾患・手技	—
趣味	サウナ
所属学会・認定資格	日本救急医学会

メッセージ

高知生まれ・高知育ちです。2年間の初期研修も近森病院でさせていただきました。救急医療全般を勉強中です。日々精進してまいりますので、よろしくお願い致します。



廣瀬 海帆

ヒロセ ミホ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	救急医療
主に担当する疾患・手技	—
趣味	食べ物、旅行、動物
所属学会・認定資格	日本救急医学会

メッセージ

高知県出身です。近森病院で初期研修を終え、現在は救急医療を勉強しています。患者様、ご家族様などすべての方々に寄り添った医療を心がけ精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



吉村 和樹

ヨシムラ カズキ

高知大学(2021年卒業)

専門分野	救急医療
主に担当する疾患・手技	集中治療・救急全般を勉強中です。
趣味	音楽を聴く、ヒトカラ
所属学会・認定資格	日本救急医学会

メッセージ

高知大学を卒業後、高知医療センターで初期研修を修了し、2023年より近森病院救急科での後期研修を開始しました。

地域の皆様のため、より良い医療を提供できるよう、日々新しいことを学び、吸収し、精進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

化学療法センター

化学療法を多職種で支援します

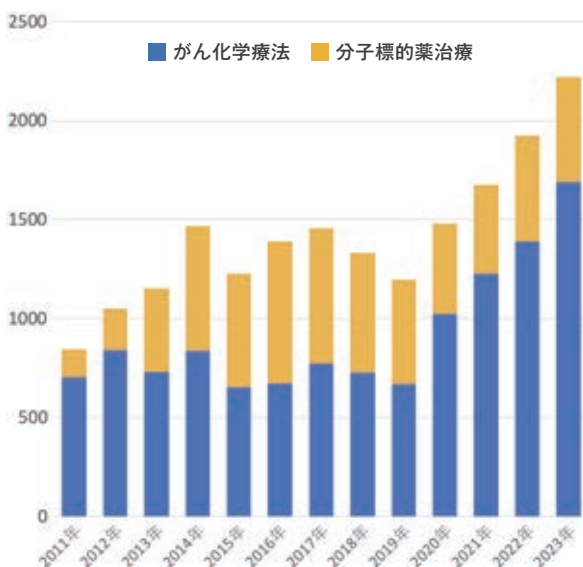
- 「化学療法センター」では、主治医から化学療法オーダーのあった患者さんに対し、専任医師、専門資格を有する薬剤師、看護師を中心に、チーム医療（医師、薬剤師、看護師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士）で支持療法を行っています。
- 時間のかかる点滴治療を入院ではなく通院で行うことで、患者さんの日常生活パターンを変えることなく治療を継続し、生活の質を落とさないことを目指しています。
- がん化学療法領域におけるPBPM(protocol based pharmacotherapy management)「プロトコールに基づく薬物治療管理」を導入し、化学療法の安全性の確立、患者さんの生活の質を落とさないための有害事象回避を図っています。
- 歯科チェック、栄養指導を点滴施行中に済ませ、患者さんに余分な時間を取らせないシステムです。
- 患者さんに「治療日誌」をお渡しし日々の変化を記述して頂き、主治医とともに副作用チェックを行っています。
- 化学療法センター（北館2階）は、10ベッドと10台の専用チェアを有し、すべてに個人用テレビを備え、治療中、患者さんにはゆったりした環境で好みのスタイルで過ごして頂けます。



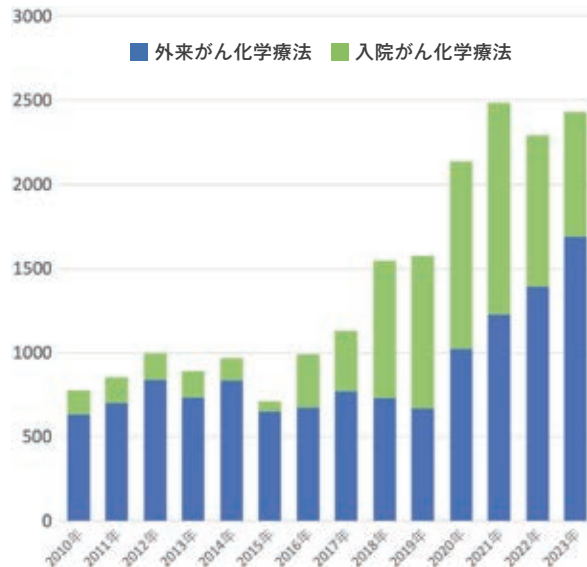
診療実績

「外来化学療法」には保険診療で「外来腫瘍化学療法診療料」を算定できる抗悪性腫瘍剤の注射と「外来化学療法加算」を算定できる関節リウマチ、クローン氏病、ベーチェット病、潰瘍性大腸炎等に対する生物学的製剤（分子標的薬）の注射が含まれます。

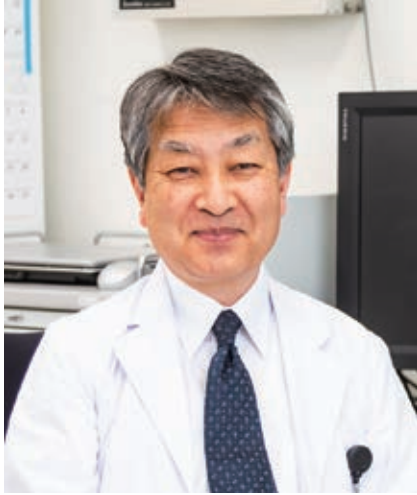
年間外来化学療法件数



年間がん化学療法件数



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター（精神科）
- 研修医
- 地域医療連携センター



センター長
田中 洋輔 タナカ ヨウスケ

経歴

1977年 信州大学 卒業 / 京都大学 第1外科入局
 [松江赤十字病院、社会福祉法人京都桂病院勤務を経て]
 1987年 京都大学大学院 博士課程修了
 高知医科大学(現高知大学) 助手(第2外科)
 1993年 高知医科大学講師(第2外科)
 豪州クイーンズランド大学附属病院
 1998年 高知医科大学(現高知大学) 助教授(→准教授)(手術部)
 2007年 高知大学・医学部附属病院 教授
 2010年 近森病院 外科部長
 2024年 近森病院 化学療法センター長 現在に至る

専門分野	消化器癌の薬物療法及びがん薬物療法の有害事象対策	
主に担当する疾患・手技	消化器癌・乳癌の薬物治療	
趣味	美術鑑賞	
所属学会・認定資格	日本乳癌学会・乳腺名誉専門医 日本がん治療認定医機構・がん治療認定医 日本外科学会・認定登録医 日本消化器病学会・消化器病専門医 日本消化器外科学会・認定医 医学博士(京都大学-1987年)	高知大学医学部臨床教授 日本癌治療学会 日本臨床腫瘍学会 日本乳房オンコプラステックサージャリー学会

メッセージ

- ・各外来主治医が短時間の外来診察では把握しきれなかった問題点が患者さんにある場合、その対策を主治医と相談します。
- ・必要な場合は有害事象対策(治療)を追加します。
- ・抗がん剤に起因するアレルギーを未然に回避できるよう当該化学療法レジメンの回数を、また心筋障害を起こす可能性のある薬剤については当該薬剤の累積量をチェックします。



病理診断科

病理学の知識と経験をもとに正しい最終診断へ導く

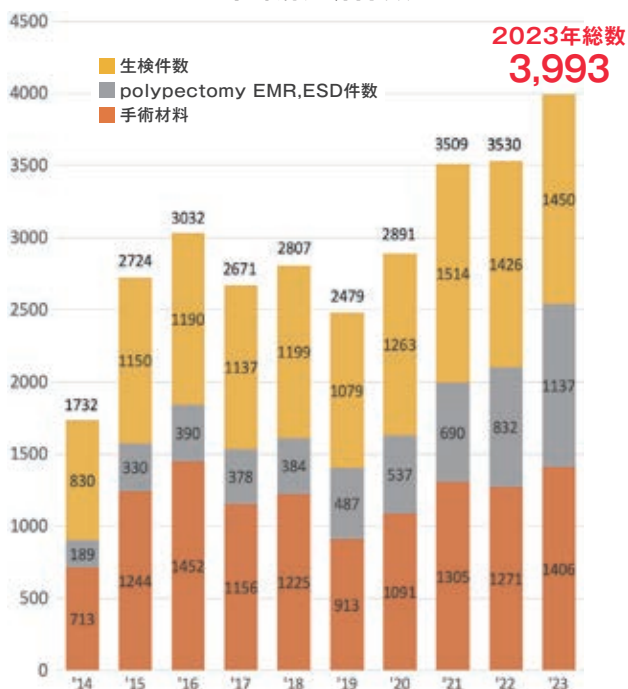
「病理診断科」は2008年から内科や外科などと同様に標榜診療科として正式に認可されました。組織診断、細胞診、迅速診断、病理解剖が当科の主な業務で二人の病理専門医が常勤として勤務しております。

患者さんの体から採取された組織や細胞は当科に提出された後、臨床検査技師によって顕微鏡で観察できるようにガラス標本を作成し、医師が病理診断を行います。近年では病理組織検体を用いたゲノム診断の需要が高まっており、ゲノム診断で必要とされるレベルの病理組織検体の適切な取り扱いに努めています。

入院中に亡くなられた患者さんについて、ご遺族の同意、承諾が得られた時に病理解剖を施行しています。その後、月に1回開催される臨床病理検討会(CPC)で、臨床科の主治医や担当医、病理診断科を交えて討論を行い、各々の解剖症例について深く学ぶ機会を設けております。

診療実績

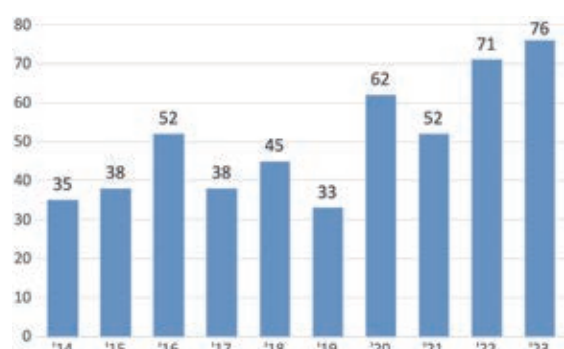
組織診断件数



細胞診件数



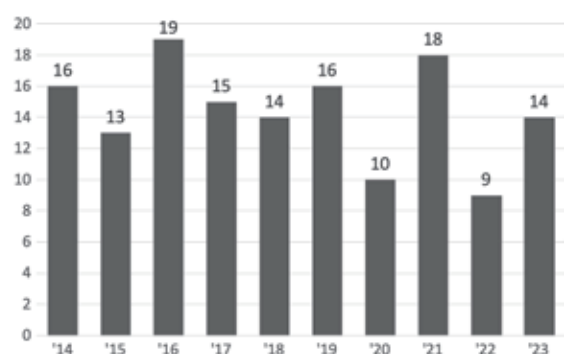
術中迅速診断



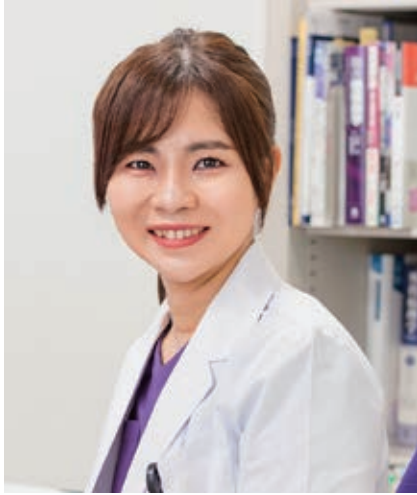
私たちにお任せください！



剖検数



- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科**
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



部長
中嶋 絢子

ナカシマ ジュンコ

経歴

- 2009年 高知大学 卒業(愛知県出身)
- 2009年 高知大学医学部附属病院で初期臨床研修
- 2011年 高知大学医学部 病理学
- 2014年 高知県立幡多けんみん病院 病理診断科 主査
- 2015年 国立循環器病研究センター 病理部 レジデント
- 2017年 高知大学医学部 病理学
(附属病院病理診断部兼任) 助教
- 2022年 近森病院 病理診断科 科長 着任

専門分野	病理学、特に循環器病理学
主に担当する疾患・手技	具体的な日常の業務としては、下記が行われます。 ① 組織診断 ② 細胞診 ③ 術中迅速診断 ④ 病理解剖、CPC
趣味	書道、ピアノ、音楽鑑賞
所属学会・認定資格	日本専門医機構・病理専門医 日本病理学会・病理専門医研修指導医 日本臨床細胞学会・細胞診専門医 死体解剖資格

メッセージ

2022年4月から高知大学名誉教授の円山英昭部長や坂西誠秀医師、非常勤医師の戸井慎先生、和田倫子先生、病理検査を支えてくれている臨床検査技師とともに診療を行ってきました。

日常の診療では患者さんと直接お会いする機会はありませんが、その分、臨床各科とのコミュニケーションを大切にして、主治医には的確・迅速な情報伝達を心がけます。

～円山英昭部長の退任につきまして～

2023年12月をもって18年間、病理診断科を支えてくださった円山先生がご退任されました。





坂西 誠秀

バンザイ セイシュウ

鳥取大学(2015年卒業)

専門分野	外科病理学一般、病理解剖を中心とした病理診断
主に担当する疾患・手技	外科病理学一般、病理解剖を中心とした病理診断を行っております。
趣味	サッカー、自動車旅
所属学会・認定資格	日本専門医機構・病理専門医 死体解剖資格

メッセージ

患者さんの病歴や臨床所見と照らし合わせながら、肉眼的病理所見および組織学的病理所見の双方を大切に、臨床医をはじめとする全てのスタッフと協力して正確な病理診断を行って参ります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

精神科

多角的なアプローチを組み合わせることで精神科医療を提供

精神科医による診察と薬物療法、カウンセリングによる心理面接、作業療法やデイケア、訪問看護などを組み合わせ、個々の患者さんに必要な医療サービスを提供しています。

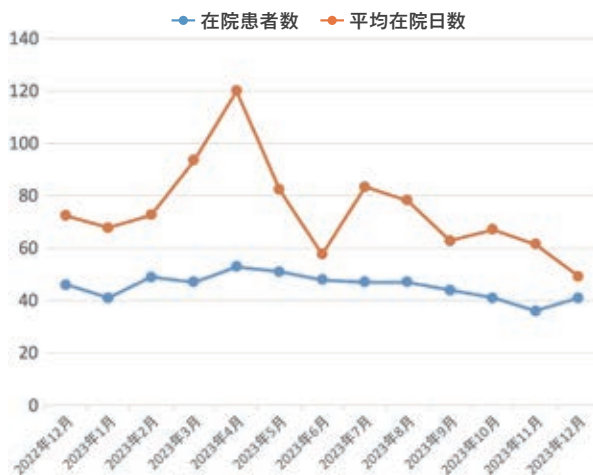
診察の中でも必要性に応じて、対象者の復職・就労を積極的にサポートできるリワーク・デイケアの取り組みをしており、効用がみられています。また、入院治療においてもより回復度をあげていくことや、短期入院や環境及び薬剤調整等につながるように、カンファレンスにより各部門が連携してチーム医療を展開しています。リエゾンチームによるサポート体制も出ています。電気痙攣療法の実施や難治性統合失調症治療薬(クロザリル)の導入も行える治療体制もあります。

- ▶ 毎朝、多職種によるチームカンファレンスで各部門の情報交換を行い、患者さん一人ひとりに寄り添った治療方針の共有を行っています。

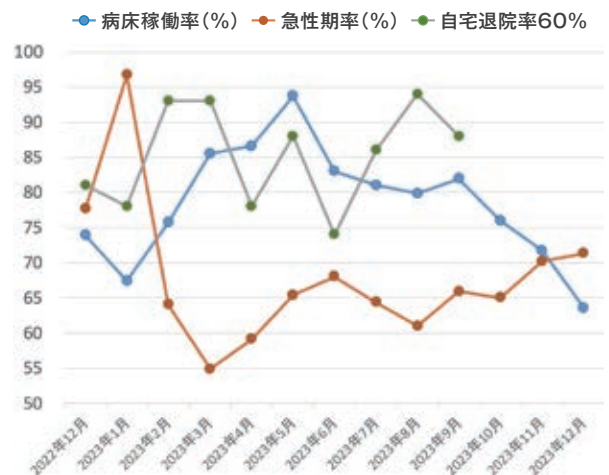


診療実績

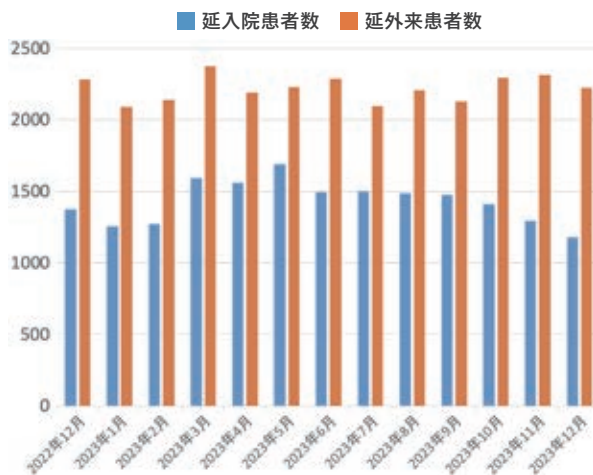
在院患者数・平均在院日数



病床稼働率・急性期率



延入院患者数・延外来患者数



私たちにお任せください!



- ▶ 医師、認定看護師、ソーシャルワーカー、作業療法士、公認心理師による精神科外に入院されている方の精神面の支援を行い、チームで共有しています。



総合心療センター長

戒 正司

エビス マサシ

経歴

- 1989年 信州大学 卒業
高知医科大学（現高知大学）神経精神科
近森病院第二分院 精神科
- 1993年 高知医科大学（現高知大学）神経精神科
- 1998年 芸西病院 精神科
- 2020年 近森病院総合心療センター センター長就任

専門分野	力動精神医学、精神分析的精神療法
主に担当する疾患・手技	精神科一般
趣味	読書、映画鑑賞、旅行
所属学会・認定資格	精神保健指定医 日本精神神経学会・精神科専門医・指導医 日本精神神経学会・精神科薬物療法研修修了 日本精神分析的精神医学会・認定精神分析的精神療法医 日本精神分析的精神医学会・精神分析的精神療法指導医 日本精神分析学会・認定精神療法医 日本精神分析学会・認定精神療法医スーパーバイザー 日本精神分析的精神医学会・運営委員

メッセージ

症状などによる疾患の理解だけでなく、患者さんに個々の心理的状況の理解を大切にしていきたいと思えます。

近森病院 精神科について

当科では多職種協働の理念に立ち、医師、看護師、薬剤師、作業療法士、公認心理師、ソーシャルワーカー、管理栄養士、医療事務がそれぞれの専門性を生かした精神科チーム医療により、個々の患者さんに必要な医療サービスを提供しています。

精神科医が診察と診断をして専門性の高い看護師による関わりのもと、薬物療法（ADHDのコンサータ治療、難治性統合失調症のクロザピン治療を含む）と精神療法（公認心理師によるカウンセリングを含む）、修正型電気けいれん療法、薬剤師による服薬指導、作業療法士による作業療法、ソーシャルワーカーによる環境調整、管理栄養士による栄養指導などの専門的な治療を外来・入院を問わず実践しています。

「デイケアメンタル」は外来通院をしている方を対象に、病気の再発防止や回復を促進し、より良い家庭生活や社会生活の実現を目的としたリハビリ・デイケアです。またうつ病などのメンタルヘルスの問題で休職されている方を対象とした復職支援専門の「デイケアパティオ」（リワークデイケア）も併設していてこちらは他の医療機関の患者さんもたくさん利用されています。

訪問看護ステーション「ラポールちかもり」は、住み慣れた地域でその人らしく生活を送ることができるように、精神科臨床が豊富な看護師が家庭を訪問し、病気や薬、日常生活や職場での悩みごとについて話を聞き、かかりつけの医師や福祉・保健関係者と連携しながら、患者さんやご家族と一緒に解決していく活動をしています。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
（精神科）

研修医

地域医療
連携センター

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



尾花 智

オバナ サトシ

総合心療センター
副センター長

高知医科大学(現高知大学)
(1989年卒業)

専門分野	特別ありませんが、 精神科全般(児童・摂食障害を除く)の診療をしています。
主に担当する 疾患・手技	児童・摂食障害を除く精神疾患
趣味	読書
所属学会・ 認定資格	精神保健指定医 日本精神神経学会・精神科専門医・指導医 日本精神神経学会 精神科薬物療法研修会修了 第12回高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了 日本精神分析的精神医学会

メッセージ

誠心誠意対応していきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



明神 和弘

ミョウジン カズヒロ

部長

徳島大学(1982年卒業)

専門分野	精神科全般(児童を除く)、器質性精神障害、感情障害
主に担当する 疾患・手技	精神科一般
趣味	鮎つり、溪流つり等
所属学会・ 認定資格	精神保健指定医 日本精神神経学会・精神科専門医・指導医 日本神経学会・神経内科専門医 日本精神神経学会 精神科薬物療法研修会修了 医学博士(高知医科大学(現高知大学)-1993年)

メッセージ

患者さんの支えになれるように頑張りたいと思っております。気軽にご相談ください。



田村 雅一

タムラ マサカズ

大阪大学(1964年卒業)

専門分野	精神科
主に担当する 疾患・手技	精神分析
趣味	相撲を見ること、音楽を聞くこと
所属学会・ 認定資格	精神保健指定医

メッセージ

病棟で入院患者の診察をしています。さまざまな疾患の患者さんの対応をしています。



森 学美

モリ サトミ

科長

高知大学(2008年卒業)

専門分野	精神科
主に担当する疾患・手技	精神科一般、ECTの施術と周術期の管理
趣味	ピアノ、ドライブ
所属学会・認定資格	精神保健指定医 日本精神神経学会・精神科専門医・指導医 麻酔科標榜医 日本救急医学会・救急科専門医 日本精神神経学会 ECTトレーニングセミナー受講修了

メッセージ

効果的なECTの麻酔と施術方法について研究しております。対象患者がいらっしゃったらお気軽に相談してください。



山下 高明

ヤマシタ タカアキ

高知大学(2016年卒業)

専門分野	精神科診察全般を勉強中です。
主に担当する疾患・手技	ECTなど
趣味	体を動かすこと、ランニング、サーフィン
所属学会・認定資格	麻酔科標榜医 日本救急医学会・救急科専門医 日本精神神経学会 ECTトレーニングセミナー受講修了

メッセージ

2022年まで救急医をやっておりました。心身ともに診られる医師を目指して勉強中です。宜しくお願いします。



小松 大祐

コマツ ダイスケ

高知大学(2020年卒業)

専門分野	精神科
主に担当する疾患・手技	精神科一般を勉強中です。
趣味	踊ること
所属学会・認定資格	日本精神神経学会 日本精神神経学会・ECTトレーニングセミナー受講終了

メッセージ

まだまだ若輩者ですが、皆様のお力になれるよう精進して参ります。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

研修医

2023年度 初期研修医



循環器内科
 消化器内科
 脳神経内科
 呼吸器内科
 感染症内科
 糖尿病・
 内分泌内科
 リウマチ・
 膠原病内科
 血液内科
 総合内科
 消化器病センター

一般外科・
 消化器外科
 呼吸器外科
 乳腺外科
 形成外科
 整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
 人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
 (精神科)

研修医

地域医療
 連携センター



餌取 勇介 高知大学(2023年卒業)

エトリ コウスケ

愛知生まれ愛知育ち、高知大学卒です。6年間を高知で過ごし、高知の医療に少しでも貢献したいと思い、高知で就職を決めました。わからないことばかりで自分の未熟さを痛感する日々ですが、その反省を活かし成長できるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。



佐々木 康介 愛媛大学(2023年卒業)

ササキ コウスケ

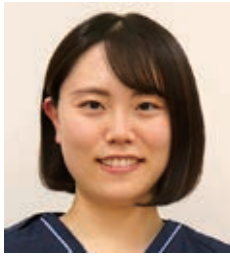
香川県出身、愛媛大学卒です。高知県の馬路村農協で働いていた時に、地域医療の現状を身を持って知り、医師を志しました。未熟さを痛感する毎日ですが、少しでも早く成長して高知県の皆様のお役に立てるように頑張りますので、宜しくお願い致します。



竹森 菜咲 高知大学(2023年卒業)

タケモリ ナサ

高知県出身です。高知の人々と自然に育てられました。働き始めて自分の未熟さに落ち込むときも多々ありますが、今は新しいことを一つずつ出来るようになっていくのが楽しいです。心身ともに成長して、早く地域に貢献できるような医師を目指したいと思います。



堤 明日香 愛知医科大学(2023年卒業)

ツツミ アスカ

高知県出身、愛知医科大学卒です。大学6年間を県外で過ごしたことで改めて地元高知の良さを実感し、帰ってきました。医師として臨床の現場に出るようになり、自分の未熟さを痛感する毎日ですが、医療スタッフの皆さんからのサポートに感謝するとともに、患者さんからの温かいお言葉に元気をもらっています。少しでも早く、大好きな高知の皆さんの力になれるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



野村 真緒 高知大学(2023年卒業)

ノムラ マオ

高知県出身で高知大学を卒業しました。医師としてのスタートを高知県で切れたことが嬉しいです。学生の頃から、先輩方の活気やスタッフのみなさんの笑顔の多さに魅了されて、私も近森病院で働きたいと思っておりました。学ぶことが沢山あり、周りの方々の優しさを感じ、感謝する日々ですが、1日でも早く力になれるように頑張りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



秦 剛志 高知大学(2023年卒業)

ハタ ゴウシ

兵庫県生まれ、高知大学出身です。臨床の現場では予期せぬことの連続で、対応しきれない自分の未熟さを痛感しています。近森病院の素晴らしい先生方、医療スタッフの方々のもとで日々研鑽を積み、理想の医師に一歩でも近づけるように努力を積み重ねていきたいと思えます。何卒宜しくお願い致します。



松田 莉奈 高知大学(2023年卒業)

マツダ リナ

高知県出身、高知大学卒です。日々の業務で至らない点が多く、反省を繰り返す毎日です。先生方やスタッフの方々にご指導、サポートいただき、心より感謝いたします。何事にも諦めず取り組んで参りますので、何卒よろしくお願い致します。



山本 達之 高知大学(2023年卒業)

ヤマモト タツユキ

岡山県出身。大学から高知に来ました。医師としての最初の日々をものがきながら、指導医をはじめ色々な方々に助けられながら過ごしています。まだまだ、未熟者ですが、ここでの多くのチャレンジを積み重ねて研修終了後大きく成長した姿を見せられるよう精進して参ります。ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



山本 真梨子 高知大学(2023年卒業)

ヤマモト マリコ

高知の医療に貢献したいと思い、生まれ育ったこの土地で一員として邁進しています。温かい先生方やスタッフの方々がいる恵まれた環境に常に感謝を忘れず、一つ一つを吸収し成長していきたいと思えます。まだまだ未熟ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医
- 地域医療連携センター



吉宗 冴 高知大学(2023年卒業)

ヨシムネ サエ

香川県出身、高知大学卒業です。分からないことが多く、たくさんの方々にご迷惑をおかけする毎日で、自分の未熟さを感じています。医療スタッフの方々には多くの場面でフォローしていただき、感謝してもしきれません。少しでも早く成長できるよう、日々努力していきたいです。よろしくお願いいたします。

2024年度 初期研修医



秋澤 麗菜 高知大学(2024年卒業)

アキサワ レイナ

生まれ育った高知県の医療に少しでも貢献したいと思い、日進月歩する医療に触れながら日々邁進しております。

まだまだ未熟で医療スタッフの方々にご迷惑をおかけし反省する毎日ではございますが、一日でも早く戦力の一つとなれるよう精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



池田 裕菜 大阪医科薬科大学(2024年卒業)

イケダ ユナ

和歌山県出身です。大学の実習で訪れた高知に惹かれ、近森病院での研修を決めました。未熟な自分ですが、先生をはじめ、近森病院のスタッフの皆様を支えられているのを感じ、心から感謝しています。医師として成長できるよう精進していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



大東 雄太 高知大学(2024年卒業)
オオヒガシ ユウタ

奈良県出身、高知大学卒です。高知の海に惹かれて高知で働くことを決めました。働き始めて壁にぶつかることは多々ありますが、それらを乗り越え少しでも早く一人前になれるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。



絹川 仁康 高知大学(2024年卒業)
キヌガワ ノリヤス

高知県出身、高知大学卒業です。日々の業務の中での指導医やスタッフの方々のサポートに感謝するとともに、分からないことの多い自分の未熟さを痛感しています。少しでも早く成長できるように努力していきたくと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



竹倉 皓大 高知大学(2024年卒業)
タケクラ コウダイ

高知県出身です。日々の業務を通して自分の未熟さを痛感しております。指導医の先生方、スタッフの皆様方からのご指導や優しさに感謝する毎日です。お世話になった方々に成長した姿をお見せできるよう、日々真剣に取り組んでいきたいと思っております。高知の医療に貢献できるように研鑽を重ねて参りますので、何卒よろしくお願いいたします。



田村 諒太 高知大学(2024年卒業)
タムラ リョウタ

生まれも育ちも高知県です。分からないことばかりで、ご迷惑をおかけする毎日ですが、周りの皆さんに助けていただき、医療に関わらせていただいております。高知県の医療に少しでも貢献できるように1日1日を全力で駆け抜けて参りますので、ご指導ご教鞭のほどよろしくお願いいたします。



藤光 涼太 高知大学(2024年卒業)
フジミツ リョウタ

広島県出身。高知大学卒業です。働く中で、これまでの机上の勉強とは異なり、患者さんひとりひとりの経過に対応する難しさを感じております。近森病院の指導医の先生方や、コメディカルの皆さんに、積極的にコミュニケーションをとり、すこしでも皆さんのお役に立てるよう努力していきたくと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。



宮地 博紀 高知大学(2024年卒業)
ミヤジ ヒロキ

高知県生まれ高知県育ち、大学も高知大学です。臨床の現場に出て間もないため分からないことも多く戸惑うこともありますが、上級医やメディカルスタッフの方々にご指導頂きながら勉強させて頂く日々を過ごしております。これからも沢山のことを学びながら一歩ずつ着実に前進していきたくと思っております。何卒よろしくお願いいたします。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



八木 啓 久留米大学(2024年卒業)

ヤギ ケイ

高知県出身、久留米大学卒です。浪人も合わせると8年間高知から離れておりました。県外に出たことであらためて高知の温かさ・魅力を実感し、高知の医療に貢献したいと思い帰って参りました。働き始めてからは慣れないことの連続で、力不足を実感する毎日です。病気だけでなく「人」を診ることができる医師を目指して日々研鑽を積み重ねて参ります。何卒よろしくお願致します。



岡本 大輝 高知大学(2024年卒業)

オカモト ダイキ

高知県出身、高知大学卒です。毎日分からないことばかりで大変ですが、多くの先生方やコメディカルスタッフなど周りの人たちに優しく支えられ、少しずつですが日々の成長を感じています。まだまだ未熟ですが、学べることはとことん吸収していくよう頑張りますので、どうぞよろしくお願致します。



佐野 貴昭 高知大学(2024年卒業)

サノ タカアキ

新潟県出身で高知大学卒です。人生で2番目に多くの時間を過ごした第二の故郷高知で研修できることを大変嬉しく感じております。臨床の現場は予想以上に多くの困難があり自分の未熟さを感じるばかりですが、周囲の方々に助けて頂き何とかやれています。お世話になっている先生方やスタッフの皆さん、そして自分を拾ってくれた高知に早く一人前になって恩返しできるよう精進して参ります。



塩見 真弘 兵庫医科大学(2024年卒業)

シオミ マサヒロ

高知県出身、兵庫医科大学を卒業しました。先輩方、指導医の方々のサポート、ご指導のもと充実した研修生活を送らせていただき大変感謝しております。毎日1つ1つが新しいことの連続で、すべてがとても新鮮に感じます。また、少しずつできることが増え、成長を実感する日々です。一方で、まだまだ勉強不足であり、至らないところがありますが、何卒よろしくお願致します。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター

地域医療連携センター

地域医療連携センターは、下記3つの大きな役割を担っており、地域の医療機関の先生方やスタッフの方との、連携の窓口になります。

- ① 前方連携 …… 地域の病院や診療所からの専門外来の予約
- ② 後方連携 …… 治療により急性期の状態から回復した患者さんを地域の医療機関や施設へお戻りする調整
- ③ 病床管理 …… 病床の入退院の管理

地域医療連携センターは、医師、看護師、ソーシャルワーカー、事務の多職種で構成されており、それぞれの専門性を生かして協力することで地域の医療機関様との連携の強化に努めております。

こちらは地域の医療機関との窓口となる地域医療連携センターの職員紹介ページです。日頃は電話でのやり取りが主になると思いますが、このページを見ていただき顔の見える連携を目指していきたいと考えております。昨年から異動等に変更がありますので、ご確認ください。

最近、定期的に当院へ連携室のスタッフの方が来院していただき転院を検討している患者さんに直接接してもらうことにより現状をリアルタイムで把握していただき、早い転院ができるケースが増えてきています。また、そのような医療機関も増えてきております。今後も、より多くの医療機関と密な連携ができるようにしていきたいと考えております。

これからも高知県における当院の役割を考えつつ、地域の医療機関様とともに高知県の医療をより良くするために邁進していきたいと思っております。そのためにも地域医療連携センターの職員一同精進してまいります。今年も、近森病院地域医療連携センターをよろしくお願いたします。



センター長
(消化器外科 主任部長)
塚田 暁
ツカダ アキラ

私たちにお任せください!



看護部 **齊藤 尚子** 副看護部長
サイトウ ナオコ

当院での治療を必要とする方をスムーズに受け入れ、早期に住み慣れた地域でその人らしく生活することができるよう地域の多職種の方々との連携を深め、在宅施設、医療機関へと切れ目のない継続看護の充実を目指していきます。引き続き「顔の見える連携」を築いていくことができるよう、一層努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



看護部 **濱口 富代** 看護師長
ハマグチ トミコ

2024年4月より地域連携センターに配属となりました。当院の特徴を理解してご紹介いただき、当院も連携機関を理解して適切な紹介を行うことが重要です。連携機関に当院を知ってもらうための広報活動(前方連携)、退院を円滑かつ適切に進めるための退院支援(後方連携)、地域の医療需要や連携機関の状況等の情報収集(情報管理)が重要と考えます。気軽に相談いただける窓口になれるように頑張りたいと思っております。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医



看護部 森澤 恵 看護師長【後方連携担当】
 モリサワ メグミ

患者さんの望む医療や生活が継続できるよう、地域の病院・施設・介護支援事業所など地域で在宅医療を支えていらっしゃる皆様方と、密に連携していきたいと思っております。急性期からしっかりと在宅を見据えた支援が行えるよう、患者さんの意思決定支援を行い、地域の皆様方にしっかりと思いをつなげていきたいと考えております。精一杯取り組んで参りますので、よろしくお願い致します。



看護部 町田 清史 看護師長【前方連携担当・ER兼任】
 マチダ キヨフミ

救急車で来院する患者さんや当日紹介患者さんの受け入れ、入院予約・空床を把握する事で、よりスムーズなベッドコントロールを実現し、急患受入れに全力を尽くしたいと思っております。近森Dr.カーや近森救急車で紹介患者搬送は一定の評価を頂いております。まだまだ全例とはいきませんが、可能な限り出勤し、地域のお役に立ちたいと考えております。当日紹介患者の対応も担当しております。



看護部 村田 美保
 ムラタ ミホ

急性期から在宅を見据えた支援・継続看護が行えるよう患者さんの意向確認や意思決定支援を行い、多職種と連携しながら地域の方と繋がっていければと思います。今後とも宜しくお願い致します。



医療福祉部 西本 奈加 部長
 ニシモト ナカ

ソーシャルワーカー部門の管理職です。「連携」を作ることは簡単でないし、保つための努力も必要だからこそ、やりがいがあると考えています。自分たちが急性期のソーシャルワーカーとして適切な支援をすること、そして、患者さんご家族の思いや考えを適切に引き継げるよう努力します。



医療福祉部 島崎 友映 主任
 シマザキ トモエ

北館5・6階病棟を担当しています。整形外科の患者さんが多いですが、様々な診療科の患者さんが入院されています。患者さん、ご家族の思いを正確に理解し、丁寧につないでいくことができるよう努めます。



医療福祉部 三浦 梢
 ミウラ コスエ

集中治療病棟(救命救急・HCU)と、ERを担当しています。緊急入院となる方の中には、無保険状態や患者自身が家族の介護をしている等、緊急入院であるが故に生じる課題を抱えている方もいます。私は、患者が安心して治療に臨める環境を整えることを重視して介入を行っています。ERでは地域の医療機関への当日入院の相談を多く対応しており、しっかりと“繋ぐ”支援を心がけています。



医療福祉部 小川 明希
オガワ アキ

現在、ICU病棟を担当しています。ICU病棟では、急な入院に対する患者さん、ご家族の不安に寄り添いながら、その時々に必要な関わりができるよう意識しています。また、どのような場面でも、ご本人の意思決定を大事にした支援ができるよう努めています。連携の際には、どうぞ、よろしくお願い致します。



医療福祉部 小林 莉都子
コバヤシ リツコ

外来相談、電話相談等に対応しています。丁寧な対応を心がけています。まだまだ未熟で至らない点もあるかと思いますが宜しくお願いします。



医療福祉部 市川 由佳梨
イチカワ ユカリ

主に循環器内科、心臓血管外科の方が入院される病棟の担当をしています。患者さんの価値観や社会背景、全身状態をしっかりと繋いでいけるよう、関係機関の方々との連携も丁寧に取り組んでいきたいと思っています。至らない点もあるかもしれませんが、今後ともよろしくお願い致します。



医療福祉部 西森 史
ニシモリ フミ

6階A病棟を担当しています。呼吸器内科・血液内科疾患の方が多く入院されます。それぞれの患者さんご家族に対し、急性期病院のソーシャルワーカーとしての支援ができるよう努めています。



医療福祉部 吉本 有希
ヨシモト ユキ

現在私が担当している北館3階には、病状が落ち着いてきた内科疾患の患者さんが多く入院しています。そのため転院/退院支援が多く、関係機関とも連絡を取る機会が多い印象です。本人の意向を中心とし家族/関係機関とも話し合いを重ね、次の療養先に繋げていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



医療福祉部 岡田 葵
オカタ アオイ

主に循環器内科、心臓血管外科を担当しています。病気や治療による状態の変化や本人・ご家族の思いを理解することを大切に、関係機関の方々とも丁寧な連携を心がけていきたいと思っています。まだまだ至らない点も多いですが、今後ともよろしくお願い致します。

循環器内科

消化器内科

脳神経内科

呼吸器内科

感染症内科

糖尿病・
内分泌内科

リウマチ・
膠原病内科

血液内科

総合内科

消化器病センター

一般外科・
消化器外科

呼吸器外科

乳腺外科

形成外科

整形外科

脳神経外科

心臓血管外科

泌尿器科

腎臓内科・
人工透析内科

皮膚科

麻酔科

放射線科

救急科

化学療法センター

病理診断科

総合心療センター
(精神科)

研修医

地域医療
連携センター



医療福祉部 田村 歌穂
 タムラ カホ

主に外科、泌尿器科の病棟を担当しています。入院中の心配事や退院後のことなど、患者さんやご家族からお話を伺いながら一緒に考えさせていただいています。まだまだ未熟ですが、関係機関の方々の力をお借りしながら、日々取り組んで参りたいと思います。ソーシャルワーカーとして成長できるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。



医療福祉部 高橋 美冬
 タカハシ ミフユ

現在私が担当している北館4階病棟は、診療科を問わず内科や整形外科など混在している病棟です。患者さんの生活背景や病状などを正確に把握していき、患者さんや家族、関係者の方とともに今後について考えていきたいと思っています。まだまだ至らない点がありますが、丁寧な対応を心掛けていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。



医療福祉部 實松 美咲
 サネマツ ミサキ

主に脳神経外科、脳神経内科、形成外科の患者さんが入院される病棟を担当しています。患者さんやご家族の思いに寄り添いながら、転院や退院した次の生活場所を一緒に考えていきたいと思っています。まだまだ至らない点もたくさんありますが、よろしくお願いいたします。



医療福祉部 三浦 彩
 ミウラ アヤ

現在、7A病棟を担当しています。主に整形外科の患者さんが入院される病棟です。患者さんの入院前の生活を教えてもらいながら、今後の生活を一緒に考えていけるよう、思いに寄り添うことを意識して関わっています。至らない点もありますが、よろしくお願いいたします。



医療福祉部 岡林 優希
 オカバヤシ ユウキ

4月に入社し、地域医療連携センターの一員として少しずつ業務に携わることができ、身が引き締まる思いを感じています。丁寧で真摯な対応を心がけ、日々の業務に取り組んでいきたいです。ご迷惑をかけることもあると思いますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



医療福祉部 横山 弘佳 事務
 ヨコヤマ ヒロカ

事務を担当しています。各市町村に書類の進捗状況を確認するなど、担当の方とコミュニケーションを取りながら、どうすればスムーズに処理が出来るのかを考えて行動しています。ご高齢や障がいを持つ患者さんが多い近森病院では、多種多様の書類がたくさんあります。先生方や患者さんに、これらの書類が迅速かつ円滑に回せるように努力しています。



医療福祉部 **中越 文枝** 事務
ナカゴシ フミエ

地域医療連携室の事務をしています。文書発送、電話対応等しています。丁寧、正確な業務を心がけています。



医療福祉部 **古谷 優佳** 事務
フルヤ ユウカ

4月に入職し、地域医療連携センターの事務として業務に取り組んでいます。医療制度の説明や電話対応など、丁寧、正確に行い少しでも早く皆さまの役に立てるように頑張ります。ご迷惑をかけることもあるかと思いますがよろしくお願いいたします。



クラーク **上田 法子**
ウエタ ノリコ

主に外来および病棟と共有した入院に関する情報のとりまとめ、その他、前方連携に関する業務を担当しています。地域の医療機関の皆様には、患者さんの入院連絡や診療情報のやりとり等でお世話になる機会が多いですが、迅速で丁寧な対応を心がけながら緊密な連携を念頭に取り組んでまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



管理部 **大中 崇** 主任
オオナカ タカシ

前方連携業務を担当している事務職員です。懇切丁寧を念頭に、医療機関の皆様方への対応を心掛けています。日頃より近森病院へ様々な症例をご紹介いただき誠にありがとうございます。これからもできる限り柔軟に承れるよう努めて参ります。娘たちの自由さも柔軟に受け止めていきたいところですが難渋しています。



管理部 **筒井 大知**
ツツイ ダイチ

日頃より近森病院との地域医療連携にご協力いただき誠にありがとうございます。主に紹介予約業務や医療機関訪問などの前方連携を担当させていただいています。その他、様々な問い合わせにも対応していますので、何かあれば気軽にご相談ください。今後も高知県の地域医療連携に尽力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



管理部 **西森 彩奈**
ニシモリ アヤナ

主に外来の紹介予約や入院を含む受診相談などの前方連携を担当させていただいています。その他にも情報提供依頼等のお問い合わせなども対応しています。まだまだ至らない点や、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、さまざまな医療連携業務に取り組んで参ります。地域の方々のお力になれるよう勉強して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

- 循環器内科
- 消化器内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 感染症内科
- 糖尿病・内分泌内科
- リウマチ・膠原病内科
- 血液内科
- 総合内科
- 消化器病センター
- 一般外科・消化器外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 腎臓内科・人工透析内科
- 皮膚科
- 麻酔科
- 放射線科
- 救急科
- 化学療法センター
- 病理診断科
- 総合心療センター(精神科)
- 研修医

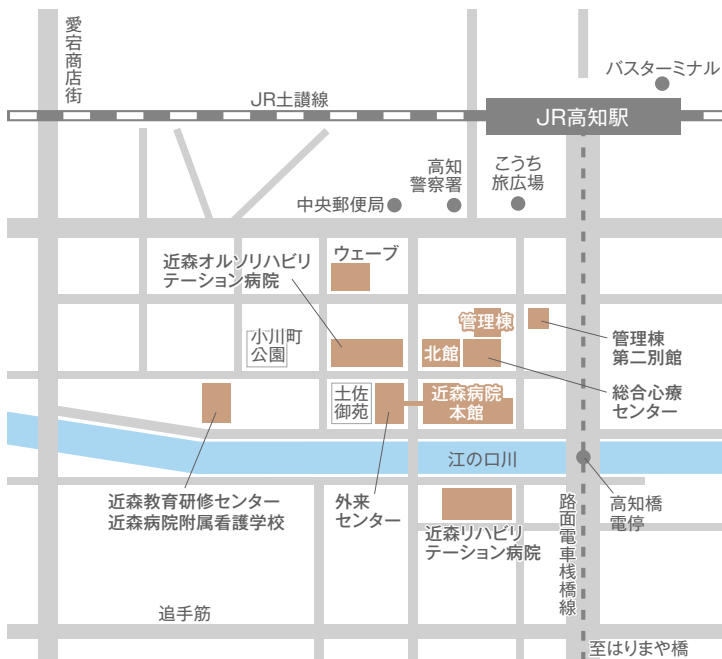
診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●		
13:30~17:00	●	●	●	●	●		

受付時間…8:00~11:30、12:30~16:30

※診療時間外、土・日・祝でも急患の方は救急外来で対応させていただきます。

ACCESS



- JR高知駅より徒歩で約6分
- はりまや橋から路面電車約5分
- 高知ICから車で約10分
- 高知龍馬空港から連絡バスで約40分



命を救う。命をつなぐ。

CHIKAMORI

HEALTHCARE GROUP

近森病院

〒780-8522 高知市大川筋一丁目1-16

TEL.088-822-5231(代) FAX.088-872-3059

<http://www.chikamori.com/>

ロゴマークのスカイブルーは高知の青空を、病院のクロスマークにもffにも見える形は *freedom and flexibility* を意味し、時代の医療ニーズに柔軟に合わせることを表現しています。

近森病院 地域医療連携ガイド
2024年度版

発行 2024年6月
発行者 近森病院 院長 川井 和哉

本誌掲載のデータは2024年6月現在のものです。